

縮尺 20 万分の 1

# 土地分類図付属資料

(和歌山県)

昭和 49 年 3 月

経済企画庁総合開発局



## 縮尺 20 万分の 1 土地分類図付属資料目次

利用者のために .....	1
<b>A 土地条件等の概要</b> .....	<b>5</b>
1. 地形区分とその性状等の概要 .....	7
2. 表層地質の分布とその性状等の概要 .....	17
3. 土壌統群の分布とその性状および生産力可能性等の概要 .....	20
4. 土地利用可能性分級等の概要 .....	29
4-1 土地利用現況の概要 .....	29
4-2 土地利用可能性分級の地域別の概要 .....	40
<b>B 統計の部</b> .....	<b>61</b>
1. 土地利用現況 .....	62
1-1 土地利用現況別面積市町村別内訳 .....	62
1-2 D.I.D.おおむね 10 万人以上の都市の土地利用現況の内訳 .....	66
2. 自然的土地条件 .....	68
2-1 傾斜区分別面積市町村別内訳 .....	68
2-2 標高区分別面積市町村別内訳 .....	70
2-3 地形区分別面積市町村別内訳 .....	72
2-4 表層地質分布面積市町村別内訳 .....	76
2-5 土壌統群分布面積市町村別内訳 .....	82
3. 土地利用可能性分級 .....	88
3-1 土地利用可能性分級別面積市町村別内訳 .....	88
3-2 土地利用可能性分級と自然条件との関連 .....	90
3-2-1 土地利用可能性分級と地形区分との関連 .....	92
3-2-2 土地利用可能性分級と傾斜区分との関連 .....	96
3-2-3 土地利用可能性分級と標高区分との関連 .....	100
3-2-4 土地利用可能性分級と土壌生産力可能性との関連 .....	104
3-3 土地利用可能性分級別主要地域の概要 .....	108
3-4 土地利用可能性分級別区域別内訳 .....	110
3-4-1 土地利用可能性分級別地域別内訳 .....	110
3-4-2 土地利用可能性分級別市町村別内訳 .....	116
 (補遺)	
付属資料に基づく地域別分析 .....	141





# 利用者のために

## I 編集方針

この附属資料は、縮尺20万分の1土地分類図についての概要説明と、面積統計とに分けられるが、面積統計については、原則としてそれぞれの縮尺20万分の1土地分類図の統計項目に対応した図幅について面積を測定し製表作成したものである。

たとえば、2-1表「傾斜区分別面積市町村別内訳」は、「傾斜区分図」(オーバー・レイ)を市町村の行政区画単位に面積測定したものであり、3-2-1表「土地利用可能性分級と地形区分との関連」は「土地利用可能性分級図」および「地形分類図」を用い、前者においては、土地利用可能性分級である類地パターンを、後者においては地形区分のパターンをそれぞれ重ねあわせて面積を測定し、両者の面積的関連を把握して作成したものである。

ただし、1-1表「土地利用現況別市町村別内訳」および1-2表「D・I・D・おおむね10万人以上の都市土地利用現況の内訳」については和歌山県における各種統計資料等を調整して作成したものである。

なお縮尺20万分の1の土地分類図の各図幅と、附属資料統計表との関連を示すと次のとおりである。

統計表作成のために使用した土地分類図等の一覧

土地分類図等の名称 統計表の名称		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
		地形分類図	起伏量・谷密度図	傾斜区分図	表(平面的分類図)	表(垂直的分類図)	土壌	土壌生産力可能性図	等級区分可能性図	土地利用可能性分級図(土地利用現況図)	土地利用可能性分級図	(標高区分図)
1-1	土地利用現況別市町村別内訳											○
1-2	D・I・Dおおむね10万人以上の都市の土地利用現況の内訳											○
2-1	傾斜区分別面積市町村別内訳		○									
2-2	標高区分別面積市町村別内訳										○	
2-3	地形区分別面積市町村別内訳	○										

土地分類図等の名称 統計表の名称		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
		地形分類図	起伏量・谷密度図	傾斜区分図	表層(平面的)地質分類図	表層(垂直的)地質分類図	土壌	土壌生産力可能性図	等級区分	土地利用可能性分級図(土地利用現況図)	土地利用可能性分級図	(標高区分図)
2-4	表層地質分布面積市町				○							
2-5	土壌統群分布面積市町						○					
3-1	土地利用可能性分級別面積市町									○		
3-2-1	土地利用可能性分級と地形区分との関連	○								○		
3-2-2	土地利用可能性分級と傾斜区分との関連			○						○		
3-2-3	土地利用可能性分級と標高区分との関連									○	○	
3-2-4	土地利用可能性分級と土壌生産力可能性との関連							○		○		
3-3	土地利用可能性分級別主要地域の概要	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3-4	土地利用可能性分級別市町村別内訳									○		○

## Ⅱ 利用上の留意事項

土地分類図の各図から測定された項目別パターンの面積値は、各図の図示表現の技術的な制約、すなわち縮尺20万分の1の土地分類図の場合には最小図示単位として1km<sup>2</sup>（図上では5mm四方）を原則とし、特殊な場合においても最小径400m（図上で2mm）を限度としたため、実在の面積とは一致しない場合もあると考えられる。とくに、パターンの小さい性格をもつ分類項目にあっては、やや少な目に数値が出る傾向がある。

したがって、この統計表を各種資料として使用する場合には、項目ごとの絶対値を使用するのではなく、概括的把握ないし、項目の構成比率等を用いるようにされたい。

## Ⅲ 表中の記号について

「0」は数値が掲載位に満たないもの

「－」は該当事実のないもの

「 」(空白)は編集時において資料がなく不明のもの

#### IV 県統計等の資料について

##### ア. 土地利用現況別面積市町村別内訳

###### (1) 市町村面積

(資料) 和歌山県統計年鑑(昭和47年刊行)「行政区画(昭和45年)の面積(建設省国土地理院)」による

###### (2) 田、畑、草地面積

(資料) 1970年世界農林業センサス「和歌山県統計書(農業編)」による

###### (3) 林地面積

(資料) 1970年世界農林業センサス(和歌山県統計書(林業編))による。ただし未立木地面積に伐採跡地を含める。

###### (4) 宅地面積

(資料) 和歌山県統計年鑑(昭和47年刊行)「市町村別地目別土地面積(昭和44～45年)の宅地面積(総務部地方課)」による

###### (5) 公共用地その他

(資料)(1)市町村総面積から農地、林地、草地、宅地面積を差引いた数字である。

##### イ. D・I・D・おおむね10万人以上の都市の土地利用現況の内訳

(資料)(1)和歌山市の調査報告による。

本調査に当たった関係機関は充のとおりである。

##### 地形分類図

奈良大学文学部 〒631 奈良市宝来町 TEL(0742)代44-1251

奈良女子大学文学部 〒630 奈良市北魚屋西町 TEL(0742)代23-1131

##### 表層地質図

和歌山大学教育学部 〒640 和歌山市真砂町1丁目1 TEL(0734)代22-6101

県薬事指導所 〒640 和歌山市小松原通り1丁目1 TEL(0734)代23-6111

##### 土壌図

県農林部林業課 〒640 和歌山市小松原通り1丁目1 TEL(0734)代23-6111

県農業試験場 〒640-04 和歌山県那賀郡貴志川町高尾160 TEL(0736694)代2300

県果樹園芸試験場 〒643 和歌山県有田郡吉備町大字奥753 TEL(073752)代0020

##### 土地利用現況図

県農林部農政課 〒640 和歌山市小松原通り1丁目1 TEL(0734)代23-6111

##### 土地利用可能性分級図

県農林部農政課 〒640 和歌山市小松原通り1丁目1 TEL(0734)代23-6111

県農林部林業課 " " " " "

県農業試験場 〒640-04 和歌山県那賀郡貴志川町高尾 160 TEL (0736694) 代 2300  
 県果樹園芸試験場 〒643 和歌山県有田郡吉備町大字奥 753 TEL (073752) 代 0020

和歌山県土地分類図作成協議会委員

機関	委員氏名	所 属	住 所	備考
大学	岩 橋 勉	和歌山大学教育学部	海南市孟子570番地	
"	武久義彦	奈良女大学文学部	奈良市二名町1980-294	
"	小谷 昌	奈良大学文学部	奈良市登美ヶ丘西1丁目4100-60	
県	寺 杣 哲夫	農 林 部 農 政 課	和歌山市小松原通り1丁目1	
"	佐々木 真弓	"	"	
"	橋 本 一 郎	" 園芸農産課	"	
"	辻 善 郎	" みかん課	"	
"	川 崎 源 司	" 畜産課	"	
"	桂 山 辰 郎	" 耕地課	"	
"	村 山 弘 嘉	" 林政課	"	
"	植 村 良 吉	" 林業課	"	
"	神 戸 登善郎	企 画 部 開 発 課	"	
"	吉 野 実	薬 事 指 導 所	"	
"	柳 沢 方 義	農 業 試 験 場	那賀郡貴志川町高尾160	
"	山 村 文 三	果 樹 園 芸 試 験 場	有田郡吉備町大字奥753	

## A. 土地条件等の概要



# 1. 地形区分とその性状等の概要



(小谷 1973)

地 域 区 分 表

地	域	山	地	丘	陵	地	台	地	低	地
A	紀	1 和泉山地	m <sub>1</sub> 和泉山地							
		2 紀ノ川谷	m <sub>2</sub> 九度山山麓地	h <sub>1</sub> 橋本丘陵		t <sub>1</sub> 紀ノ川下流 海河岸段丘 t <sub>2</sub> 紀ノ川中流 河岸段丘 t <sub>3</sub> 紀ノ川上流 河岸段丘		l <sub>1</sub> 紀ノ川下流 低地 l <sub>2</sub> 紀ノ川中流 低地 l <sub>3</sub> 紀ノ川上流 低地		
	北	3 和歌山東山 山地	m <sub>3</sub> 和歌山東山 山地						l <sub>4</sub> 和田川低地	
		4 亀川低地							l <sub>5</sub> 亀川低地	
		5 海南低地							l <sub>6</sub> 海南低地	
		6 貴志川谷	m <sub>4</sub> 貴志川低位山 地			t <sub>4</sub> 貴志川段丘		l <sub>7</sub> 貴志川低地		
		7 竜門雨山山 地	m <sub>5</sub> 竜門山地							
			m <sub>6</sub> 天野盆地							
			m <sub>7</sub> 鞆淵川低位山 地							
			m <sub>8</sub> 雨山山地							
8 高野山地	m <sub>9</sub> 高野山地									
	m <sub>10</sub> 高野高原									
	m <sub>11</sub> 高貴盆地									
9 生石ヶ峰地	m <sub>12</sub> 生石ヶ峰山地									
10 下津低地							l <sub>8</sub> 下津低地			
B	紀	1 有田川谷	m <sub>1</sub> 有田川低位山 地			t <sub>1</sub> 有田川段丘		l <sub>1</sub> 有田川下流低 地		
		2 湯浅低地					l <sub>2</sub> 湯浅低地			
		3 護摩壇・白 馬山地	m <sub>2</sub> 護摩壇・白馬 山地							
	中	4 由良川低地						l <sub>3</sub> 由良川低地		
		5 御坊盆地	m <sub>3</sub> 東部小起伏山 地			t <sub>2</sub> 御坊東北部段 丘		l <sub>4</sub> 御坊低地		
		6 日高川谷	m <sub>4</sub> 日高川低位山 地							
		7 鋒尖・牛廻 山地	m <sub>5</sub> 鋒尖・牛廻山 地							
		8 和佐・清冷 山地	m <sub>6</sub> 和佐・清冷山 地							
		9 果無山地	m <sub>7</sub> 果無山地							
C	紀 南	1 紀南海岸丘 陵地		h <sub>1</sub> 印南・南部海 岸丘陵	t <sub>1</sub> 印南・南部海 岸段丘					
				h <sub>2</sub> 富田・周参見 海岸丘陵	t <sub>2</sub> 富田・周参見 海岸段丘					
				h <sub>3</sub> 周参見・古座 海岸丘陵	t <sub>3</sub> 周参見・古座 海岸段丘					
				h <sub>4</sub> 潮岬海岸丘陵	t <sub>4</sub> 潮岬海岸段丘					
				h <sub>5</sub> 大島海岸丘陵	t <sub>5</sub> 大島海岸段丘					



	地 域	山 地	丘 陵 地	台 地	低 地
紀 南			h6 古座・那智海岸丘陵	t6 古座那智海岸段丘	
			h7 那智・新宮海岸丘陵		
	2 印南・南部山地	m1 印南・南部山地			
	3 印南川低地	—			11 印南川低地
	4 切目川低地	—			12 切目川低地
	5 田辺盆地	m2 重善小起伏山地	h8 田辺丘陵 h9 白浜・朝来丘陵		13 南部川低地 14 芳養川低地 15 会津・三栖川低地
	6 高尾山地	m3 高尾山地			
	7 高星・大森山地	m4 高星・大森山地			
	8 富田川谷	m5 富田川低位山地	h10 富田川下流丘陵地		16 富田川下流低地
	9 千丈・塩津山地	m6 千丈・塩津山地			
	10 日置川谷	m7 日置川低位山地			17 日置川下流低地
	11 野竹法師山地	m8 野竹法師山地			
	12 大塔山地	m9 大塔山地			
	13 周参見川低地				18 周参見川低地
	14 峰山山地	m10 峰山山地			
	15 串本海岸低地				19 串本海岸低地
	16 古座川谷	m11 古座川低位山地			110 古座川下流低地
	17 戸天倉山地	m12 戸天倉山地			
	18 太田川低地				110 太田川低地
	19 熊野山地	m13 熊野山地			
		m14 熊野山麓地			
	20 那智川低地				112 那智川低地
	21 三輪崎海岸低地				113 三輪崎海岸低地
	22 新宮低地			t7 新宮海岸段丘	114 新宮低地
	m15 熊野川低位山地			115 熊野川低地	
	m16 高田盆地				
23 熊野川谷	m17 赤木川低位山地			116 赤木川低地	
	m18 十津川低位山地			117 十津川低地	
	m19 北山川低位山地			118 北山川低地	
24 大峯山地	m20 大峯山地				

## 1 - 1 地形区域区分

和歌山県は紀ノ川谷をのぞいて平野に乏しく、小さな平野が海岸部に点在しているほか、狭小な谷底平野が山地内部に複雑に入り込んでいて、地形の地域的なまとまりが少ない。

また田辺周縁のように、いくつもの小さな低地、台地、丘陵地、山地が組合わさって不規則なパターンをなすことが多く、このような場合単位地形域として区分することが困難なうえ、土地利用や生活圏などの側面を考慮すればむしろ、これらを一体とした複合地形域として取扱うことが好ましく田辺盆地という複合地形域を設定した。

成因的には山地の従属物である山麓地も応用地形的には平野の延長としての性格が強く、山麓地のあるものは紀ノ川谷のように平野を構成主体とした地形域に組込んだ。

地形地域区分はあくまでも地形的特性を主軸とするが地質、河川流域、土地利用、行政地域などの諸要素も考慮した。

地域区分の方法はまず県域を<紀北、紀中、紀南>の3地域に1次区分表示し、それぞれをA、B、Cの記号であらわし、その構成メンバーである複合地形域、たとえば<紀ノ川谷>を2次区分し、それぞれ北から南の順にアラビア数字で地域番号を付した。2次区分された複合地形域をさらに山地(m)、丘陵地(h)、台地(t)、低地(l)の単位地形域に細分し、それぞれの地形系列ごとにm1、m2、m3のように地域番号をあたえた。この番号は1次区分同一の地形地域の中では通し番号となり、例えば紀ノ川下流低地はA・2・1(紀北・紀ノ川谷・下流低地)のように表示される。

紀北は和泉山地から生石ヶ峰山地まで、地質的には和泉層群の地域、中央構造帯、三波川変成帯、秩父累帯を含めた地域に相当する。

紀中には有田川低位山地から果無山地までのほぼ日高川地帯に相当し、紀南は牟婁地帯および熊野酸性岩地域にあたる。

## 1 - 2 地形の構造

紀伊半島は仏経ヶ岳を中心とした曲隆によって高度分布や海岸線など地形の大勢が決定されている。しかし中央構造線以南は西南日本の外帯に属し、三波川変成帯から秩父累帯、日高川地帯、牟婁地帯にいたる地層が東西方向の帯状に配列しているため地形も地質構造に支配され東西方向の縦谷と脈状山地の発達も期待されるが必ずしもそのように単純ではない。走向のみだれた秩父累帯の浸触平坦面である高野山地は塊状をなし、東西方向の走向と明瞭な脈状山地をしめす三波川変成帯とは対照的である。高野山地そのものも東北-南西方向、東西方向、西北-東南方向の構造線によって切られている。

東西方向の生石ヶ峰山地は東部の尖峰ノ山で北東に方向を転じ、天狗岳にいたって脈状性を消失し高野山地に移行する。

和歌山県の山地では脈状山地の方向性は東西方向と東北-西南方向の2方向があり、東西方向の脈状性は紀南の牟婁地帯に入って、東北-南西方向の要素が加わると同時に、脈状性が不明瞭となり、傾動地塊のモザイクのような性質をしめすようになる。

和泉山地、竜門・雨山山地、生石ヶ峰山地、護摩壇・白馬山地、果無山地はいずれも東西方向の脈状山地であるが、護摩壇・白馬山地は遠く大峯山地の仏経ヶ岳にはじまり伯母子岳、護摩壇岳を経て御坊

北方の薬師谷山まで延々77Kmにおよんでいる。

紀伊半島南端の峰山山地も東西方向の隆起軸をもち古座川の流路を東方に転じている。

紀南では東北-南西方向の千丈・塩津山地が東西の果無山地に斜交し、この間に田辺盆地および富田川低位山地の楔状帯を形成している。大塔山地と熊野酸性岩山地との間の赤木川低地帯も東北-南西方向の一つである。

大塔山地は背面が南に傾斜する傾動地塊、戸天倉山地は南東に傾斜する背面をもつ傾動地塊の要素をもっている。

このような脈状の骨格山地は、いずれも北側斜面が急で南または南東側斜面が緩傾斜になる傾向をおびていて、河川の流域と河流の方向とを決定づけている。

脈状の骨格山地にはさまれた幅広い地域は、山頂高度が相対的に200m~400mほど低く、開析の進んだ山麓面と考えられ、こゝでは日高川低位山地というように河川名を付して低位山地とよんだが小起伏山地とはその意味が異なる。

低位山地はほぼ穿入蛇行帯に相当し、高度400m~600mに広い平坦面がみとめられ、400m付近から海岸線に向って緩斜し、海岸線近くでは傾斜が急に増大し撓曲している。

### 1-3 山 地

山地率の高さ、平野率の低さはともにわが国では第3位を占めている(地形別の面積比率、国土地理院)。西南日本外帯山地の地形的特色はそのまま和歌山県の地形の特性につながり、傾斜階級(40°<)という急峻な山地は全域の52%におよび、山地は海岸線までせまり、河川の河口部でもわずかな平野をみるのみである。山地内部にも山間盆地の発達があるく、河谷は典型的な穿入蛇行をなし、広い谷底平野を欠いている。

山地の地形的障害に加えて可住地率や人口密度の低さが交通の発達を著しく阻害している。山地内部の線状または数珠玉状に間断する耕地や集落は、洪水時に水位上昇のはげしい谷底の氾濫原を避けて河岸段丘や谷壁階段、山腹緩斜面に立地するものが多い。

紀北の三波川変成帯、秩父累帯の生石ヶ峰山地、高野山地、竜門・雨山山地には浸触平坦面や山腹緩斜面が発達していて谷底からはるかに高い位置に孤立集落や耕地が立地し特異な景観をあらわしているが、谷底型、山腹型いずれの場合もその隔絶性が今後も問題となるだろう。

またこのような山腹型の集落地域は地入り地域とも一致している。

山地集落は紀ノ川谷以南の紀北山地では山体上半部まで山腹型集落が分散的に入り込んでいるので骨格山地であるにもかかわらず無居住地域は少ない。これに対し紀中、紀南の山地では集落立地が谷底型となる。

紀中では典型的な穿入蛇行をなす日高川の本流と主要な支流に沿う谷底平野をのぞけば広い無居住地域がひろがっている。

紀南の大塔山地を中心とする地域は上昇的発達をしめす谷形をもち谷は深く、谷壁は急峻で谷密度が高く、谷底から山頂にいたるまで僅かの平坦面も欠如し、密林に被覆されて広い無居住地域を形成している。

山地集落の立地と分布型が紀北、紀中、紀南とで差異がみられるほか、紀中、紀南では骨格山地の部分が無居住地域になり、集落は骨格山地間に介在する低位山地（穿入蛇行帯）に分布する。

日高川低位山地や十津川低位山地には特殊作物を主たる収入源とする集落群があり、日置川低位山地には工芸作物、特殊作物を主たる収入源とする集落が分布する。

紀伊半島の曲隆中心が大峯山地の仏経ヶ岳（1915m）にあり、半島の中心から東北にずれているため、その西縁を縁どる和歌山県の山地高度はそれほど大きくなく、護摩壇岳（1370m）最高峰とし、1000m以上の地域は1%を越えず県境付近にわずかに分布するのみである。

高度分布の傾向をみると最も広い領域をもつ標高階級は200m～400mの27.9%で、次いで400m～600m階級が18.9%を占めている。地域別の高度分布構成比にも地域差がみられ、紀北では紀ノ川谷の影響をうけ0～100mの比率が最も大きく、紀南は100～400m、紀中は450～1500m階級の比率が高くそれぞれの高度分布の特色をあらわしている。

植生の分布も山地高度の地域的差異を反映し、ブナ、ミズナラなどのブナ帯の分布は紀中の山地に限られ、白口峰、護摩ノ壇山、城ヶ森山、白馬山、鉾尖岳、果無山地など1000m以上の山頂部や尾根筋にみられる。ブナ帯の下位にくるモミ、ツガ落葉樹林は主として紀南の果無山地から大塔山地、熊野山地にいたる800m以上の山頂部に点々と分布している。

また高地性のコウヤマキは紀北では高野山、紀南では大塔川上流地域、大塔山の北斜面に分布する。

これに対し、紀伊半島南端部の紀南海岸丘陵は暖温帯のウバメガシが広く分布しその背後にシイ林がある。海岸丘陵のウバメガシの分布帯が周参見以北でせまくなるとともに背後のシイがクロマツに交代する。ここから紀中にむかって海岸の丘陵や小起伏山地はクロマツが卓越するようになり、さらにクロマツの内陸部には顕著なアカマツ帯があらわれ、田辺盆地以北の果樹地帯ではその外縁を形成している。

前輪廻性の山頂平坦面の高度分布を概観すると高野山で800m～1000m、生石峰700～800m、那智山背後の熊野山地で850～900mといずれも800mもこえており、気候的には夏季でも暑さを感じない快適な気候環境下にある。地形的には利用の容易な小起伏面であり、リゾートゾーンとともに今後の開発利用と環境保全とが問題となる地域である。

山地の傾斜分布のうえからも明らかな地域差がみとめられ、紀南では傾斜30°以上の地域が81.6%に達する反面、傾斜15°以下の地域は僅か10.9%であって、平均的な山地高度が低いにもかかわらず傾斜が大きく可耕地が少ない。

紀北には傾斜30°以上の地域が47.8%と3地域中最も少ないかわりに、傾斜15°以下の地域が35.7%におよんでいる。

紀中では傾斜30°以上の地域の割合は紀南より多少小さいが、傾斜15°以下の構成比も紀南と同様に小さい。

傾斜階級区分の平面分布のパターンが細分化、複雑化している地域は紀北の紀ノ川谷から有田川低位山地にいたる三波川変成帯、秩父累帯の山地および和泉山地東半部、有田川下流小起伏山地、御坊盆地周縁部、田辺盆地周縁、熊野山地周縁、十津川低位山地、紀南海岸丘陵などで田辺盆地以北では果樹園その他傾斜の土地利用が進んでいる。

谷密度の高い地域は紀北の和泉山地西部と竜門・雨山山地、高野山地および紀北から紀南にいたる海

岸部の山地で、ほぼ起伏量の小さい地域に一致している。

## 1-4 丘陵地

丘陵地は紀ノ川谷の洪積層の菖蒲谷層地域（橋本丘陵地）と田辺盆地周縁および紀南海岸地域に分布し、それぞれ構造と地形的な性状を異にしている。

田辺盆地周縁の第三紀層丘陵地は高度200m以下で、朝来丘陵地のように谷密度の高いものと、秋津川下流丘陵地のようにローリングするものとに区分できる。丘陵の高度にはかかわりなく定高性、傾斜、水系の差異によって山地とは明らかに識別できる。傾斜地利用が進み、朝来丘陵のような細密な水系をもつもの以外はほとんど果樹園として利用されている。

紀南海岸丘陵地は海岸線と直交する短小な必従谷群によって開析されているが、海蝕面と考えられる100～200mの顕著な定高性の稜線がみとめられる。

地形の性質上河谷は短小であるから鉄砲水を発生しやすく、単位規模は大きくないが集中豪雨の際には、中小河川群の氾濫による海岸系交通路の群発型の災害をひきおこす危険がある。

海岸丘陵地は海岸段丘などとともに、地形景観を含めた瀬海性の自然環境にめぐまれ、地形改変が比較的容易であるため景域に平坦地の乏しいことと相まって、急速な開発による環境破壊が予想される地域である。

## 1-5 台地

### 1-5-1 河岸段丘

河岸段丘は主として紀ノ川中流部および貴志川、有田川、日高川などの下流部に発達している。紀伊山地の内部では河岸段丘の発達は必ずしもよくない。穿入蛇行や構造線谷に沿って断片的、かつ狭小な河岸段丘ではあるが谷底の氾濫原が狭いうえ水害の危険が多いため集落や耕地の大部分は河岸的丘のうえ立地し、山地での重要な生活空間となっている。

#### a. 上位面

河岸段丘上位面は紀ノ川谷では橋本丘陵の稜線上に平坦面として残っている。段丘堆積物は河成の礫層で湖成の菖蒲谷層を不整合に覆っている。段丘西の高度は粉河付近で70mであるが紀ノ川の上流に向って高度を増し上市では140mに達する。

果樹園や集落が立地する。

#### b. 中位面

主として紀ノ川谷の粉河付近、貴志川、有田川、日高川の下流に分布し、おそらく下末吉期のものとおもわれる。

マトリックスが粘土化した黄褐色礫層よりなる段丘で、開析度はかなり高いが面の連続性は良好である。

粉河付近の中位面は和泉山地の山麓から流出する諸河川によって形成され、段丘面は紀ノ川に向って緩傾斜する。段丘面の高度は山麓部で100m、末端部において50mに低下し、さらに紀ノ川の下流に向って20mくらいまで低下する。

日高川下流、御坊盆地周縁でも中位段丘面の高さは20m以下に低下している。

紀ノ川谷および貴志川の中位段丘面は発達する溜池群によってほとんど水田化しているが、御坊周辺のものには段丘面が細かく分離していて水利の便も悪く果樹園に利用されている。

### c. 下位面

河岸段丘の下位面は中位面よりも形成の時期が新しく、段丘を刻む谷の密度や深さがはるかに小さく、平坦で低い台地面をなしている。

下位面は主として紀ノ川谷、貴志川、有田川が下流部で急に谷底平野の幅を拡張する部位に広く発達している。扇状地性低地よりは数m以上の低い段丘崖で隔てられているため、洪水時には扇状地性低地の耕地が流失、埋没などの被害を受けてもこの地形面は安全であることが多い。

しかし熊野川の谷底平野では異常上昇した洪水水位が下位面をこえ、この上にある家屋に浸水したり流失することがある。

河床勾配が大きいうえ著しい穿入蛇行をする上流部では曲流部で水位が上昇し、下位面の耕地を基盤上の段丘堆積物とともに流失させるようなはげしい災害をとまうこともある。

紀ノ川北岸岩出町、打田町付近の下位段丘は、見かけ上この付近の紀ノ川平野の大部分を占めているが、これは和泉山地山麓の合流扇状地であって、構成物質、土壌、傾斜、水系、微地形組織などすべて紀ノ川系のものとは異質である。

排水がよく黄褐色土からなり溜池群と小田井用水とによって全面的に水田化している。

有田川流域の吉備町付近の河岸段丘下位面は、かつて乱流した旧有田川の流路（水田化）と流路間のポイントバー（果樹園が立地）とが組合わさって一つの地形面ではあるが微地形とともに土壌、土地利用のパターンが入りこんでいる。

## 1-5-2 海岸段丘

海岸段丘は紀北、紀中の典型的な沈降海岸地域をのぞいて、主として御坊以南の紀南海岸に発達している。河谷の出口に位置する海岸段丘は段丘堆積物の厚さが30m以上に達することがある。しかし、一般的にはそれほど厚くはなく、基盤の浸蝕面であることも多く地域的な差異が大きい。

また海岸段丘は、波状変形を被り、同時面の段丘高度の差が40mにおよぶこともある。

海岸段丘の示す下末吉期の汀線高度は御坊付近で20mと最も低い切目崎の東方では50mに達し、田辺付近では再び30mに低下する。さらに富田川河口付近40m、日置川河口付近30m、和深50m、潮岬55m、勝浦60m、新宮60mというように一連の段丘面は波状に変形している。

### a. 海岸段丘上位面

海岸段丘の上位面は著しく開析が進み、定高性の海岸丘陵の稜線上に断片的に平坦面が残っているにすぎない。上位面はさらに数段の地形面に細分できるが、これらの最上位のものだけが赤褐色礫層を厚く堆積しており、その他のものは礫層を切った浸蝕面であるといわれている。

### b. 海岸段丘中位面

断片的な上位面に対して40~60mの高度をもち、地形面の開析がやゝ進んではいるが全地域にわたって発達の良いものを中位段丘とした。しかし多くの場合後背山地や丘陵地から流出する小河川によって多数の小さな面に分断されている。中位面もやはり数段の地形面にわかれ、最上位面は砂礫

の堆積面であり、主要河川の河口部に近い部分では砂礫層の厚さが著しく大きくなっているが、その他の段丘面は海蝕面であり、堆積物は薄いか、場合によっては基盤を切っているため全く砂礫の被覆を欠いていることもある。

#### c. 海岸段丘下位面

主として日置川—御坊間に発達している高度20～30mの低い海岸段で、中位段丘と比較して開析が進まず地形面の保存と連続性が著しく良好である。

#### d. 海岸段丘の土地利用

海岸段丘は下位面をのぞけば段丘面が延長河流の谷によって寸断されたり、丘陵の頂部やトンボ口、岬、島のように孤立性が強く、水利の便が悪く、平坦度も低いので畑地化しているが一部に未利用地が残っている。

御坊—印南の海岸段丘は野菜類の主産地を形成し、江住—和深付近は特殊作物を、潮岬・大島は野菜類のほか特殊作物、果樹類、いも、まめ、雑穀類がつくられている。

印南—南部の海岸段丘下位面は開析度が低く背後の丘陵地の谷間に溜池をもち水田化が進んでいるが、このような例はまれである。最近休養および海洋型レジャーを中心とする開発スプロールと地形変化が急速に進行している。

### 1-6 低地

紀北・紀中では紀ノ川谷のほか有田川、日高川の下流部のようにやゝ広い沖積低地が発達するが、紀南には新宮川河口部以外にとりあげるべき沖積低地の発達が見られない。紀ノ川谷や御坊盆地の海岸では沖積世初期の海浸にともなう溺れ谷を閉塞した砂州が隆起砂州（一部砂丘化）となり、その背後に低湿な三角州性低地を形成し、さらに上流部の扇状地性低地へ移行する。

三角州性低地は扇状地性低地に比較して勾配が小さく、条理地割の痕跡も認められず、蛇行指数の高い旧河道などデルタ特有の微地形組織をそなえている。

海岸低地では規模と性質は異なるが例外なく砂州が付随していて県内の主要な人口集中地域は大部分このうえに立地している。

隆起砂州は高潮や地震津波に対する防波堤の機能を果たすが、砂州を欠く沈降海岸の湯浅および由良は常に激甚な津波災害を被っている。また発達した低い砂州は防潮効果がなく、とくに陸と島を繋ぐトンボ口（陸けい砂州、たとえば潮岬）は津波の被害をうけ易い地形である。

砂州は河川氾濫のばあいに後背湿地の排水をさまたげ長期湛水の原因となり、地震時にはクィックサンド現象を発生するおそれがある。

三角州性低地の海岸部における沖積層の基底は紀北の紀ノ川河口部、紀南の田辺および古座では、いずれも海面下30～35mに達している。紀ノ川河口部の沖積層はシルト層の層厚が20mに達し典型的な軟弱地盤を構成している。

紀ノ川河口では海面下180mでも基盤岩に到達していないが田辺や古座では沖積層の基底が直に基盤岩に接している。

また紀伊半島の曲隆を反映して大部分の谷底平野は海岸から数km上流の地点で基盤が河床にあらわれ、

低地の幅も急に狭小になる。

紀ノ川下流低地をはじめ各河川の三角州性低地の後背湿地は重粘土ないし粘質壤土にいたる粘土質の土壌からなっているが、この傾向は上流にまでおよんでいて、扇状地性低地であっても土壌に関する限り砂礫質とは限らない。

日高川の谷底平野は中流部の扇状地性低地では灰色の砂土からなっているが、本流の上流部または支流の下位段丘面では黄褐色、粘土質となり角礫または円礫を含んでいる。

紀ノ川下流の扇状地性低地では地形面個々の勾配のため洪水時の背水は破堤地点からそれほど上流にまでおよばず、河岸段丘下位面まで冠水することはほとんどない。

有田川河流低地では洪水時には三角州性低地から扇状地性低地にかけて1 Km以上の広い谷幅をもつ谷底平野全面に氾濫する。有田川の中、下流域の境界付近にある金屋は河岸段丘低位面と扇状地性低地の上下2つの地形面にまたがって立地している。この付近では有田川の河床は扇状地性低地をかなり深く切り込んで段丘化しているにもかかわらず、洪水時には水位が異常上昇し、家屋の大量流失という惨害をくりかえしている。

御坊市は低い砂堆地形のうえに立地しているにもかかわらず、洪水時には市街地の全域にわたって浸水し、市街地の中心部でも浸水深は大きく2 m以上に達し多量の泥土を堆積する傾向がある。

熊野川谷底は全面砂礫性の氾濫原となっていて、洪水時には水位が異常上昇し、日足などの河岸段丘低位面上に立地している集落も流失するほどの被害をうけるが、その背水は支流の赤木川、大塔川沿いの低地などに長期湛水の被害をあたえている。

大型の水害は常に大河川の下流部の低地に発生し、低地か段丘化する山地内部や小河川の流域では小規模多発性となる。串本町を中心とした紀南海岸丘陵地域では急流性で短小な多数の平行河川が扇状性低地、または下位段丘の狭い谷底平野を形成し海に注入している。

このような小河川は常習水害地とはならないが、河川の性格上集中豪雨（たとえば昭和35年紀南集中豪雨）に際しては各種の複合災害が多数、面的に発生するおそれがある。とくに地形の性質上鉄道、国道など主要交通路が海岸に集中し、これらの小河川群と交わるところに問題がある。

## 1-7 結 論

平野率の特に小さい和歌山県の地形的特性から、環境のすぐれた、あるいは経済的に地形改変の容易な各種の地形……高位浸蝕平坦面、内陸および海岸の丘陵、海岸段丘、波蝕台、基盤と軟弱地盤の変化に富む内湾性の浅海底、砂州など……が諸種の開発の対象となっている。しかしこれらの地形地域は、空間量としての限界があり、むしろ高い希少価値をもつため地形地盤を十分に考慮した均衡と秩序ある開発がのぞまれる。

### 引 用 文 献

- 1) 大塚 弥之助 : 日本の地質構造、1942・同文書院
- 2) 国土地理院 : 全国都道府県市町村別面積改定表(地形別の面積比率)、1963
- 3) 中野 尊正 : 日本の地形、1967・築地書館



- 4) 岡 山 俊 雄 : 世界地理大系、2、日本、1951・河出書房
- 5) 渡 辺 光 : 日本の地形区、1952・地学雑誌 Vol.61,
- 6) 辻 村 太 郎・河 田 四 郎 : 紀伊半島における海岸段丘の高度分布より見たる地盤運動の性質、1930・地理学評論 Vol.60
- 7) 米 倉 伸 之 : 紀伊半島南部の海岸段丘と地殻変動、1968・地質学雑誌 Vol.77
- 8) 松 下 進 : 日本地方地質誌近畿地方、1971・朝倉書店
- 9) 和 歌 山 県 : 和歌山県における地震の調査研究報告書(1)、1972
- 10) 金属、鉱物探鉱促進事業団 : 精密調査報告書(紀ノ川流域)、1967
- 11) 岩 橋 勉・吉 野 実 : 和歌山県表層地質図(1974)
- 12) 和歌山県観光課 : 和歌山県植生調査報告書、1971

( 奈良大学文学部 小 谷 昌 )

## 2. 表層地質の分布とその性状等の概要

### 2-1 概 説

和歌山県の依託により、昭和44年に京都大学、中沢圭二教授、ならびに和歌山大学、岩橋勉教授、両氏により和歌山県地質図および同説明書が作成されている。これを基本資料として、これらの図面および説明書を作成した。

西南日本を外帯と内帯に分ける中央構造線は当地域では大体紀ノ川に沿って東西に走り、その北側には上部白亜系の和泉層群が東西に分布して大阪府との県境、和泉山脈を構成する。

外帯は種々の時代の地層や岩石がほぼ東西に帯状に分布している。即ち、北から三波川帯の結晶片岩類、変はんれい岩類、秩父累帯の古生層、中生層、日高川帯の中生層、牟婁帯の古第三紀層および中新統等である。近年は、日高川帯と牟婁帯を合して四万十累帯と総称する。

鮮新-更新統は紀ノ川低地に分布し、段丘を形成する新时期更新統(洪積層)は各地帯の海岸、河岸に分布する。

火成岩は比較的稀で、潮の岬の火成岩類、新宮附近の熊野酸性岩類、これとほぼ同質の石英斑岩脈が各地に見られる。

### 2-2 各 説

#### 2.2.1 基盤岩類

##### A. 和泉帯および中央構造線

本帯は砂岩、礫岩、泥岩から成り、酸性凝灰岩をはさむ東西ないし東北東～西南西の走向を持つ大きな向斜構造で向斜軸は和泉山脈の南麓を通過しているので大部分は南に傾斜した地層となる。但し、和泉山脈の西部では中央構造線の北側で東傾斜の褶曲が見られる。

東西系の随伴断層および副次的褶曲が発達し、地層はしばしば直立ないし転倒して複雑性を持つ。

又、南北系の断層も発達し、一般に西側が相対的に落下し、又、北之崩れている。

中央構造線は本県内では和泉層群と三波川変成層ならびに菖蒲谷層との三者相互内の断層として観察されるが粉河町以西では大部分第四紀層に覆われて不明であるが和泉層群の副次断層の様子等から和泉山脈の南麓に沿って走るものであろう。

#### B. 三波川帯および御荷針線

緑色（塩基性）片岩、黒色（泥質）片岩、砂質片岩、珪質片岩よりなり、一般に低角のゆるやかに褶曲を受けているが、局部的に著しい乱れも多い。又、多くの岩脈（蛇紋岩、ソーシユル石斑れい岩、変角閃石、斑れい岩、変輝緑岩等）が入っている。

三波川帯は地質学上では斑状変晶を持つ点紋帯とそれを伴わない無点紋帯とに分け重要な意味を持っているが、本因では区別していない。

本帯の南側、長峯山脈を構成する部分を長峯帯と称しているが、この地帯には蛇紋岩や石灰岩の小岩体が多い。

三波川帯の南端は御荷針線により変成の少い秩父帯に接する。この構造線は有田川の北岸を通り美里町で貴志川上流沿いに走り、高野山北方で大きく北に曲る。この高野山北方では変成と非変成が漸移しており明確な区分が出来ない。

#### C. 秩父帯

一般的に変成度の低い古生層で大部分は二疊系とされ、上、中、下の三部に区分されているが、由良町で石炭系も発見されている。

小さな断層に接する所では、かなり千枚岩化しており、又、白亜系に接する部分では結晶片岩化していることが多い。

輝緑岩、輝緑凝灰岩、チャート等をはさんでいる。

構造的にも、岩質的にも局部的に著しく変化するので南発上に注意を要する。

#### D. 仏像線とその附近

秩父帯と四万十帯の境界線となる断層であって、由良附近から清水町井谷附近を通り、高野山南方を通るものであるが、この確定的な線については異論が多い。

即ち、有田川流域、由良町附近には、白亜紀の化石を有するもの、シルル紀の化石を産する石灰岩、彷彿虫の化石を産するもの更に有名な鳥の巣統等が複雑に存在して、それ等の相互関係や構造についても疑問が多い。

#### E. 日高川帯

仏像線を北端とし、南は御坊一萩構造線で牟婁帯の古第三紀層に接する地帯で、生成時代には確定説が無いが、一応、新白亜紀と古白亜紀とに分けられる。

古白亜紀層には塩基性凝灰岩をはさみ、新白亜紀層には酸性凝灰岩と思われる珪質岩が入って来る。

仏像線に近い所では砂岩が破碎されて、ローモンタイト細脈が発達し岩石が崩れ易い。

日高川帯の構造については未詳の所が多いが、褶曲軸はほぼ東西に平走し、東西方向の帯状構造である。

## F. 牟婁帯

御坊一萩構造線以南全部を一括して牟婁帯と呼ぶ。

礫岩、砂岩、頁岩のリズミカルなくり返しから成るタービダイトと称する一連の堆積層であって、岩質的にはっきり区分することは非常に困難であるが、一応比較的な見地で図示した。

その特殊な堆積状況、地質構造、さらに化石等で近年著しく研究が進んでいるので層序区分、生成時代等については、あえて省略する。

地質構造上では多くの褶曲が数多くくり返えされ、その方向も一定せず反転している部分も多く、平坦な構造を持つ所では岩質も安定しているが、構造が複雑になると著しく破碎されて来る。こうした現象が短い距離で行なわれているので、地域的な開発においては精度の密な調査が必要である。

## G. 中新統

田辺市周辺、紀伊半島南側、熊野川町、北山村に分布する中新世中期～後期の新しい地層である。

構造も比較的安定しており、岩質も夫々の区分で一定と見なすことが出来る。但し、各地層の厚さが徐々に変化しているため、一つの区分の両端ではかなり層厚が変わっている。

### 2.2.2 被覆層

#### A. 洪積層

各地帯の分布は何れも小規模で問題にならない。

特に記したいのは、橋本市周辺で有名な菖蒲谷層である。新第三紀鮮新世後期～洪積世とされているが洪積層として記入した。

礫、砂を含んだ粘土質であるが埋木も含まれている。

粉河町以東では丘陵を作っているがそれより西では沖積層が被って実態は不明であるが諸種の工事中に往々にしてそれらしきものが発見される。

水を含むと非常に比重の大きな泥水となり、開発上で支障を来すことが多い。

#### B. 沖積層

紀ノ川、有田川、日高川、熊野川の下流にはかなり広く発達するが、その他には殆んど見るべきものが無い。基盤迄の課度は不明である。

和歌山市の-30m以深で海成の砂層が発達し貝殻を含む、塩分の著しい高濃度の地下水を含む。

## 2-3 応用地質

### A. 鉱産物

近年まで銅鉱山が数ヶ所稼動していたが現在ではすべて閉山している。新第三紀層の無煙炭も採取されていたこともあったが、これも閉山した。

現在では、僅かに石灰岩が由良町で小規模に採石されているのと、珪石の採取があるだけである。

### B. 石材

和泉帯をはじめ古生層の砂岩優勢の地域で砂石が行なわれており、又熊野酸性岩には石切場が多い。

### C. 温泉

地質区分 \ 温度	25°以下	25°~34°	35°以上	泉 質
和 泉 帯	1	1		重菖泉
三 波 川 帯	11			硫化水素泉、食塩泉
秩 父 帯	3			重菖泉
日 高 川 帯	2		3	重菖泉、単純泉
牟 婁 帯	15	9	24	硫化水素泉
中 新 統	56	77	98	食塩泉、重菖泉

### D. 崩壊、地すべり

#### 1. 岩質によるもの

- 和泉帯の東部、橋本市北方で、砂岩層が層理面にそって地すべりを起す所が多い。
- 紀ノ川北岸の菖蒲谷層が水を含んで流動することがある。
- 三波川帯の亀裂の多い所では局部的に岩塊となって崩壊する。
- 日高川帯の北辺、仏像線に近い所で、ローモンタイト発達帯は大規模な崩壊が多い。
- 熊野酸性岩は亀裂にそって大きな岩塊となり崩壊する。

#### 2. 地質構造線によるもの

- 仏像線は破砕が著しく且つ大量の水を持つことが多く、巾数 $m$ ~数十 $m$ の破砕帯となっている。
- 南部町北方から本宮町に走る本宮断層の北側には破砕帯があり、工事等で露出した場合、長期にわたり除々ではあるが崩壊がつづくことが多い。

(和歌山大学教育学部 岩 橋 勉)

(和歌山県乗事指導所 吉 野 実)

### 3. 土壌統群の分布とその性状および生産力可能性等の概要

#### 3-1 概 要

和歌山県における土壌は、大土壌統群9、土壌統群24に分類され、その内訳は次表のとおりである。

土 壌 統 群 一 覧 表

大 土 壤 群	土 壤 統 群
岩 石 地	岩 石 地
未 熟 土	残 積 性 未 熟 土 壤 砂 丘 未 熟 土 壤
黒 ボ ク 土	黒 ボ ク 土 壤 多 湿 黒 ボ ク 土 壤

大 土 壤 群	土 壤 統 群
黒 ボ ク 土	淡 色 黒 ボ ク 土 壤
褐 色 森 林 土	乾 性 褐 色 森 林 土 壤 乾性褐色森林土壌(黄褐色系) 乾性褐色森林土壌(赤褐色系) 褐 色 森 林 土 壤 褐色森林土壌(黄褐色系) 褐色森林土壌(赤褐色系) 湿 性 褐 色 森 林 土 壤
ポ ド ズ ル	乾 性 ポ ド ズ ル 化 土 壤
赤 黄 色 土	赤 色 土 壤 黄 色 土 壤
褐 色 低 地 土	褐 色 低 地 土 壤 粗 粒 褐 色 低 地 土 壤
灰 色 低 地 土	細 粒 灰 色 低 地 土 壤 灰 色 低 地 土 壤 粗 粒 灰 色 低 地 土 壤
グ ラ イ 土	細 粒 グ ラ イ 土 壤 グ ラ イ 土 壤 粗 粒 グ ラ イ 土 壤

各土壌統群の分布面積を市町村別に示すと付属資料の表2-5のとおりである。

### 3.1.1 林地土壌

本県は気候温暖で降雨量多く、そのため外的環境因子、特に気候条件の影響をうけて生成された褐色森林土が林地土壌の89%と大半を占めている。次に多いのは海岸沿線の乾燥はげしい低山丘陵地域に分布する未熟土で8%存在する。この外には草原性の黒ボク土が葛城山附近、生石山附近、三里峯および紀伊山地奥地の標高1000m以上の山頂附近に帯状あるいは点状に小面積づゝ分布し、赤黄色土は紀ノ川左岸の海南市、野上町、貴志川町、橋本町およびかつらぎ町に点在する。

ポドゾルは、主に大塔村から本宮町にかけての屋根筋に帯状に細長く分布するほか、高野町から本宮町にかけての紀伊山地奥地部北向斜面に点在するが面積少ないため図示しなかった。

岩石地は、海岸線の海蝕による露頭岩や断崖および紀南地方の谷浸蝕による溪谷の絶壁地等に分布する。

これら林地土壌に分布する6種類の土壌群は14の土壌統群に小分類され、このうち農地土壌にも分

布するのは褐色森林土、赤黄色土および黒ボク土である。

### 3.1.2 耕地土壌

#### a. 水田土壌

和歌山県における水田は主として主要河川流域と沿海部に分布しているが、山間部の谷間にも散在している。乾田は水田面積の95%を占め、湿田は5%弱にすぎない。

灰色低地土壌、細粒低地土壌、黄色土壌の占る土壌統群の割合が大きく87%に達している。これら土壌群のうち、細粒低地土壌の水稻生産性は高い。

黄色土壌、粗粒灰色低地土壌、灰色低地土壌には老朽化水田が多く水稻生産性の低い所がある。

#### b. 畑土壌

和歌山県における畑は農耕地の約 $\frac{1}{2}$ を占め、そのうち樹園地が87%である。県北部の山腹傾斜地と山麓および中部沿海部の山腹傾斜地の乾性褐色森林土壌（黄褐系）および黄色土壌が大半を占めている。

このうち乾性褐色森林土壌（黄褐系）は急傾斜地が多く土地条件は比較的不良である。近年平坦地の灰色低地土、黄色土などのうち、樹園地に転換されたものがあり、その面積は約3,500haに達している。

普通畑は、県北部沿海部の海成沖積の砂丘未熟土壌と、紀中、紀南沿海の海岸段丘地の黄色土壌がその主なもので野菜作が行われている。山間地域にも普通畑は点在するが極く僅かな面積にすぎない。

## 3-2 紀北地域

### 3.2.1 林地土壌

#### (1) 岩石地

浸蝕の極度に進んだ露岩地、または土壌層がきわめて薄く、岩露頭を主とする岩石地で、本地域内では海岸線の海蝕断崖や、谷侵蝕による溪谷の絶嶮地にみられるがその分布は少なく図示していない。

利用可能性は殆んどない。

#### (2) 未熟土

本地域に分布する林地土壌の未熟土は残積性未熟土壌に小分類され、その分布は紀ノ川右岸および海岸沿線の低山丘陵地で凸地形を示す尾根筋から中腹にかけての乾燥地で有機質の少ない土層の浅い、乾燥せき悪土壌である。この土壌の林種は広葉樹またはマツ類と広葉樹の混交する天然林で地力の低下が著しく土地生産力は低く、人工造林等による生産性の向上は望めない。

なお、和歌山市加太周辺に分布する黄色土壌は農地土壌の黄色土壌と生産性、土壌の性状に著しい差異があるため残積性未熟土壌に包含した。

#### (3) 黒ボク土

本地域に分布する黒ボク土は黒ボク土壌に小分類され、その分布は葛城山を中心とした尾根筋にまた生石山頂に帯状に分布している。

黒ボクの厚さは10～30cm程度で土壌粒子は均一でこまかく、その生産性は低い。

#### (4) 褐色森林土

本地域の大部分は褐色森林土で、気候条件による表層風化と落葉枝の分解による有機物の供給により腐植に富むA層、外界の影響をうけているが腐植に乏しいB層、殆んど外界の影響をうけていないC層の各層をもち、地形、位置、堆積状態、土壌母材等により、この成層状態や成性状が変化し、乾性から湿性にいたる変化、つまりBA型からBF型の土壌型に分類され、この土壌型により土地生産力は著しく異なる。

こゝではBA型、BB型、BC型と乾性褐色森林土壌にBD型、BD(d)型を褐色森林土壌にBE型、BF型を湿性褐色森林土壌に含め、土色により10YRを示すものを黄褐色系に、5YRを示すものを赤褐色系に分類した。この分類した7統群の分布性状および生産性は次のとおりである。

##### ア. 乾性褐色森林土壌

那賀町、粉河町、かつらぎ町の一部の尾根筋に細帯状に分布し、土色は主に7.5YRの色相を呈し、乾燥が大きく影響し、落葉枝の分解が遅く、有機物層が発達しA層は一般に浅く腐植質乏しく土壌物理性も不良で土地生産力はやゝ低く、マツ類の天然更新または保護樹帯として自然植生を保護し地力保全を図るのが得策である。

##### イ. 乾性褐色森林土壌（黄褐色）

海岸沿線から紀ノ川沿いの低山丘陵地域では尾根筋から中腹までところにより山脚まで巾広く分布するが、標高300m以上の山地では尾根筋に細帯状に分布する。土色は主に10YRの色相を呈し、土壌の性状や生産力は前記ア. とほぼ同様である。

##### ウ. 乾性褐色森林土壌（赤褐色）

海南市、野上町、美里町、かつらぎ町、橋本市および高野町の一部に分布し、土色は主に5YRの色相を呈し土壌の性状や生産力は前記ア. とほぼ同様である。

##### エ. 褐色森林土壌

乾性褐色森林土壌の分布区域で、中腹以下に巾広く出現し、土色は主に7.5YRの色相を呈し腐植に富むA層が発達し、B層、C層之の変移は漸変することが多く土壌の理化学性は一般に良好である。この土壌は分布範囲が広く、堆積様式や水湿状態等の相違に基づく性状の変化はかなり大きく土壌生産力にも大きく影響している。土壌型のBD型ではスギ、BD(d)型ではヒノキの造林適地である。

##### オ. 褐色森林土壌（黄褐色系）

奥地の高野町では尾根筋まで巾広く分布するが、海岸沿線では谷筋や凹地にのみ分布し、土色は主に10YRの色相を呈する。土壌の性状や生産力は前記エ. とほぼ同様であるが、高野町など奥地部はBD型が多く、反対に海岸部ではBD(d)型が多くなり、土壌生産力は奥地に比してやゝ劣る。

##### カ. 褐色森林土壌（赤褐色系）

乾性褐色森林土壌（赤褐色系）の分布区域の中腹以下に出現し、土色は主に5YRの色相を呈し土壌の性状や生産力は前記エ. とほぼ同様である。

#### キ. 湿性褐色森林土壌

谷合や、谷筋の凹地形を示すところなどに点在して分布し、腐植の富むA層がよく発達し、しかも非常に厚く、水湿状態良好で土壌生産力は林地土壌のなかでもっとも高い。

スギの造林適地である。

#### (5) ポドゾル

高野町の標高900m以上の尾根筋に点在分布するが、その分布面積は少ない。小分類では乾性ポドゾル化土壌で、有機物層が発達し表層のA層に鉄やアルミニウムが溶脱された溶脱層が認められ、その下層に集積層があり、酸性強く土壌生産力は低い。

#### (6) 赤黄色土

赤黄色土のうち赤色土壌が紀ノ川左岸の橋本市、かつらぎ町、海南市、野上町および貴志川町内に小面積分布している。

土色は2.5YRないし5YRの明度、彩度の高い赤色から赤褐色を呈する土壌で一般に乾燥、堅密、A層の発達悪い埴質土壌で生産力は低い。

### 3.2.2 耕地土壌

#### a. 水田土壌

##### (1) 赤黄色土

紀ノ川北岸粉河町以東および貴志川流域の洪積台地上と紀ノ川北岸、粉河町以西の山麓緩斜地に黄色土壌が分布している。その生産性はやゝ高いが和泉山脈に近い地域には老朽化水田が分布しその生産性はやゝ低い。しかし近年土壌改良材の投入と秋落抵抗性品種の導入により生産性は向上している。

紀ノ川北岸では裏作には玉葱の栽培が多い。

##### (2) 灰色低地土

紀ノ川および貴志川流域の沖積地の殆んどがこの土壌に属し、細粒灰色低地土壌が多く水稻の生産性は高い。河川に近接して分布する粗粒灰色低地土壌は旧河川敷などにあり下層に砂礫層があるため漏水過多などその生産性は低い。これら灰色低地土の地域では裏作に玉葱の栽培が多い。

##### (3) グライ土

紀ノ川および小河川の流域の沖積地のうち、特に低地にあたる地域に面積は僅かであるが分布する。グライ土壌、細粒グライ土壌があるがグライ層は50cm以下に存在するものが多く、強い還元障害を起すことは少ない。

#### b. 畑土壌

##### (1) 未熟土

和歌山市の沿海部は海成沖積による砂丘未熟土が分布している。その土性はLCO<sub>s</sub>~Sで土壌生産性が低く、干害、風蝕を受け易い。根菜類、果菜類などの野菜の産地で畑地かんがい施設を設けて生産性を上げるようにしている。

一部に地下水位が50cm前後の所があるが作物の選択によって湿害を回避している。

##### (2) 褐色森林土



樹園地の殆んどがこの土壤に属している。

山腹傾斜地および山麓傾斜地に分布し、乾性褐色森林土壤（黄褐色系）がこの大部分を占め、乾性褐色森林土壤も僅かに分布している。また九度山町からかつらぎ町の山腹傾斜地に乾性褐色森林土壤（赤褐色）を分布している。これらの地域は柑きつ類の栽培地で一部で富有柿などが栽培されている。

土壤の生産性は中庸であるが、急傾斜地が多いので土壤侵蝕のおそれがある。

### (3) 赤黄色土

黄色土が紀ノ川北岸および貴志川流域の洪積台地に分布し、柑きつ類が栽培されている。この樹園地には水田から転換されたものもある。耕地の傾斜はゆるく、下層土からち密で、透水性は不良である。

赤色土壤は九度山町からかつらぎ町にかけての山腹傾斜地に分布し、柿および柑きつ類が栽培されている。

土壤は強粘で物理性は不良である。

### (4) 灰色低地土

水田から樹園地に転換されたものが那賀郡、伊都郡に多く、細粒灰色低地土壤、灰色低地土壤、粗粒灰色低地土壤のいずれも転換されているが透水性の良い粗粒灰色土壤の場合が多い。柑きつ類の生産性は良い。

## 3-3 紀中地域

### 3.3.1 林地土壤

#### (1) 岩石地

海蝕による露岩地または土壤層がきわめて薄く、露出岩を主とする岩石地が海岸線沿いに分布する。

また竜神村鋒尖岳附近に露出岩を主とする岩石地が分布し、この外に小面積で図示できないが、谷浸蝕による溪谷にみられる。

利用可能性は殆んどない。

#### (2) 未熟土

##### ア. 残積性未熟土壤

この土壤は海岸沿線の低山地域の凸地形を示す乾燥地に分布し、有機質の少ない土壤層の浅い乾燥せき悪土壤である。

地力の低下が著しく、土地生産力は低く、人工造林等による生産性の向上は望めない。

##### イ. 砂丘未熟土壤

美浜町海岸部に分布し、砂が厚く堆積した乾燥地で土壤の生産性はやゝ低い。

#### (3) 黒ボク土

生石山附近、三里峯および竜神村から美山村にかけての標高1000m以上の尾根筋に点在する草原性の黒ボク土壤で黒ボクの厚さは10cmから30cm程度で細粒状の軽しような生産性の低い土

壤である。

#### (4) 褐色森林土

褐色森林土の性状および生産力は 3. 2. 1 の(4)褐色森林土とほぼ同様である。こゝでは各土壌統群の分布について述べる。

乾性褐色森林土壌の分布区域は、広川町から竜神村へかけて帯状に、竜神村護摩壇山附近および金屋町生石山麓でこれらの尾根筋に細帯状に分布する。

乾性褐色森林土壌（黄褐色系）は奥地で尾根筋に細長く出現し、中山間地域では中腹まで巾広く分布し、海岸沿線の未熟土分布地域では未熟土の下部に出現する。

褐色森林土壌は、乾性褐色森林土壌の分布区域で中腹から山脚にかけて、ところにより尾根筋から巾広く分布する。

褐色森林土壌（黄褐色系）は、本地域で最も多く分布し奥地では尾根筋も含めて谷筋まで広く分布するが、海岸線に近くなるにしたがい出現度合は少なくなり海岸沿線では谷筋の凹地形を示すところにのみ出現する。

褐色森林土壌（赤褐色系）は竜神村笠塔山周辺にわずかに分布する。

湿性褐色森林土壌は谷合いや谷頭等の凹地形を示す、やゝ緩傾斜地に小面積づつ点在する。奥地では出現度合は比較的多いが中山間部附近では非常に少なくなる。

#### (5) ポドゾル

紀伊山地奥部（竜神村、美山村、清水町）の比較的標高の高い北向尾根筋に点在するが、分布面積は少なく図示できない。生産性、性状等は 3. 2. 1 の(5)にほぼ同様である。

### 3. 3. 2 耕地土壌

#### a. 水田土壌

##### (1) 黒ボク土

吉備町、金屋町および日高町に多湿黒ボク土壌があるが、その面積はわずかである。黄褐色の洪積土層の上に 20～30cm の黒色土がある。

##### (2) 赤黄色土

黄色土が有田川流域、広川流域、御坊市北部の洪積台地および山間谷間の傾斜地に分布している。

土性は強粘で下層はち密であり、物理性は不良である。水稻の生産性は中庸である。

##### (3) 褐色低地土

褐色低地土壌が日高郡山間部の中津村、美山村、竜神村などの河川流域にわずかに分布している。水稻の生産性は山間部のためやゝ低い。

##### (4) 灰色低地土

有田川、広川、日高川、南部川などの河川流域の沖積地に分布している。細粒灰色低地土壌、灰色低地土壌が多く、その生産性は高い。

日高川下流、南部川下流に河川に近接してわずかに分布する粗粒灰色低地土壌は水稻の生産性は低い。

(5) グライ土

南部川、切目川などの流域の沖積地のうち、特に低地にあたる地域や、山間谷間に散在するがその面積はわずかである。グライ層の位置は50cm以下で強い還元障害を起すことは少ない。水稻の生産性は中庸である。

b. 畑土壌

(1) 未熟土

海成沖積の砂丘未熟土壌が日高郡美浜町に分布し、主として野菜作りが行われている。土性はLSで土壌生産性が低く、干害、風蝕をうけやすい。

(2) 黒ボク土

淡色黒ボク土壌が清水町の谷間にわずかに分布している。表層30～40cmが黒色土で、普通作物や野菜が栽培されている。その生産性は中庸である。吉備町、金屋町の洪積台地にある淡色黒ボク土壌は表層20～30cmが黒色土で主として柑きつの栽培が行なわれている。

(3) 褐色森林土

畑土壌の殆どがこの土壌で褐色森林土壌(黄褐系)のみである。有田郡と川辺町、南部川村、南部町の山腹傾斜地に主として分布し、果樹類の適地で柑きつ類と梅の栽培が行われている。土壌の生産性は中庸であるが急傾斜地であるので、土壌侵蝕のおそれが多い。

(4) 赤黄色土

黄色土壌のうち、河川流域の洪積台地に分布しているものは樹園地となっている。水田から樹園地に転換した所も多い。土性は強粘で透水性悪く、物理性は不良である、生産性はやゝ低い。

黄色土壌のうち、御坊市から南部町にかけての海岸段丘に分布しているところは普通畑で主として野菜類、豆類などの野菜の栽培が行われている。土性は壤質であるが下層土は礫を含み、ち密で透水性は不良である。

土壌的にはやゝ不良な所であるが冬～春季の気候が温暖なことを利用して抑制、半促成栽培が盛んである。

(5) 灰色低地土

有田川および広川流域の沖積地水田はその大部分が樹園地に転換されている。灰色土壌、粗粒灰色土壌が多く、果樹の生産性は高い。

### 3-4 紀南地域

#### 3.4.1 林地土壌

(1) 岩石地

海蝕による露岩地または断崖等が海岸線に広く分布する。また谷侵蝕による溪谷の断崖や露出岩が新生界に属する地域に多く出現する。

利用可能性は殆どない。

(2) 未熟土

海岸沿線の低山地域の凸地形を示す乾燥地に分布する残積性未熟土壌で、有機質の少ない土壌層

の浅い乾燥せき悪土壌である。地力低下が著しく、土地生産力は低く、人工造林等による生産性の向上は望めない。

(3) 黒ボク土

本宮町、果無山脈の尾根筋に出現する草原性の黒ボク土壌で性状や生産力は3.2.1の(3)とほぼ同様である。

(4) 褐色森林土

本地域の91%はこの土壌で土色、乾湿等により7統群に小分類される。土壌の性状や生産力は3.2.1の(4)とほぼ同様であるので説明を省略する。

乾性褐色森林土壌の分布区域は新宮市周辺の熊野酸性岩地域、本宮町三越および中辺路町分領山周辺でこの地域の尾根筋に分布する。

乾性褐色森林土壌（黄褐系）は本地域の殆んど全域の尾根筋から海岸沿線では山脚部まで分布する。

乾性褐色森林土壌（赤褐系）は中辺路町笠塔山附近、大塔村および、すさみ町の一部に分布する。

褐色森林土壌は乾性褐色森林土壌分布区域の中腹から谷筋にかけて分布する。

褐色森林土壌（黄褐系）は本地域は本地域の殆んど全域の中腹から谷筋にかけ巾広く分布するが、海岸沿線では谷筋に帯状に分布する。

褐色森林土壌（赤褐系）は中辺路町、笠塔山附近、大塔村、およびすさみ町の一部に分布する。

湿性褐色森林土壌は谷合いや谷頭等凹地形を示すや、緩傾斜地に小面積づゝ点在する。

(5) ポドゾル

大塔村百間山から大塔山一帯の尾根筋に帯状に分布する乾性ポドゾル化土壌で、この外に本宮町大塔村、中辺路町等、果無山系の標高800m以上の尾根筋に点在するが、小面積のため図示していない。この土壌は鉄、アルミニウムの溶脱された溶脱層、その下に鉄、アルミニウムの集積層があり、有機物層はよく発達している。

土壌生産力は低く、人工造林等による生産性の向上は望めず、むしろ天然林の更新または保護樹帯として自然植生を保護し、地力保全を図るのが得策である。

(6) 赤黄色土

褐色森林土壌（赤褐系）の分布区域に点在する赤色土壌であるが、小面積のため図示していない。性状および生産力は3.2.1の(2)とほぼ同様である。

3.4.2 耕地土壌

a. 水田土壌

(1) 黒ボク土

多湿黒ボク土壌が新宮市に僅かに分布する。土壌の生産性は中庸である。

(2) 赤黄色土

山間部谷間の傾斜地に黄色土壌が散在している。紀南山間部の水田は殆んどこの土壌に属し、土性は粘質であり、生産性は中庸である。

(3) 褐色低地土

中辺路町、大塔村の河川流域の沖積地に分布しているが、その面積は僅かである。土壤図には図示していない。生産性は中庸である。

(4) 灰色低地土

水田の殆んどがこの土壤に属している。会津川、富田川、日置川、その他の小河川の流域の沖積地に分布し、細粒灰色低地土壤は生産性が高いが、灰色低地土壤、粗粒灰色低地土壤には老朽化水田があり、生産性は低かったが、土壤改良の実施と秋落抵抗性品種の採用によりその生産性は向上している。細粒灰色低地土壤、灰色低地土壤が多い。

(5) グライ土

小河川の流域低地に分布し、その面積は少ない、下層は砂土のところがある。グライ層は作土直下から存在に還元障害を起している。土壤の生産性はやゝ低い。

b. 畑土壤

(1) 未熟土

新宮市佐野海岸に面した地域に数cmの円礫が主体の未熟土壤が僅かに分布している。主として野菜、果樹が栽培されているが、その生産性は低い。

(2) 黒ボク土

淡色黒ボク土壤が串本町潮ノ岬および新宮市、本宮町、熊野川町などに分布し、普通作物、野菜の栽培が行われている。土壤の生産性はやゝ低い。

(3) 褐色森林土

田辺市および東西牟婁郡の山間傾斜地に褐色森林土壤（黄褐系）が分布している。その面積は黄色土壤について広く、主として樹園地であり、柑きつが栽培されている。

急傾斜地であり、降雨量の多い地帯であるので、土壤侵蝕のおそれが大きい。土壤の生産性は中庸である。

(4) 赤黄色土

南部沿海の海岸段丘地はいずれも黄色土壤で、野菜、花卉の栽培が行われている。下層は粘質で礫を含み、ち密物理性は不良である。土壤の生産性は低い。

赤色土壤は串本町潮ノ岬西部に僅かに分布し、野菜の栽培が行われている。土壤の生産性は中庸である。

（県農林部林業課 田 中 和之助）

（県農業試験場 柳 沢 方 義）

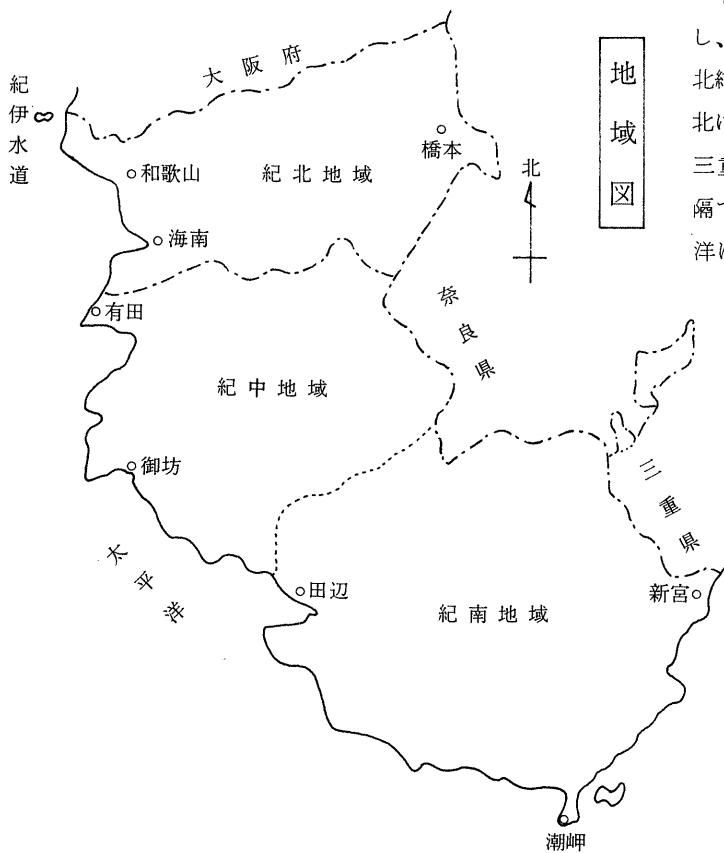
（ " " 上 田 長 和）

## 4. 土地利用可能性分級等の概要

### 4-1 土地利用現況の概要

#### 4.1.1 総 説

##### a. 位 置



本県は、紀伊半島の西南部に属し、東経 $135^{\circ}00'$ — $136^{\circ}01'$ 、北緯 $33^{\circ}25'$ — $34^{\circ}22'$ に位置して、北は大阪府、東は奈良県、東南は三重県に隣接し、西は紀伊水道を隔てて徳島県に相對し、南は太平洋に臨んでいる。

## b. 現況

古来より「木の国」といわれるとおり、紀伊山地を中核とする山地は、全県面積 $4,719\text{km}^2$ の $79.9\%$ を占める。反面低地は僅か $8.6\%$ にすぎない。

起伏量の階級をみると $400\sim 600\text{m}$ 未満が最も多く県域の $37.1\%$ 、 $300\sim 400\text{m}$ 未満は $24.0\%$ となり、 $0\sim 50\text{m}$ 未満は $1.8\%$ にすぎない。

表層地質は、県域の $75.0\%$ の固結堆積物で占め、そのうち砂岩、頁岩瓦層がもっとも多く分布し、土壌の分布状況は褐色森林土(県域の $76.1\%$ )が大部分である。

気象条件は高温、多雨に恵まれているため植栽限界もなく、最高標高 $1,370\text{m}$ の護摩壇岳近くにおいても人工林が立地する。

また山地急傾斜地が多く、その傾斜階級 $30^{\circ}$ 以上は県域の $69.9\%$ におよんでいる。なお谷密度は比較的高く、中小谷が多くみられる。

したがって、土地の利用パターンは、林業生産および水資源等のかん養の場である森林が県域の

県域の地域別面積と人口内訳表

地域名	面積 Km <sup>2</sup>	人口 人	人口密度 1Km <sup>2</sup> 当り 人
紀北地域	1,163.52	620,612	533.4
紀中 "	1,127.44	193,457	171.6
紀南 "	2,127.73	228,667	107.5
県全 "	4,718.69	1,042,736	221.0

注 昭和45年10月1日現在国勢調査による。

約77.5%に達するほかは農用地約10.3%、宅地約1.4%、公共用地その他が約10.8%といずれも少ない。

また県域の地域別面積と人口は左表のとおりで、人口集中地域は紀ノ川沿いの低地および諸河川の河口低地に形成され、これらの都市を中心に各産業が発達し、紀ノ川河口低地には県都和歌山市がある。

b.1. 農用地

b.1.1. 水田

農地面積の50.7%(1970年農林業センサスによる農地面積38,978ha、ただし、45年度農林統計の耕地調査によると47.3%で農地面積は48,600ha)を占め、主な栽培地帯は紀ノ川低地、河川段丘地、橋本丘陵地と諸河川の低地で、山間部では谷川に沿う山地傾斜面を利用した棚田が点在するとともに天野盆地等にも分布している。

土壌は灰色低地土が多く水田面積の68.2%を占め、次いで赤黄色土の25.8%が水稻栽培の主力となり、とくに紀ノ川平野はこれらの土壌からなっているために県の穀倉地帯である。

b.1.2. 普通畑

農地面積の6.4%と僅かな部分を占め、主に紀ノ川下流低地の砂州地、御坊周辺の海岸段丘低山地および串本周辺の丘陵地、海岸段丘等に分布している。

土壌は未熟土、褐色森林土および赤黄色土で普通畑面積の84.0%を占め、そのうち黄色土壌が大部分であり、だいこん、きゅうり、レタス、すいか等の野菜と花卉栽培および施設園芸がみられる。また山間部は特産物および林業苗木等を主とする畑作が点的に分布している。

b.1.3. 樹園地

農地面積の42.8%を占め、その割合は増加傾向にあり、紀ノ川上中流、有田川、日高川、南部川の各中下流周辺の山地傾斜面(山腹)、田辺周辺の丘陵地および低山地の各傾斜面に分布し、紀ノ川中流、有田川下流の低地水田の大半はみかん園に転換されている。

山地斜面(山腹)地帯の樹園地土壌は、林地土壌に属し、そのうち乾性褐色森林土壌の黄褐色系で樹園地面積の67.1%を占め、丘陵地、台地等では赤黄色土が22.8%であり、低地には灰色低地土で7%程度で分布がみられ、主としてみかんが栽培されている。

また山間部は、小規模な桑園、茶園地が点在している。

b.1.4. 草地

僅かに生石ヶ峰山地と河川敷地にみられる。

b.2 林地

#### b.2.1. 人工林

林地面積 365,558 ha の 52.5% を占め、奥地および中間部山地に多く分布し、各諸河川の下流および海岸地帯の低山地には点的に分布している。

土壌は主に褐色森林土壌の黄褐色系で林地の 47.3%、褐色森林土壌で 9.1% となっており、その他土壌は部分的に分布している。

樹種はスギ、ヒノキの針葉樹で、人工林面積の 99.4% を占め、広葉樹は僅かに分布している。

#### b.2.2. 天然林

林地の 44.8% を占め、主に海岸地帯の低山地、丘陵地、台地に多く分布がみられ、奥地の大山地は小規模な原生林が分布し、また海岸地帯の山地を中心に混交林が点的に分布している。

土壌は乾性褐色森林土壌の黄褐色および乾性褐色森林土壌で林地の 30%、残積性未熟土壌 8.2% と、その大半が占められ、生産性の低い地帯となっている。

樹種は主にアカガシ、シイ、コナラ、ミズナラ、ウバメカシ(県の木)、アカマツ、クロマツ等である。広葉樹は天然林面積の 87.6%、針葉樹は海岸地帯の山地等に多い。

#### b.2.3. 竹林

林地の僅かに 0.5% と僅かに中山間部および低地山間部に点的に分布している。

#### b.2.4. 未立木地

林地の 2.2% を占め、うち 77.5% は生産性の高い伐採跡地などで、その利用率を高めている。

#### b.2.5. 森林の所有形態

国有林は林地の 6.4%、民有林は 93.6% を占め、そのうち私有林は 94.4% で、林業生産の主軸を担っている。

#### b.2.6. 保安林

指定は昭和 47 年 3 月 31 日現在で林地の 23.9% を占めており、とくに大起伏山地、小起伏山地に多くみられる。このうち水源のかん養 78.4%、土砂の流出の防備 19.3% を占め、そのほか土砂崩壊の防備、名所または旧跡の風致の保存、潮害の防備、魚つき等である。

#### b.3. 宅地等の開発

主として和歌山周辺の低地、低位山地および橋本周辺の丘陵地、白浜周辺の丘陵地、海岸段丘地にみられる。

#### b.4. 観光資源の活用

全長 504,020 m におよぶ海岸線に占め、砂浜、砂丘海岸、岩石海岸など種々の形態をもつ典型的なりアス式海岸線を構成し、また諸流域には平地をもつが山間をぬう所で急流岩を削る所が多く、その峡谷は深く、かつ規模雄大で、とくに紀南地方の海岸は山裾が黒潮に洗われ橋杭岩を始めとする奇岩怪石が海中に屹立して、その景観の雄大豪快さをあらし豊かな観光資源に恵まれ、これを活用するレクリエーション基地化が高かまりつつある。

また自然公園指定地域は昭和 47 年 5 月 2 日現在で県域の 9.1% を占めている。



#### b.5. 水資源の利用

年間降水量の最も多い大台ヶ原を流域にもつ紀ノ川、新宮川、北山川と県内流域を主とする主要河川は、貴志川、有田川、日高川、南部川、富田川、日置川、古座川および太田川で、それぞれの流域の降水量も多く、昭和46年の和歌山地方気象台「気象観測月報」による主な観測点の年間降水量をみると、和歌山1,507mm、潮岬2,291mm、色川3,931mm、で、また創立から1970年間の平年値の降水量は、和歌山1,475mm、潮岬2,776mm、色川3,877mmである。

このような条件をいかしたダムは中小あわせ7ヶ所（防災ダム含む）が県域にあり、また昭和49年に完成予定のダム1ヶ所、計画中2ヶ所、調査中1ヶ所となっている。

#### 4.1.2. 各 説

##### a. 紀北地域

和泉葛城山脈と長峰山脈に連なる有田川上流の高野山地（高野、花園）を包括する県北部一帯で、地域面積1,163Km<sup>2</sup>（県域の24.6%）であり、地形は大部分が山地で地域の72.5%を占め、そのうち低地15.7%、台地（河岸段丘）8.1%、丘陵地3.3%、改変地0.4%で構成され、とくに低地は県域低地の45.1%で、その殆んどが紀ノ川低地で占められている。

また改変地は本地域に多い。

傾斜階級は30°～40°未満が多く地域の26.9%、40°以上含めると47.8%となり、一方低地に属する0°～3°未満は19.1%を占めている。

表層地質の分布は、変成岩で地域の36.4%、固結堆積物で35.9%、未固結堆積物で27.3%深成岩で0.4%となっており、とくに段丘堆積（洪積層）は本地域のみに分布し、また黒色変岩、礫砂泥、蛇紋岩質岩石がその大半を占めている。

なお岩石の時代は古生代層、中生代層、洪積世層、沖積世層である。

土壌の分布状況をみると、地域のうち未熟土11.9%、褐色森林土61.7%、灰色低地土12.8%、赤黄色土12.4%、黒ボク土0.3%、グライ土0.9%とそのほか極めて少ないがポドゾル、褐色低地土が分布している。

このような地勢での土地利用は、林地約57.9%、農用地約21.1%、宅地約3.1%、公共その他約17.9%の割合で利用されている。

##### a.1. 農用地

県域農地の50.4%を占める随一の農業生産主力地帯で、紀ノ川流域等の低地、河岸段丘、丘陵地および山地の傾斜面（山腹）に分布し、山間盆地および谷間に沿った傾斜面に点在している。

また農地の他用途利用もすすみつつある。

##### a.1.1. 水 田

県域の52.3%を占め諸河川の低地、段丘および丘陵地にも形成され、とくに紀ノ川兩岸の平野に広がり、山間部は棚田が多く点在している。

土壌は主に細粒灰色低地土壌、灰色低地土壌で、裏作にはたまねぎ、きゅうり等の野菜と促成栽培がみられる。

##### a.1.2. 普通畑

県域の 43.0% を占め、紀ノ川河口低地に集中し、主な土壌は砂丘未熟土で、だいこん等の野菜栽培および施設園芸がみられる。

#### a.1.3. 樹園地

県域の 49.4% を占め、そのうち果樹園は 99.3% で、紀ノ川上中流を初めとする諸河川の中下流の河岸段丘地、丘陵地の一部および両岸山地の急傾斜面に沿って集団産地が形成されている。

主な土壌は乾性褐色森林土壌で、部分的には黄色土壌もみられ、灰色低地土壌は、紀ノ川上中流低地の水田から果樹園に転換されたものである。

みかん作を基幹とし、かき、ももが栽培されている。

また僅かであるが、桑園は山間部の一部の地帯に点在し、茶園は山間地帯等の畦畔に点的的にみられる。

#### a.1.4. 草地

河川敷地の一部と生石ヶ峰山地に属する牧場等に僅かの牧草がみられる。

### a.2. 林地

県域林地の 18.4% を占め、古来から森林を積極的に活用した地帯であり、うち主に中起伏山地 35.2%、小起伏山地 54.9% で占められている。

主な土壌は褐色森林土壌（黄褐色系）および乾性褐色森林土壌（黄褐色系）で、和泉山地、生石ヶ峰山地の一部には残積性未熟土壌が分布している。

#### a.2.1. 人工林

県域の 18.8% を占め、人工林率は 53.6% となっている。

樹種はスギ、ヒノキを主とした人工林で、その歴史は長く、とくに高野山地および紀ノ川兩岸の一部の地帯は極めて高い分布がみられる。うち針葉樹は 97.6% を占めている。

#### a.2.2. 天然林

県域の 17.6% を占め、地域の天然林率 42.7% で、紀ノ川沿岸（貴志川沿岸含む）地域に多く分布している。

樹種は、シイ、アラカシ、ツガ、アカマツ、コナラ、ミズナラ、ツブラジイ、クロマツ等で、とくに各山地の尾根筋を主として帯状に天然性広葉樹の分布が多くみられる。また原生林は高野山、白口峰の一部に小規模ながら分布している。

なお天然林のうち広葉樹は 74.8% を占めている。

#### a.2.3. 竹林

貴志川、和歌山東山周辺に僅かながら分布がみられ、その他地域には点的に分布している。

#### a.2.4. 未立木地

林地の 2.1% を占め、そのうち伐採跡地は 65.9% にあたり、林業生産の利用をはかっている。その他地域は主に残積性未熟土壌に分布している。その一部には僅かながら採草放牧地の利用がみられる程度である。

#### a.2.5. 保安林

主に土砂の流出の防備、水源のかん養で、林地の13.4%を占めている。そのうち干害の防備としての指定もされている。

#### a.3. 宅地等の開発

紀ノ川低地には中小都市が形成され、とくに河口低地に和歌山の中心市街地がある。

また道路交通網の整備と公共施設等の近代化に伴ない農用地等の他用途の利用が高く、紀ノ川上流橋本丘陵地には新しい都市作り、および紀ノ川中流河岸段丘、和泉山地の一部に、かつらぎ高原研究学園都市構想がある。

なお、和歌山下津港港域には臨海工業地帯が立地し、内陸型工業は紀ノ川低地（河川沿い）に点在し、とくに高野口周辺に立地している。

#### a.4. 観光資源の活用

古くから人々に親しみを与えてきた自然景観をもつ和歌浦および高野山があり、その利用は高く、国立公園（瀬戸内海）、国定公園（高野）および県立自然公園（かつらぎ、高野山系、紀仙郷、大池貴志川、生石高原）に指定されている。その面積は地域の12.6%にあたる。

#### a.5. 水資源の活用

紀ノ川流域の水利用は着々と整備され、農業用水、上水道、工業用水等に活用されているが、ますます増大する水需要に対しその確保に努めている。また地域にはダム1ヶ所が設置されている。

#### b. 紀中地域

長峰山脈に連なる有田川上流の高野山地を除く地域と日高郡、西牟婁郡界の虎ヶ峰を境に包括される県中央部一帯で、地域面積1,428km<sup>2</sup>（県の30.2%）で、その山地は地域の87.3%を有し、低地7.2%、台地（河岸段丘、海岸段丘）3.3%のうち海岸段丘が主で、丘陵地2.1%、改変地0.1%で構成され、低地は日高川、有田川、南部川、切目川等の諸河川の下流に殆んど形成し、傾斜階級においては30°以上は地域の70.5%、低地に属する傾斜0°～3°未満は8.1%となっている。

表層地質の分布は、固結堆積物85.5%、未固結堆積物8.3%、変成岩6.0%、深成岩0.2%となっている。そのうち小規模な石灰岩、花崗岩質岩は本地域のみにみられ、また砂岩頁岩瓦層、泥頁岩は地域の殆んどを占めている。また岩石の時代は古生代層、中生代層、洪積世層、沖積世層になっている。

土壌状況は紀北地域と同様に褐色森林土が大半で地域の78.1%を占め、次いで未熟土8.8%、灰色低地土7.6%、赤黄色土4.0%、黒ボク土0.6%、岩石地0.4%、グライ土0.3%、褐色低地土0.2%の割合で分布している。またポドゾルは極く僅かに分布しているにすぎない。

このような地勢での土地利用は、林地約78.2%、農用地約10.8%、宅地1.1%、公共その他約9.9%の割合で利用されている。

#### b.1. 農用地

県域農地の31.7%を占め、紀北地域に次ぐ農業生産主力地帯であると、ともに農用地の開発に最も高い可能性をもっているが、主な生産地帯は有田川、湯浅、由良、御坊、印南川、切目川、

南部川の各低地ならびに海岸丘陵、海岸段丘地と諸河川中下流および御坊盆地等の山地傾斜面（山腹）に分布している。また山間地帯は紀北地域と類似している。

なお水田の減少は有田川低地水田が果樹園への転換のため多くみられるが、一部地域では他用途利用もすすみつつある。

#### b.1.1. 水 田

県域の26.7%を占め、日高川低地、南部川低地に殆んど分布している。有田川低地の水田は、果樹園に転換され僅かに点在している。また山間部は紀北地域に類似している。

主な土壌は、灰色低地土壌、細粒灰色低地土壌で占められ、山間部は黄色土壌で水稻が栽培され、とくに御坊周辺の低地水田では、裏作にきゅうり等の促成栽培に利用されている。

#### b.1.2. 普通畑

県域の28.6%を占め、主に御坊周辺（名田地区）、印南、南部の各海岸段丘に分布しており、土壌は黄色土壌で、すいか、レタス、豆類等の野菜栽培と施設園芸がすすみ土地利用の効率化を図っている。

#### b.1.3. 樹園地

県域の38.1%を占め、そのうち果樹園は99.4%を占め、主に有田川、日高川、南部川の中央流兩岸の山地および海岸沿いの丘陵地、段丘地の傾斜面に分布している。

土壌は乾性褐色森林土壌の黄褐系が殆んどで、有田川周辺は古く温州みかんの産地であり、とくに有田川下流山地の傾斜面利用率は100%に近い。日高川周辺は夏みかんの産地となっているが、最近のみかんへの転換もみられる。また南部川周辺は梅を主にする地帯である。桑園は有田川、日高川上流に小規模な園が点的にみられる程度である。

#### b.1.3. 草 地

殆んど分布がみられない。

#### b.2. 林 地

県域林地の30.6%を占め、主要河川の上流山地は高野山地の森林地帯と接続し優良な林業生産地帯であり、また古来から生活と密着した木炭業の発展をみた地帯でもある。うち中起伏山地43.2%、小起伏山地39.8%、大起伏山地16.3%を占めている。

土壌は紀北地域と同様に褐色森林土で、そのうち褐色森林土壌の黄褐系が44.4%、褐色森林土壌16.7%、乾性褐色森林土壌の黄褐系32.2%となっており、海岸線沿いに残積性未熟土壌が分布している。

#### b.2.1. 人工林

県域の25.5%を占め、地域の人工林率は43.8%で他の地域より低い。木炭の衰退から薪炭林は植林地の適地であることから拡大造林を積極的にすすめられている。

樹種はスギ、ヒノキで、とくに奥有田、日高川地帯で高くなりつつある。また本地域の人工林は殆んどスギ、ヒノキ（針葉樹）で占められている。

#### b.2.2. 天然林

県域の36.2%を占め、地域の天然林率は53.1%で、県平均44.8%よりも高い。天然林

の分布は護摩壇岳および諸河川の下流沿いの海岸線にそってみられる。

樹種はアラカシ、ウバメガシ、クロマツ、アカマツ、シラカシ、コナラ、ミズナラ、ブナ、ツガ、モミ等で天然性広葉樹林が混生して海岸線から内陸山地に広がりを見せ、とくに日高川河口周辺と奥日高地帯に多くの分布がみられる。また護摩壇岳および寒川辻周辺に原生林が分布している。

なお天然林のうち広葉樹は88.2%を占めている。

#### b.2.3. 竹 林

低山地に点的に分布しているにすぎない。

#### b.2.4. 未立木地

林地の2.6%を占め、そのうち伐採跡地82.7%であり、林業生産の高率化を促進している。またその他未立木地は、殆んど海岸線沿いの残性未熟土壌等の低生産地に分布しており、僅かではあるが採草放牧にも利用されている。

#### b.2.5. 保安林

林地のうち30.0%が指定され、そのうち98.3%は土砂の流出の防備、水源のかん養で占められ、また海岸を有するため潮害の防備および魚つき等も指定されている。

#### b.3. 宅地等の開発

主要河口低地には中小都市が形成され、その周辺部にも宅地化がすすみつつあり、また道路施設の開発やゴルフ場やレジャー施設が低位山地におよんでいる。

なお御坊盆地の小起伏山地、段丘地、低地を活用し、総合的な土地利用計画に基づく御坊田園工業都市構想がある。

一方有田川河口には臨海石油精製産業等が立地し、御坊地区には木材、繊維等、由良地区には造船企業の立地をみている。

#### b.4. 観光資源の活用

竜神は高野山とともに観光保養地として、また海岸沿いは海水浴場、キャンプ場として、夏場に多く利用されている。

自然公園指定は、国定公園（竜神）、県立自然公園（生石高原の一部、西有田、白崎海岸、煙樹海岸、南部海岸）で、その面積は地域の7.1%にあたる。

#### b.5. 水資源の活用

豊富な水資源をもつ主要水系の有田川、広川、日高川、切目川、南部川は農業用水、上水道、工業用水等として活用されている。また地域の発展に伴ない増大する水利用に対し、その整備に努めており、既に活用されているダム1ヶ所、工事中ダム1ヶ所、計画中2ヶ所、調査中1ヶ所がある。

#### c. 紀南地域

日高郡、西牟婁郡界の虎ヶ峰の境と三重、奈良県界の新宮川の境および北山川に沿った東牟婁郡の飛地を包括する東南一帯で、地域面積2,128Km<sup>2</sup>（県域の45.1%）を占めている。そのうち山地79.1%、丘陵地10.9%、低地5.7%、台地（河岸段丘、海岸段丘）4.2%、改変地0.1%

をもって構成されている。台地は海岸段丘地に多くみられ、また主な低地は田辺周辺および高田川、日置川、太田川周辺で、低地の56.2%を占め、その他は諸河川沿いに僅かにみられる程度である。

傾斜階級30°以上は81.6%を占め、溪谷の多い地域であることを示している。

表層地質の分布をみると、固結堆積物は地域の89.4%、深成岩6.9%、未固結堆積物3.7%で占められ、そのうち大半は砂岩、泥頁岩、砂岩頁岩瓦層で占め、また斑岩、斑岩質石は本地域のみに分布し、変成岩の分布はない。

なお岩石の時代は古生第三紀層、新生第三紀層、沖積世層である。

土壌の分布状況をみると、褐色森林土は県域の49.0%を占め、うち地域においては82.7%で、他の地域より占有率が高くなっているほかは、未熟土6.2%、灰色低地土4.9%、岩石地2.7%、赤黄色土2.4%、ポドゾル0.4%、黒ボク土0.4%、グライ土0.3%であり、また少ないが褐色低地土の分布もみられる。

このような地勢での土地利用は林地約87.7%、農地約4.1%、宅地約0.8%、公共用地その他約7.4%の割合で利用されている。

#### c.1. 農用地

県域農地の17.9%で、他の地域より少なく、生産性の低い地帯が多い。田辺周辺低地ならびに富田川、日置川、太田川低地および串本周辺の海岸段丘、丘陵地と田辺周辺の小起伏山地、富田川下流低位山地の傾斜面に分布し、その他は諸河川低地に小規模が点在し、山間部は他の地域より点在農地が多く分布している。また農地の他用途利用は小都市ならびに観光地を中心にすすみ、山間部では林地化が急速にすすんでいる。

##### c.1.1. 水田

県域の21.0%を占め、主に田辺周辺低地および富田川、太田川に大部分が分布し、諸河川低地および谷間に沿った傾斜山地には棚田が比較的によく分布している。

低地水田の土壌は主に細粒灰色低地土壌、灰色低地土壌であり、山間部は黄色土壌で水稻が栽培され、また田辺、富田、すさみ周辺では裏作等にレタス等の野菜、富田周辺ではいちご等の果菜栽培および施設園芸がみられる。

##### c.1.2. 普通畑

県域の28.4%を占め、主に串本周辺の海岸段丘、丘陵地に分布し、山間には点在畑が多くみられる。

土壌は黄色土壌および潮岬等に分布する淡色黒ボク土壌等で、花きを主として栽培されている。山間土壌は主に褐色森林土壌の黄褐色系で林業苗および僅かに野菜栽培に利用されている。

##### c.1.3. 樹園地

県域の12.5%と低く、そのうち果樹園は96.2%で田辺周辺の小起伏山地および高田川下流低位山地に多く分布し、とくに田辺周辺は中小の集団地が点在し、地域の特殊性をあらわし、また山間部は小規模な樹園地が点在している。

土壌は乾性褐色森林土壌の黄褐色系が殆んどで、みかん、梅を基幹として栽培され、また雑柑類が混生しているのが特徴である。なお日置川低位山地および低地水田は、果樹園等への転換

造成がすすめられている。

桑園および茶園地は山間部の極く一部地帯にみられる。

#### c.1.4. 草地

河川敷地等の一部に分布がみられる程度である。

#### c.2. 林地

県域の51.0%を占め、木材の宝庫とも云われ、道路交通網等の整備拡充にともない、森林の利用価値が高まりつつある。

また山地は主に中起伏山地(43.2%)、小起伏山地(15.7%)で占められている。

土壌は褐色森林土壌の黄褐色系、褐色森林土壌、乾性褐色森林土壌の黄褐色系が殆んどで、海岸沿いの低山地、丘陵地、段丘地では残積性未熟土壌が多く分布している。

##### c.2.1. 人工林

県域の55.7%を占め、地域の人工林率は57.3%で、他地域より高い。

樹種は99.7%までがスギ、ヒノキを主とした針葉樹林であり、とくに富田川、日置川、古座川、熊野川地帯は人工林が多い。

##### c.2.2. 天然林

県域の46.2%を占め、地域の天然林率は40.6%で、他の地域より低く海岸線の段丘地と富田川、日置川、古座川、太田川の下流(河口)の低位山地に分布し、また紀州備長炭の古い産地である会津川流域(秋津川)一帯はウバメカシを主とする択伐林業地帯として僅かに残っている。

樹種はウバメカシ、アカマツ常緑樹林、クロマツ常緑樹林、スダジイ、ツブラジイ、ヤブツバキ、コナラ、ミズナラ、ツガ、アカガシ、カシ類の混交林を主とする天然性広葉林が混生している。これらはとくに海岸線一帯の低山地、果無山脈、大塔山系、瀨八丁、北山將軍山一帯およびすさみ、古座川流域に多く分布し、うち原生林は虎ヶ峰、笠塔山、果無山脈、大塔山、那智山、白見、茶臼山、瀨八丁地点に小規模ながら分布している。また天然林のうち広葉樹は92.1%を占めている。

##### c.2.3. 竹林

低山地の天然林地帯に点的に混生、分布がみられる。

##### c.2.4. 未立木地

林地の2.0%を占め、そのうち伐採跡地は75.1%で、林業生産の利用効率をたかめている。またその他未立木地は残積性未熟土壌等の生産の最も低い地帯に分布し、その一部には僅かながら採草放牧地に利用されている。

##### c.2.5. 保安林

林地の24.0%が指定され、主な指定内容は土砂の流出の防備、水源のかん養が大部分で、指定面積の98.3%を占め、そのほか潮害の防備、魚つきおよび火災の防備等にも指定されている。

#### c.3. 宅地等の開発

海岸線に沿った低地、丘陵地には小都市（田辺、新宮）および町（白浜………那智勝浦）が形成され、これらを核とし都市化がすすみつつあり、とくに白浜、那智勝浦周辺の海岸段丘、丘陵地および低地等には農林地の改変がみられる。

また道路等の交通網の整備がすすむにつれ、紀南の雄大な自然をいかした勤労者いこいの村の建設および那智勝浦周辺の海岸丘陵地等を活用した紀南福祉エリア計画がすすめられている。

なお紀南臨海地帯はパルプ製紙の立地もみられ、新新宮港の建設にともない工業の立地も期待されよう。

#### c.4 観光資源の活用

県内唯一の自然景観に恵まれているため、全国的にも大規模レクリエーション基化の脚光をあびている。

現在は国定公園（吉野熊野）、県立自然公園（田辺海岸、熊野枯木灘海岸、大塔、日置川）として指定され、その面積は地域の8.6%にあたる。また串本周辺の海域には海中公園地区として指定され、白浜、串本、那智、勝浦等の温泉地区は周年利用されている。

#### c.5 水資源の活用

県内で、もっとも豊かな水資源をもつ地域で、その主要水系は富田川、日置川、古座田川、太田川、新宮川、北山川で、既に富田川以外の水系にダムを設置をみ、電力供給および防火等に利用され、さらに農業用水の確保のため南部川と日置川を結ぶパイプライン計画により水資源の有効利用をはかる計画である。

（ 県農林部農政課 平 山 和 男 ）  
 （   "      "      中 家 貞 雄 ）  
 （   "      "      水 本 佳 伺 ）

## 4 - 2 土地利用可能性分級の地域別概要

### 4.2.1. 総 説

#### a. 土地利用可能性分級

土地利用可能性分級は標高、傾斜、土地生産力可能性等級によってきめられ、各々の基準は該当図面に記載されているが再表示すれば下表のとおりである。

標 高 区 分 表

標 高 区 分	記号
低暖地帯 400m未滿	H 1
山間地帯 400m以上	H 2

傾 斜 区 分 表

傾 斜 区 分	記号
0°～ 3°未滿	S1
3°～ 8° "	S2
8°～ 15° "	S3
15°～ 30° "	S4
30°～ 40° "	S5
40°～以上	S6



土壤生産力可能性等級区分基準表

土 壤 統 群	林地	農 地		草地	ま と め		備 考
		水田	畑				
岩 石 地					V	P0	はなはだよい(P1)
残 積 性 未 熟 土 壤	Ⅳ				Ⅳ	P4	
砂 丘 未 熟 土 壤	Ⅲ		Ⅲ		Ⅲ	P3	ややよい (P2)
黒 ボ ク 土 壤	Ⅳ				Ⅳ	P4	
多 湿 黒 ボ ク 土 壤		Ⅱ	Ⅱ		Ⅱ	P2	やや劣る (P3)
淡 色 黒 ボ ク 土 壤	Ⅱ		Ⅲ		Ⅲ	P3	
乾 性 褐 色 森 林 土 壤	Ⅲ				Ⅲ	P3	劣る (P4)
乾性褐色森林土壌(黄褐色)	Ⅲ		Ⅲ		Ⅲ	P3	
乾性褐色森林土壌(赤褐色)	Ⅲ				Ⅲ	P3	はなはだ劣る(P5)
褐 色 森 林 土 壤	Ⅱ				Ⅱ	P2	
褐色森林土壌(黄褐色)	Ⅱ				Ⅱ	P2	
褐色森林土壌(赤褐色)	Ⅱ				Ⅱ	P2	
湿 性 褐 色 森 林 土 壤	Ⅰ				Ⅰ	P1	
乾 性 ポ ド ゾ ル 化 土 壤	Ⅳ				Ⅳ	P4	
赤 色 土 壤	Ⅳ		Ⅲ		Ⅳ	P4	
黄 色 土 壤		Ⅱ	Ⅲ		Ⅱ	P2	
細 粒 灰 色 低 地 土 壤		Ⅱ			Ⅱ	P2	
灰 色 低 地 土 壤		Ⅱ	Ⅲ		Ⅱ	P2	
粗 粒 灰 色 低 地 土 壤		Ⅲ			Ⅲ	P3	
細 粒 グ ラ イ 土 壤		Ⅱ			Ⅱ	P2	
グ ラ イ 土 壤		Ⅱ			Ⅱ	P2	
粗 粒 グ ラ イ 土 壤		Ⅱ			Ⅱ	P2	

注) 褐色低地土壌(水田P2)と粗粒褐色低地土壌(水田P3)は山間地帯で僅少分布のため図面には記載せず。

b. 土地利用可能性分級別面積

本県の総面積 4,719 Km<sup>2</sup> における土地利用可能性分級区分をみると下表のとおりである。

土地利用可能性分級別面積表

区 分		土地利用可能性分級									合 計
		1 類地	2 類地	3 類地	4 類地	5 類地	6 類地	7 類地	8 類地 (未区分地)		
県 全 域		—	454	232	648	854	—	2,456	75	4,719	
地 域 別	紀 北	—	185	109	257	319	—	243	50	1,163	
	紀 中	—	124	57	225	281	—	732	9	1,428	
	紀 南	—	145	66	166	254	—	1,481	16	2,128	

土地利用可能性分級別面積表に示すとおり、1、6類地の該当しない。理由は、①1類地については低地農地（傾斜S1）に属する土壌生産力可能性等級P1が分布していないため該当しない。②6類地については岩石等の土壌生産力可能性等級P5に該当するところもあるが、現況は岩石地帯であっても植生がみられるため含めず、7類地のP0として分級区分した。その7類地が本県では最も多く占められている。

なお、山地における傾斜40°以上のうち部分的には緩傾斜もみられるが調査基準により40°以上に区分されている。

#### c. 土地利用可能性分級別と自然条件との関連

##### c.1. 2類地

県域面積の9.6%を占め、うち低地53.1%、台地、段丘地32.4%の大部分で、傾斜階級はS1～S2に属し、低暖地帯H1のみで、土壌生産力可能性等級区分はP2で、主に水田を中心にした農業生産地帯に属し、類地を地域別にみると、紀北40.8%、紀中27.3%、紀南31.9%となっている。また一部の地域においては果樹園地へ転換されている。

なお、最近宅地化がすすみ他用途利用に対しての土地利用可能性のもっとも高い類地である。

##### c.2. 3類地

県域面積の4.9%を占め、うち山地38.4%、低地29.3%が主で、丘陵地、段丘地は紀ノ川筋および海岸沿いに多くみられ、傾斜階級はS1～S3に属し、うちS140.5%、S342.3%と殆んどで占めている。低暖地帯H1が大部分で、僅かに山間地帯H2が含まれ、土壌生産力可能性等級区分のP1～P3に属し、うちP3は69.4%を占め、低地および海岸、河岸段丘等は水田普通畑で、特に普通畑は海岸沿いの一部に団地がみられ、諸河川の低位山地には果樹園地、その他は天然林として多く利用されている。

また地区別にみると紀北47.0%、紀中24.6%、紀南28.4%の割合で占められている。類地のうちP3に属する天然林地は農用地（果樹園）への利用可能性が高く、一方現況においても改変地がみられるように他用途利用の可能性も高い。

##### c.3. 4類地

県域面積の13.7%を占め、うち山地78.8%、丘陵地15.0%で大半を占め、傾斜階級はS1～S4に属し、うちS4は95.7%で低暖地帯H1は83.3%を占め、山間地帯H2も含まれている。土壌生産可能性等級区分はP1～P4に属し、うちP239.0%、P334.1%、P426.7%とほぼ均等し、極く僅かな林地にP1が分布している。

また小起伏山地、丘陵地、段丘地（海岸、河岸）および山麓地の傾斜面に樹園地を形成し、その大部分は紀ノ川上中流、下津周辺、有田川下流に集団地帯がみられる。その類地の多くは林地で占め、うち天然林地は海岸線に多く利用され、類地を地域別にみると紀北39.7%、紀北39.7%、紀南25.6%の割合である。天然林地の他用途利用可能性が高く。うち乾性褐色森林土壌等（P3）で農業生産地としての自然条件に適した地帯は農用地の可能性をもち、また海岸沿いには観光施設等の改変地もみられ、他用途利用にも可能性をもつが、最近中山間地帯の開発がみこまれる。この場合、自然地形条件との調和と防災対策に留意する必要がある。

なお、山間地帯H2で褐色森林土壌(P2)に属する天然林地は拡大造林の適地の可能性をもっている。

#### c.4. 5類地

県域面積の18.1%を占める。うち山地は90.0%と大半を占め、僅かではあるが丘陵地、段丘地、低地の順で占められている。傾斜階級はS1～S5に属し、S5は98.6%を占め、低暖地帯H1は67.9%で山間地帯H2が順次増加し、土壌生産可能性区分はP1～P4に属し、うちP2 47.6%、P3 38.3%、P4 13.9%が主に分布している。またP1の林地土壌は4類地に類似している。

本類地は殆んど中山間地帯と海岸線に沿って分布し、わずかに奥地にも点在し、その利用は林地で大半を占められ、谷間の山地傾斜面等に農地が点的に利用されている。

類地を地域別にみると紀北37.4%、紀中32.9%、紀南29.7%で比較的均等に分布している。土地利用可能性は低暖地帯H1においての天然林地利用は4類地に類似するが、山間地帯H2の林地のうち土壌生産可能性等級区分のP2に属する天然林地は拡大造林地の可能性を多くもち、また水資源の確保と自然景観をもつ森林の使命を包含している類地である。

本類地においても改変地の可能性も部分的にはみられるが、特に、防災対策および自然景観の保全に努める必要がある。

#### c.5. 7類地

県域面積の52.1%を占め、類地のうち山地95.5%、丘陵地3.5%と大半を占め、傾斜階級はS1～S6に属し、うちS1は99.6%を占め、低暖地帯H1は52.0%で山間地帯H2は他類地よりも多く占めており、土壌生産力可能性等級区分のP1～P5に属し、うちP2 64.5%、P3 28.7%で占め、また林地土壌でもっとも生産性の高いP1(1.1%)は一部に分布し、反面生産性の低いP4は3.1%、岩石地P5(P0)は2.6%である。

本類地の大半は奥地で、紀中、紀南の中山間部および海岸線の地帯に多く、その利用は林業生産地で県林業および水源かん養に主要な役割を果している。また諸河川の谷間に沿った山地の山腹等には点的に農用地に利用されている。

類地を地域別にみると紀南60.3%、紀中29.8%、紀北9.9%の割合になっている。土地利用可能性からは林業生産の適地が多く、特に天然林の活用期待される類地で、土壌生産力可能性等級区分のP2は拡大造林地への可能性が内包され、生産の低い土壌P3およびP4の分布地帯は水源かん養とあわせ森林の使命を保持し、その地帯のみにもつ森林景観を生かしたレクリエーションの場としての活用される土地利用可能性もあり、また自然条件と調和を保っている観光資源の多い類地であるが、開発等には防災対策等に十分留意する必要がある。

#### c.6. 8類地(未区分地)

県域面積の1.6%と極く僅かに占める。その類地は低地に属する和歌山市、海南市の人口集中地区と主要河川および河川敷ならびに山地のダム(満水面積)等で、傾斜は主としてS1で占められている。

### 4.2.2. 各 説

a. 紀北地域

本地域における土地利用可能性分級面積のうち各類地の占める割合は、2類地15.9%、3類地9.4%、4類地22.1%、5類地27.4%、7類地20.9%、8類地4.3%で、各々の類地の自然

1-1 土地利用可能性分級と自然条件等

地域名	土地利用可能性分級と自然条件																		
	土地利用可能性分級		地形区分		標高区分		傾斜区分		土壤生産力可能性等級区分										
					低暖地帯 400m未満(H1)	山間地帯 400m以上(H2)	0°~3°(S1)	3°~8°(S2)	8°~15°(S3)	15°~30°(S4)	30°~40°(S5)	40°~(S6)	はなはだよい(P1)	ややよい(P2)	やや劣る(P3)	劣る(P4)	はなはだ劣る(P5)		
区分	面積	区分	面積	区分	面積	区分	面積	区分	面積										
紀北地域	I類地	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	II類地	185	山地	9	H1	185	S1	137	P2	185									
			丘陵地	2															
			台地・段丘	66	H2	—	S2	48											
			低地	108															
改変地	—																		
III類地	109	山地	47	H1	102	S1	34	P2	41										
		丘陵地	16																
		台地・段丘	21	H2	7	S2	12												
		低地	24																
改変地	1	S3	63	P3	68														
IV類地	257	山地	228	H1	208	S1	1	P1	0										
		丘陵地	20																
		台地・段丘	6																
		低地	3	H2	49	S2	3			P2	108								
		改変地	—																
改変地	—	S3	8	P3	85														
改変地	—	S4	245	P4	64														
V類地	—	山地	316	H1	166	S3	1	P1	1										
		丘陵地	—																

条件および内容は下表のとおりである。また、各類地に包含される自然条件を示性式で表し、現況の土地利用占有率を概要で示したものである。

の関連表

との関連		土地利用の現況（土地利用占有率主要作物および樹種）							備 考
類 地 区 分	面積	水 田	畑		草 地	林 地		空 地 そ の 他	
類地区分に包含 される示性式  (例 3類地 H1.S2.P3 1.2.3.)			普 通 畑	樹 園 地		人 工 林	天 然 林		
示性式	面積	区 分	区 分	区 分	区 分	区 分	区 分	区 分	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	主要水系名 ・紀ノ川 ・貴志川 和田川 亀 川 日方川 加芳川
1.1.2	137	B	D みかん はさく	D みかん はさく				D	
1.2.2	48								
1.1.3	34								
1.2.3.	10								
1.3.2	34		D やさい	C みかん かき		D ヒノキ	C アカマツ		
1.3.3	24								
2.2.2	2								
2.3.2	5								
1.1.4	1								
1.2.4	3								
1.3.4	8								
1.4.1	0								
1.4.2	81			C みかん かき		D ヒノキ	A C ツ アカマツ		
1.4.3	63								
1.4.4	52								
2.3.3	0								
2.4.2	27								
2.4.3	22								
1.5.2	73								
1.5.3	61								
1.5.4	32								

地域名	土地利用可能性分級と自然条件									
	土地利用可能性分級		地形区分		標高区分		傾斜区分		土壌生産力可能性等級区分	
					低暖地帯 400 m未満(H1)		山間地帯 400 m以上(H2)		0°～3°(S1) 3°～8°(S2) 8°～15°(S3) 15°～30°(S4) 30°～40°(S5) 40°～(S6)	
区分	面積	区分	面積	区分	面積	区分	面積	区分	面積	
V類地	319	台地・段丘 低地 改変地	1 2 —	H2	153	S4 S5	5 313	P2 P3 P4	146 126 46	
VI類地	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
VII類地	243	山地 丘陵地 台地・段丘 低地 改変地	243 — — 0 —	H1 H2	74 169	S6	243	P1 P2 P3 P4 P5 (岩石地)	3 181 54 5 0	
VIII類地	50 (未区分地)	山地 低地 改変地	0 46 4	H1 H2	50 0	S1 S5	50 0	P5 (岩石地)	50	
計	1,163	山地 丘陵地 台地・段丘 低地 低地 改変地	843 38 94 — 183 5	H1 H2	785 378	S1 S2 S3 S4 S5 S6	222 63 72 250 313 243	P1 P2 P3 P4 P5	4 661 333 115 50	

(注) 土地利用占有率は、利用種ごとの占有率を次の区分により記載する。

A(75%以上)    B(50%～74%)    C(25%～49%)    D(25%)

単位：km<sup>2</sup>

との関連		土地利用の現況（土地利用占有率主要作物および樹種）							備考
類地区分	水田	畑		草	林地		空地その他		
類地区分に包含される示性式  (例 3類地 H1.S2.P3 1.2.3.)		普通畑	樹園地		人工林	天然林			
		示性式	面積		区分	区分		区分	
2.3.4	1			D みかん		C ヒノキ スギ	C アカマツ		
2.4.4	5								
2.5.1	1								
2.5.2	73								
2.5.3	65								
2.5.4	8								
—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1.6.2	56								
1.6.3	13								
1.6.4	5					B スギ ヒノキ	C ナラ類		
2.6.1	3								
2.6.2	125								
2.6.3	41								
岩石地	0								
未区分 (河川敷 含む)	50							A	
		D		D		C	D	D	

以上) 但し、5%以下は記載しない。

本地域の土地利用可能性は表に示すとおりで、主な可能をみると次のとおりである。

a.1. 2類地

水田、果樹園地の農業生産地で、特に水田利用の可能性が高い。したがって水田地帯が多く、主に紀ノ川低地に分布している。

しかし最近宅地等の他用途利用が高く、その可能性もまた高いが、まず土地利用条件の整備が必要である。

a.2. 3類地

河口低地の砂州地に普通畑、河川段丘地および丘陵地には果樹園としての可能性が高く、その利用もはかられている。

また、山地は林業生産地であるが天然林地が多く、そのうち乾性褐色森林土（黄褐系）の分布地帯は畑地利用の可能性が高く、この土壌条件を利用しての果樹園地が多くみられる。

本類地においても段丘地および丘陵地等は他用途利用の可能性も十分みられるが、農林業生産地との調整および自然景観の保全と調和をはかりながら土地利用の可能性を追求する必要がある。

a.3. 4類地

低暖地帯H1は3類地に類似する。山間地帯H2は林業生産地としての利用の可能性が高く、特に天然林のうち生産性の高い土壌分布地帯は人工林地としての適地である。

a.4. 5類地

林業生産と水源かん養等の利用の可能性が主で、急傾斜面を利用した階段畑が多く、特にみかん園に利用され、低暖地帯H1での農用地利用可能性限界まで有効利用されている。また天然

1 - 2 土地利用可能性分級と自然条件等

地域名	土地利用可能性分級と自然条件									
	土地利用可能性分級		地形区分		標高区分		傾斜区分		土壌生産力可能性等級区分	
					低暖地帯 400m未満(H1)	山間地帯 400m以上(H2)	0°～3°(S1) 3°～8°(S2) 8°～15°(S3)	15°～30°(S4) 30°～40°(S5) 40°～(S6)	はなはだよい(P1) ややよい(P2) やや劣る(P3) 劣る(P4) はなはだ劣る(P5)	
区分	面積	区分	面積	区分	面積	区分	面積	区分	面積	
紀	I類地	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	II類地	124	山地	26	H1	124	S1	81	P1	124
			丘陵地	1						
台地・段丘			26	H2	—	S2	43			
低地			69							
改変地	2									
中	III類地	—	山地	27	H1	53	S1	25	P2	19
			丘陵地	3						



林地の乾性褐色森林土壌（黄褐系）は果樹園地への土地利用の可能性も高い。一方、褐色森林土壌分布地帯は人工林への土地利用の可能性もっている。

a.5. 7類地

高温、多雨に恵まれた森林地帯で、林地の土壌生産力も高く、土地利用可能性分級（2.6.2）は本類地の51.4%、（1.6.2）は23.0%を占め、既に人工林地として利用されており、また天然林地のうち生産性の高い土壌（P2）地帯は人工林地としての可能性もっている。

なお、水資源のかん養と高野山系の森林地帯の景観を活かして自然公園に指定されているように公益的な利用の可能性も多くもっている。

a.6. 8類地

総説のcの土地利用可能性分級別と自然条件との関連のc.6.に述べたとおりで、都市化の発展に伴ない2類地への土地利用の可能性を求めている。

b. 紀中地域

本地域における土地利用可能性分級面積のうち各類地別に占める割合は、2類地8.7%、3類地4.0%、4類地15.7%、5類地19.7%、7類地51.3%、8類地0.6%で、各々の類地の自然条件および内容は下表のとおりである。また各類地に包含される自然条件を示す式で表し、現況の土地利用占有率を概要で示したものである。

の関連表

単位：Km<sup>2</sup>

との関連		土地利用の現況（土地利用占有率主要作物および樹種）							備 考
類 地 区 分	類地区分に包含される示性式 例 3類地 H1.S2.P3 1.2.3	水 田	畑		草 地	林 地		空 地 そ の 他	
			普 通 畑	樹 園 地		人 工 林	天 然 林		
示 性 式	面 積	区 分	区 分	区 分	区 分	区 分	区 分	区 分	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	主要水系名 ・有田川 ・日高川 ・南部川 山田川 広 川 由良川 印南川 切目川
1.1.2	81	C	C					D	
1.2.2	43		みかん なつみ かん うめ						
1.1.3	25								
1.2.3	8								
1.3.2	15	D	D	B			D		

地域名	土地利用可能性分級と自然条件									
	土地利用可能性分級		地形区分		標高区分		傾斜区分		土壌生産力可能性等級区分	
					低暖地帯 400 m未満(H1)		山間地帯 400 m以上(H2)		0°~3°(S1) 3°~8°(S2) 8°~15°(S3) 15°~30°(S4) 30°~40°(S5) 40°~(S6)	
区分	面積	区分	面積	区分	面積	区分	面積	区分	面積	
地	Ⅲ類地	57	台地・段丘	9	H2	4	S2	12	P3	38
			低地 改変地	18 —			S3	20		
	Ⅳ類地	225	山地 丘陵地	199 18	H2	39	S1	2	P2	79
			台地・段丘 低地 改変地	5 3 —			S3	2	P3 P4	86 60
Ⅴ類地	281	山地 丘陵地	272 5	H2	61	S4	5	P1 P2	0 127	
		台地・段丘 低地 改変地	3 1 —			S5	276	P3 P4	111 43	
Ⅵ類地	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
Ⅶ類地	732	山地	722	H2	469	S1	0	P1	19	
		丘陵地 台地・段丘 低地 改変地	3 4 3 —			S4 S5 S6	2 1 729	P2 P3 P4	518 171 18	

との関連		土地利用の現況（土地利用占有率要作物および樹種）							備考
類地区区分 類地区分に包含 される示性式  (例 3類地 H1.S2.P3 1.2.3)	水  田	畑		草  地	林地		空地 その他		
		普通畑	樹園地		人工林	天然林			
示性式	面積	区分	区分	区分	区分	区分	区分	区分	
1.3.3	5		やさい	みかん なつみ かん うめ			カシ・ シイ類		
2.1.2	0								
2.2.2	4								
2.3.2	0								
1.1.4	2		D			C スギ ヒノキ	B クロマツ アカマツ		
1.2.4	1								
1.3.4	2								
1.4.1	0								
1.4.2	59								
1.4.3	67								
1.4.4	55								
2.4.2	20								
2.4.3	19								
1.5.2	100					C スギ ヒノキ	B カシ・ シイ類		
1.5.3	86								
1.5.4	34								
2.4.4	5								
2.5.1	0								
2.5.2	27								
2.5.3	25								
2.5.4	4								
—	—								
1.6.1	1					C スギ ヒノキ	B カシ・ シイ・ ナラ類		
1.6.2	194								
1.6.3	51								
1.6.4	10								
2.6.1	18								
2.6.2	324								
2.6.3	120								

地域名	土地利用可能性分級と自然条件									
	土地利用可能性分級		地形区分		標高区分		傾斜区分		土壌生産力可能性等級区分	
					低暖地帯 400 m未満(H1)		山間地帯 400 m以上(H2)		0°～3°(S1) 3°～8°(S2) 8°～15°(S3) 15°～30°(S4) 30°～40°(S5) 40°～(S6)	
区分	面積	区分	面積	区分	面積	区分	面積	区分	面積	
									P5	6
VIII類地	9	山地 低地	1 8	H1	9	S1	8		P5 (未区分)	9
				H2	—	S6	1			
計	1,428	山地 丘陵地 台地・段丘 低地 改変地	1,247 30 47 102 2	H1	855	S1	116	P1	19	
						S2	56	P2	867	
						S3	22	P3	406	
				H2	573	S4	227	P4	121	
						S5	277	P5	15	
						S6	730			

注 土地利用占有率は、利用種ごとの占有率を次の区分により記載する。

A(75%以上) B(50%～74%) C(25%～49%) D(25%

土地利用の可能性は表に示すとおりで、主な可能性をみると次のとおりである。

b.1. 2類地

紀北地域に次いで農業生産地としての土地利用の可能性があり、有田川低地は殆んど果樹に利用され、日高川、南部川等の低地は水田として利用されている。また小都市周辺の水田地は他用途利用の可能性をもち、既に利用がみられる。

b.2. 3類地

果樹園地に適した土地利用の可能性が多く、海岸線沿いの段丘地は普通畑としての利用の可能性も高く、既にやさい栽培に利用されている。

また山地は天然林が多くみられ、その乾性褐色森林土壌(黄褐系)の分布地帯は畑地としての利用の可能性も高い。

海岸線沿いの南部周辺は他用途利用の可能性もみられる。

b.3. 3類地

との関連		土地利用の現況(土地利用占有率主要作物および樹種)							備考
類地区分		水 田	畑		草 地	林地		空地 その他	
類地区分に包含 される示性式  (例、3類地 H1.S2.P3 1.2.3)			普 通 畑	樹 園 地		人 工 林	天 然 林		
示性式	面積	区分	区分	区分	区分	区分	区分	区分	
2.6.4 岩石地	8 6								
未区分 (河川敷 含む)	9							A	
				D		C	C	D	

以下)但し、5%以下は記載しない。

林地としての土地利用の可能性をもちながら天然林地がもっとも多い地帯で、特に林業生産性の低い海岸線沿いに多く分布し、また有田川周辺では果樹園に利用されているが、全体としては少ない利用である。

しかし土壌条件の改良等もあわせ考えると、農用地等への利用の可能性が他地域より最も高い。また天然林のうち土壌条件(P2)の良い地帯は拡大造林地としての土地利用の可能性をもっている。

山間部の谷間沿いの棚田は林地への転換もみられるが、低生産性農地も含め他用途利用にも可能性をもち、その利用もみられるが、調整については紀北地域に類似する。

#### b.4. 5類地

紀北地域と類似するが、特に天然林が多く、そのうち褐色森林土壌の分布地帯は拡大造林の適地としての土地利用の可能性をもっている。また観光資源等の活用場としても利用の可能性をもっている。

b.5. 7類地

紀北地域と連接する森林地帯で土地利用可能性分級(1.6.2)は26.5%、(2.6.2)は44.3%と本類地の大部分を占め、そのうち天然林地帯においても人工林地の適地としての土地利用の可能性が他地域より最も高い。また森林の活用についても紀北に類似する。

b.6. 8類地

紀北地域で述べたうちの河川等に類似する。

1-3 土地利用可能性分級と自然条件等

地域名	土地利用可能性分級		土地利用可能性分級と自然条件							
			地形区分		標高区分		傾斜区分		土壌生産力可能性等級区分	
					低暖地帯 400m未満(H1)	山間地帯 400m以上(H2)	0°~3°(S1) 3°~8°(S2) 8°~15°(S3)	15°~30°(S4) 30°~40°(S5) 40°~(S6)	はなはだよい(P1) ややよい(P2) やや劣る(P3) 劣る(P4) はなはだ劣る(P5)	
区分	面積	区分	面積	区分	面積	区分	面積	区分	面積	
紀北地域	I類地	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	II類地	145	山地	14	H1	145	S1	74	P2	145
			丘陵地	12						
			台地・段丘	55	H2	—	S2	71		
低地			64							
変遷地	—									
南地域	III類地	66	山地	15	H1	64	S1	35	P2	11
			丘陵地	16						
			台地・段丘	9	H2	2	S2	16		
			低地	26						
変遷地	—	S3	15	P3	55					
地域	IV類地	166	山地	84	H1	146	S1	3	P1	1
			丘陵地	59						
			台地・段丘	9	H2	20	S2	2		
			低地	12						
変遷地	2	S3	6	P2	66					
								P3	50	
								P4	49	

c. 紀南地域

本地域における土地利用可能性分級面積のうち各類地に占める割合は、2類地 6.8%、3類地 3.1%、4類地 7.8%、5類地 11.9%、7類地 69.6%、8類地 0.8%で、その各々の類地の自然条件および内容は下表のとおりである。また各類地に包含される自然条件を示性式で表し、現況の土地利用占有率の概要を示したものである。

の 関 連 表

単位：Km<sup>2</sup>

との関連		土地利用の現況（土地利用占有率主要作物および樹種）							備 考
類 地 区 分	類地区分に包含される示性式  (例 3類地 H1.S2.P3 1.2.3)	水  田	畑		草  地	林 地		空 地 そ の 他	
			普 通 畑	果 樹 地		人 工 林	天 然 林		
示 性 式	面 積	区 分	区 分	区 分	区 分	区 分	区 分	区 分	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	主要水系名 ・新宮川 ・北山川 ・富田川 ・日置川 ・古座川 ・太田川 芳養川 会津川 周参見川 那智川 赤木川
1.1.2	51	C	D やさい			C スギ	D カシ・ シイ類	D	
1.2.2	49								
1.1.3	35	D	D やさい	D みかん		C スギ ヒノキ	C カシ・ シイ類		
1.2.3	14								
1.3.2	9								
1.3.3	6								
2.1.2	0								
2.2.2	2			D みかん		C スギ ヒノキ	C カシ・ シイ類		
2.3.2	0								
1.1.4	3								
1.2.4	2								
1.3.4	6								
1.4.1	1								
1.4.2	53								
1.4.3	43								
1.4.4	38								
2.2.3	0								
2.4.2	13								

地域名	土地利用可能性分級と自然条件									
	土地利用可能性分級		地形形区分		標高区分		傾斜区分		土壌生産力可能性等級区分	
					低暖地帯 400 m未満(H1)		山間地帯 400 m以上(H2)		0°～3°(S1) 3°～8°(S2) 8°～15°(S3) 15°～30°(S4) 30°～40°(S5) 40°～(S6)	
区分	面積	区分	面積	区分	面積	区分	面積	区分	面積	
V類地	254	山地	181	H1	194	S4	1	P1	1	
		丘陵地	62					P2	133	
		台地・段丘	7					P3	90	
		低地	4	H2	60	S5	253	P4	30	
		変換地	0							
VI類地	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
VII類地	1,481	山地	1,382			S1	0	P1	6	
		丘陵地	83	H1	941	S2	1	P2	885	
		台地・段丘	10			S3	1			
		低地	6			S4	4	P3	481	
		変換地	0	H2	540	S5	2	P4	52	
						S6	1,473	P5	57	
VIII類地	16	山地	7	H1	16	S1	9			
		低地	9					P5	16	
				H2	0	S6	7			
計	2,128	山地	1,683	H1	1,506	S1	121	P1	8	
		丘陵地	232			S2	90	P2	1,240	
		台地・段丘	90	H2	622	S3	22	P3	676	
		低地	121			S4	160	P4	131	
		変換地	2			S5	255	P5	73	
						S6	1,480			

注 土地利用占有率は利用種ごとの占有率を次の区分により記載する  
 A (75%以上)    B (50%～74%)    C (25%～49%)    D (25%



との関連		土地利用の現況（土地利用占有率主要作物および樹種）							備 考
類 地 区 分	水 田	畑		草 地	林 地		空 地 そ の 他		
類地区分に包含 される示性式  (例 3類地 H1.S2.P3 1.2.3)		普 通 畑	樹 園 地		人 工 林	天 然 林			
示 性 式	面 積	区 分	区 分	区 分	区 分	区 分	区 分	区 分	
2.4.3	7								
1.5.1	0								
1.5.2	98								
1.5.3	67								
1.5.4	29								
2.4.4	1					B ヒノキ スギ	C カシ シイ		
2.5.1	1								
2.5.2	35								
2.5.3	23								
2.5.4	0								
—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1.6.1	2								
1.6.2	582								
1.6.3	272								
1.6.4	34								
2.6.1	4					B ヒノキ スギ	C カシ・ シイ類		
2.6.2	303								
2.6.3	209								
2.6.4	18								
岩石地	57								
未区分 (河川敷 含む)	16							A	
						B	C	D	

以下)但し、5%以下は記載しない。

土地利用の可能性は表に示すとおりで、主な可能性をみると次のとおりである。

特に本地域の諸河川は河口まで溪谷を形成し、主要河川の下流周辺に平坦地が多くみられ、海岸線沿いの岩石地は黒潮に洗われ自然の雄大さをみせ、観光資源の豊かさを誇っているためレクリエーションの場としての活用の可能性が最も高い。

#### c.1. 2類地

諸河川の低地には水田地としての土地利用の可能性が少ないが、主に田辺周辺および富田川、太田川周辺の低地に形成し、その地帯においても農用地としての可能性のある土地は点在し、すでに農業生産地として利用されている。また他地域と異なるが林地としての土地利用の可能性もあり、林業生産にも利用されている。

なお、海岸線に沿った低地には小都市を中心にその利用の可能性をもち、また利用もされている。

#### c.2. 3類地

2類地と類似しているが、林地利用の可能性が比較的多く林業生産に利用され、海岸段丘、丘陵地および低地には農用地としての利用の可能性の土地が点在し、うち普通畑として串本周辺に果樹園地として田辺周辺で利用されている。

また、低地、海岸段丘、丘陵地は小都市が形成され、その周辺は他用途利用の可能性をもち、既に利用がすすんでいる。

#### c.3. 4類地

主に林業生産地としての土地利用の可能性をもちその利用をはかっている。農業生産地としては田辺および富田川周辺に可能性を有し、傾斜面を利用した果樹園地がみられる。また天然林地のうち乾性褐色森林土壌（黄褐色系）の分布地帯は畑地としての土地利用の可能性がある。

一方、褐色森林土壌の分布する地帯は人工林地への土地利用の可能性をもっている。海岸線に沿った丘陵地、段丘地の天然林地帯には観光地としての利用の可能性をもっているが、自然景観の保全に十分留意しながら活用することが必要である。

#### c.4. 5類地

林業生産および水源かん養地としての土地利用の可能性を有し、人工林地の適地が多くその利用もはかられており、また、天然林地のうち生産性の高い地帯は人工林地への可能性をもち、農地としての可能性は極く少ないが、土壌条件の改良とあわせ土地利用の可能性が海岸線沿いの丘陵地および小起伏山地等にみられる。

特に、海岸線沿いの丘陵地等の観光資源の利用は4類地に類似する。

#### c.5. 7類地

他地域と同様に高温、多雨に恵まれ森林資源および水資源のもっとも豊富な地域で、土地生産力も高く、類地のうち土地利用可能性分級（1.6.2）39.3%、（2.6.2）20.5%を占め人工林地の可能性を有し、既に人工林が多く、また、天然林で褐色森林土壌等（P2）の分布する地帯は拡大造林の可能性をもっていることから既にすすめられている。

林地のうち、低生産性の土壌（P3）は、類地のうち（1.6.3）18.4%、（2.6.3）14.1

%の割合で分布し、その土地利用は水源かん養を含め観光資源の活用のある場でもあるが、森林のもつ使命を果しながら有効利用し、特に、森林景観を活用する可能性が最も高い。

なお、海岸線および山間の溪谷等の岩石地には紀伊半島のみにもつ雄大な景観をあらわし、その観光資源の可能性が豊かな類地でもあり、既に活用されているが、特に自然環境の保全と調和をはかりながらすすめるとともに林業生産地との調整に留意する必要がある。

c.6. 8類地

紀中地域に類似する。

( 県農林部農政課 水 本 佳 伺 )



## B. 統 計 の 部





# 1. 土地利用現況

## 1-1 土地利用現況別面積市町村別内訳

区 分 市 町 村	農 地									草 地					
	田			畑						農 地 計	利用草地			未 利 用 原 草 野 地	草 地 計
	普 通 田	特 殊 田	計	普 通 畑	牧 草 畑	樹 園 地			永 年 牧 草 地		自 然 草 地	計			
						果 樹 園	桑 園 ・ 茶 園 他	計							
和歌山市	35.34	0.01	35.35	5.81	0	5.01	0.23	5.24	46.40	0.01	0.01	0.02	-	0.02	
海南市	6.83	0	6.83	0.46	0	2.66	0.03	2.69	9.99	0	0	0.01	-	0.01	
橋本市	9.48	0	9.48	0.65	0.02	5.65	0.02	5.67	15.82	0.02	-	0.02	-	0.02	
有田市	1.68	0	1.68	0.42	-	12.19	-	12.19	14.29	-	-	-	-	-	
御坊市	8.29	-	8.29	1.76	0	1.49	-	1.49	11.53	0	-	0	-	0	
田辺市	7.35	0.01	7.36	0.63	-	13.36	0.02	13.38	21.37	0.04	-	0.04	-	0.04	
新宮市	2.06	0	2.06	0.48	0	0.37	-	0.37	2.91	0	-	0	-	0	
市部計	71.03	0.02	71.06	10.22	0.02	40.73	0.30	41.03	122.31	0.07	0.01	0.09	-	0.09	
下津町	0.88	-	0.88	0.09	-	10.64	-	10.64	11.61	0	0.02	0.02	-	0.02	
野上町	2.15	-	2.15	0.19	-	2.48	0.01	2.48	4.82	-	-	-	-	-	
美里町	3.10	-	3.10	0.46	0	2.45	0.18	2.64	6.20	-	0.03	0.03	-	0.03	
海草郡計	6.13	-	6.14	0.73	0	15.57	0.19	15.76	22.62	0	0.05	0.05	-	0.05	
打田町	9.47	-	9.47	0.12	-	2.77	0	2.77	12.35	-	0	0	-	0	
粉河町	5.19	-	5.19	0.31	0	13.54	0.04	13.58	19.07	0.01	0.01	0.02	-	0.02	
那賀町	1.94	-	1.94	-	0.01	7.27	-	7.27	9.21	0.01	0.01	0.02	-	0.02	
桃山町	3.89	-	3.89	0.28	-	5.39	0.01	5.40	9.57	0.01	0.01	0.02	-	0.02	
貴志川町	5.45	-	5.45	0.30	0	2.08	0.01	2.08	7.84	0	0	0	-	0	
岩出町	9.25	0	9.25	0.25	-	1.01	0	1.02	10.51	0	0	0	-	0	
那賀郡計	35.19	0	35.19	1.25	0.01	32.05	0.06	32.12	68.56	0.03	0.03	0.06	-	0.06	
かつらぎ町	5.82	-	5.82	0.47	0.03	15.67	0.02	15.70	22.02	0	0.02	0.02	-	0.02	
高野口町	2.06	-	2.06	0.07	-	1.60	0	1.61	3.74	-	-	-	-	-	
九度山町	1.17	-	1.17	0.17	-	3.57	-	3.57	4.91	-	-	-	-	-	
高野町	1.03	-	1.03	0.96	-	0.07	0.01	0.08	2.08	0	-	0	-	0	
花園村	0.26	0	0.27	0.18	-	0.03	0.01	0.04	0.49	-	0.03	0.03	-	0.03	
伊都郡計	10.35	0	10.35	1.87	0.03	20.95	0.04	21.00	33.24	0	0.05	0.05	-	0.05	



単位：Km<sup>2</sup>

林						地					宅地	公共用地その他	合計	
人工林			天然林			竹	未立木地			除地				林地
針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹	計		採して 草放牧に 利する 土地	そ の 他	計					
26.00	0.15	26.15	11.58	30.66	42.24	1.15	-	0.64	0.64		70.18	18.86	68.83	204.29
5.87	1.44	7.31	7.22	12.67	19.89	1.04	0.25	0.13	0.38		28.62	3.27	18.59	60.48
37.09	3.20	40.29	10.20	16.22	26.42	0.97	-	1.07	1.07		68.75	2.42	20.85	107.86
1.27	-	1.27	2.09	2.97	5.06	0.13	-	0.03	0.03		6.49	3.53	11.97	36.28
1.57	-	1.57	6.10	8.03	14.13	0.13	-	0.33	0.33		16.16	2.28	13.60	43.57
23.16	-	23.16	8.21	47.84	56.05	1.09	-	0.96	0.96		81.26	4.04	30.22	136.93
44.01	0.09	44.10	2.06	13.75	15.81	0.04	-	2.81	2.81		62.76	2.39	11.70	79.76
138.97	4.88	143.85	47.46	132.14	179.60	4.55	0.25	5.97	6.22		334.22	36.79	175.77	669.17
1.00	-	1.00	1.26	6.99	8.25	0.77	-	0.13	0.13		10.15	1.71	15.75	39.24
7.74	0.78	8.52	1.39	15.23	16.62	1.31	-	0.57	0.57		27.02	0.56	6.54	38.94
40.78	0.06	40.84	0.58	29.79	30.37	0.76	-	1.35	1.35		73.32	0.54	10.78	90.87
49.52	0.84	50.36	3.23	52.01	55.24	2.84	-	2.05	2.05		110.49	2.81	33.08	169.05
10.67	0.28	10.95	4.54	7.85	12.39	0.09	-	0.52	0.52		23.95	1.00	8.30	45.60
20.84	0.13	20.97	6.04	12.91	18.95	0.69	-	1.68	1.68		42.29	1.29	15.18	77.85
4.84	0.27	5.11	1.32	3.67	4.99	0.36	-	0.01	0.01		10.47	0.71	9.42	29.83
12.27	0.01	12.28	5.06	9.31	14.37	0.98	-	0.61	0.61		28.24	0.65	10.22	48.70
1.36	0.05	1.41	2.95	1.05	4.00	0.07	-	0.17	0.17		5.65	0.76	8.03	22.28
9.58	0.01	9.59	1.74	5.80	7.54	0.14	-	1.01	1.01		18.28	0.67	13.35	42.81
59.56	0.75	60.31	21.65	40.59	62.24	2.33	-	4.00	4.00		128.88	5.08	64.49	267.07
29.41	0.40	29.81	3.66	19.45	23.11	0.93	-	0.67	0.67		54.52	1.94	25.64	104.14
3.54	1.54	5.08	1.39	3.32	4.71	0.34	-	0.18	0.18		10.31	1.03	5.00	20.08
16.92	0.26	17.18	2.88	10.85	13.73	0.50	-	0.49	0.49		31.90	0.47	9.02	46.30
91.92	-	91.92	10.26	22.49	32.75	0.47	-	3.25	3.25		128.39	0.47	5.07	136.01
32.59	-	32.59	0.36	6.79	7.15	0.10	-	1.70	1.70		41.54	0.09	6.09	48.24
174.38	2.20	176.58	18.55	62.90	81.45	2.34	-	6.29	6.29		266.66	4.00	50.82	354.77

区 分 市 町 村	農 地									草 地					
	田			畑						農 地 計	利用草地			未 利 用 原 野 地	草 地 計
	普 通 田	特 殊 田	計	普 通 畑	牧 草 畑	樹 園 地		計	永 年 牧 草 地		自 然 草 地	計			
						果 樹 園	桑 園 ・ 茶 園 他								
湯浅町	1.09	-	1.09	0.09	0	4.87	-	4.87	6.05	0	-	0	-	0	
広川町	2.65	-	2.65	0.05	-	4.28	0.02	4.30	7.00	0	-	0	-	0	
吉備町	1.48	-	1.48	0.05	-	10.43	0	10.43	11.95	-	0	0	-	0	
金屋町	3.11	-	3.11	0.11	-	9.71	0.03	9.74	12.96	-	-	-	-	-	
清水町	3.32	0	3.32	0.65	0	0.63	0.20	0.84	4.81	0.10	0	0.10	-	0.10	
有田郡計	11.65	0	11.65	0.95	0	29.92	0.25	30.17	42.77	0.10	0	0.10	-	0.10	
美浜町	2.11	-	2.11	0.21	-	0.20	0	0.21	2.53	0.02	-	0.02	-	0.02	
日高町	5.50	0	5.50	0.14	0	1.69	0	1.69	7.32	0	-	0	-	0	
由良町	1.68	-	1.68	0.08	-	2.33	0	2.33	4.09	-	-	-	-	-	
川辺町	3.63	-	3.63	0.24	0	4.70	0	4.70	8.57	-	0	0	-	0	
中津村	1.82	-	1.82	0.11	-	1.00	0.01	1.00	2.93	0.01	0	0.01	-	0.01	
美山村	1.35	0	1.35	0.34	-	0.14	0.04	0.18	1.88	0	-	0	-	0	
竜神村	2.20	-	2.20	0.66	-	0.24	0.02	0.27	3.13	0	0	0.01	-	0.01	
南部川村	4.33	-	4.33	0.19	0	4.62	0.03	4.65	9.17	0	0	0	-	0	
南部村	2.14	-	2.14	0.31	-	1.64	0	1.65	4.09	0.02	0.01	0.03	-	0.03	
印南町	6.33	0	6.33	1.76	0	2.96	0.03	2.99	11.08	0.01	0.01	0.02	-	0.02	
日高郡計	31.09	0	31.19	4.04	0	19.54	0.13	19.67	54.80	0.06	0.02	0.09	-	0.09	
白浜町	3.59	-	3.59	0.55	0	0.45	0	0.45	4.60	0	-	0	-	0	
中辺路町	2.64	0	2.64	0.48	0	0.78	0.04	0.82	3.94	0.04	0.02	0.07	-	0.07	
大塔村	1.70	0	1.70	0.32	0.01	0.41	0.04	0.45	2.49	0.12	0.06	0.18	-	0.18	
上富田町	4.23	0	4.23	0.31	-	2.16	0.01	2.17	6.70	0	-	0	-	0	
日置川町	2.45	0	2.45	0.35	-	0.48	0.16	0.63	3.44	0	0	0.01	-	0.01	
すさみ町	2.56	0	2.56	0.44	0	0.32	0	0.32	3.32	0	-	0	-	0	
串本町	1.66	-	1.66	1.49	0	0.51	0.02	0.52	3.67	0.06	0.03	0.10	-	0.10	
西牟婁郡計	18.83	0	18.83	3.95	0.01	5.09	0.27	5.36	28.15	0.22	0.11	0.36	-	0.36	
那智勝浦町	5.38	0	5.38	0.38	0	0.66	0.13	0.79	6.56	0	-	0	-	0	
太地町	0.09	-	0.09	0.07	-	0.04	0	0.04	0.20	-	-	-	-	-	
古座町	1.26	-	1.26	0.31	0	0.19	0.0	0.19	1.76	0	-	0	-	-	
古座川町	2.49	-	2.49	0.32	0	0.17	0.21	0.39	3.19	0.01	0.02	0.03	-	0.03	

単位：Km<sup>2</sup>

林						地					宅	公 共 用 地 そ の 他	合 計	
人 工 林			天 然 林			竹 林	未 立 木 地			除 地				林 地 計
針 葉 樹	広 葉 樹	計	針 葉 樹	広 葉 樹	計		採 し て 放 牧 に 利 用 地	そ の 他	計					
3.25	-	3.25	2.51	4.07	6.58	0.13	-	0.04	0.04		10.00	0.96	3.62	20.63
22.09	-	22.09	2.81	23.28	26.09	0.39	-	0.16	0.16		48.73	0.69	9.02	65.44
3.52	-	3.52	4.36	4.73	9.09	0.17	-	0.04	0.04		12.82	0.94	10.72	36.43
28.26	-	28.26	5.14	49.93	55.07	0.68	0.02	0.35	0.37		84.38	0.90	20.73	118.97
124.83	0.01	124.84	2.84	43.39	46.23	0.29	0.08	2.90	2.98		174.34	0.66	15.62	195.53
181.95	0.01	181.96	17.66	125.40	143.06	1.66	0.10	3.49	3.59		330.27	4.15	59.71	437.00
0.47	-	0.47	1.73	3.92	5.65	0.20	-	0.29	0.29		6.61	0.50	3.15	12.81
6.69	0.07	6.76	3.15	17.94	21.09	1.34	-	0.97	0.97		30.16	0.69	8.26	46.43
3.02	-	3.02	0.88	14.72	15.60	0.39	-	0.70	0.70		19.71	0.58	6.05	30.43
10.49	0.01	10.50	11.09	33.22	44.31	0.28	-	1.08	1.08		56.17	0.49	10.89	76.12
36.58	-	36.58	0.58	39.58	40.16	0.12	-	1.01	1.01		77.87	0.24	6.01	87.06
61.02	0.13	61.15	4.40	90.81	95.21	0.15	-	2.20	2.20		158.71	0.38	7.58	168.55
138.00	-	138.00	10.50	74.48	84.98	0.11	-	16.21	16.21		239.30	0.40	11.74	254.58
24.43	-	24.43	0.83	49.16	49.99	0.19	-	2.08	2.08		76.69	0.59	8.47	94.92
1.26	-	1.26	1.92	11.09	13.01	0.17	-	0.07	0.07		14.51	0.71	6.99	26.33
22.13	-	22.13	9.31	51.61	60.92	0.37	-	0.65	0.65		84.07	0.82	17.37	113.36
304.09	0.21	304.30	44.39	386.53	430.92	3.32	-	25.26	25.26		763.80	5.40	86.50	910.59
13.53	0.09	13.62	10.14	17.76	27.90	0.16	0.20	0.20	0.40		42.08	1.43	17.39	65.50
125.66	-	125.66	5.94	60.58	66.52	0.14	0.07	2.72	2.79		195.11	0.42	13.62	213.16
132.92	0.01	132.93	1.60	71.48	73.08	0.05	-	3.08	3.08		209.14	0.32	6.56	218.37
22.76	-	22.76	4.03	11.10	15.13	0.17	-	1.43	1.43		39.49	0.95	8.14	55.28
82.27	0.07	82.34	1.77	38.44	40.21	0.06	-	0.66	0.66		123.27	0.48	8.92	136.12
106.21	0.06	106.27	1.75	51.94	53.69	0.04	0.03	1.21	1.24		161.24	0.63	8.42	173.61
34.48	0.01	34.49	1.19	36.02	37.21	0.16	0.36	0.81	1.17		73.03	1.67	12.74	91.21
517.83	0.24	518.07	26.42	287.32	313.74	0.78	0.66	10.11	10.77		843.36	5.90	75.48	953.25
79.98	0.03	80.01	1.17	71.34	72.51	0.32	-	1.30	1.30		154.14	1.81	21.67	184.18
0.81	-	0.81	-	2.61	2.61	0.02	-	0.01	0.01		3.45	0.30	1.81	5.76
12.83	-	12.83	0.21	24.29	24.50	0.03	-	0.25	0.25		37.61	0.52	5.97	45.86
166.62	0.42	167.04	3.75	108.43	112.18	0.10	-	3.84	3.84		283.16	0.55	6.83	293.76

区 分 市 町 村	農 地									草 地					
	田			畑						農 地 計	利用草地			未 利 用 原 土 野 地	草 地 計
	普 通 田	特 殊 田	計	普 通 畑	牧 草 畑	樹 園 地			永 年 牧 草 地		自 然 草 地	計			
						果 樹 園	桑 園 ・ 茶 園 他	計							
熊野川町	2.03	-	2.03	0.31	-	0.03	0.05	0.08	2.42	0.06	0.02	0.09	-	0.09	
本宮町	2.01	-	2.01	0.62	0.05	0.18	0.12	0.30	2.99	0.18	0.02	0.20	-	0.20	
北山町	0.15	-	0.15	0.04	-	0.01	0	0.02	0.21	-	-	-	-	-	
東牟婁郡計	13.41	0	13.41	2.05	0.05	1.29	0.52	1.81	17.32	0.25	0.06	0.32	-	0.32	
郡部計	126.66	0	126.66	14.81	0.12	124.42	1.46	125.88	267.47	0.72	0.33	1.04	-	1.04	
合計	197.68	0.04	197.72	25.01	0.14	165.15	1.76	166.91	389.78	0.79	0.34	1.13	-	1.13	

1-2 D.I.D. おおむね10万人以上の都市の土地利用現況の内訳

区 分 市	市 街 地 の 内 訳								
	商 業 区	工 業 区			住 宅 区	そ の 他			
		重工業区	軽工業区	計		漁業区	運輸区	公共区	計
和歌山市	4.54	8.48	3.58	12.06	17.10				
合計	4.54	8.48	3.58	12.06	17.10				

単位：Km<sup>2</sup>

林											地		宅	公 共 用 地 そ の 他	合 計
人 工 林			天 然 林			竹	未 立 木 地			除	林				
針 葉 樹	広 葉 樹	計	針 葉 樹	広 葉 樹	計		採 し て 放 牧 に 利 用 地	そ の 他	計			地			
89.45	0.06	89.51	5.26	68.30	73.56	0.05	-	6.21	6.21		169.33	0.32	4.39	176.55	
105.03	2.54	107.57	10.18	58.72	68.90	0.10	-	8.82	8.82		185.39	0.48	15.33	204.39	
25.34	0	25.34	2.40	14.41	16.81	0.01	-	2.66	2.66		44.82	0.12	2.14	47.29	
480.06	3.05	483.11	22.97	348.10	371.07	0.63	-	23.09	23.09		887.90	4.10	58.15	957.79	
1.767.39	7.30	1.774.69	154.87	1.302.85	1.457.72	13.90	0.76	74.29	75.05		3,321.36	31.44	428.21	4,049.52	
1906.36	12.18	1918.54	202.33	1.434.99	1.637.32	18.45	1.01	80.26	81.27		3,655.58	68.23	603.97	4,718.69	

単位：Km<sup>2</sup>

市 街 地 外 の 内 訳								合 計
市街地計	農 地	草 地	林 地	宅 地	公共用地	その他	計	
33.70	45.72		69.54	10.53	2.18	42.33	170.30	204.00
33.70	45.72		69.54	10.53	2.18	42.33	170.30	204.00

## 2. 自然的土地条件

### 2-1 傾斜区分別面積市町村別内訳

単位：Km<sup>2</sup>

傾斜区分 市町村別	0°~3°	3°~8°	8°~15°	15° ~ 20°	20° ~ 30°	30° ~ 40°	40°~	合計	備考
和歌山市	117	2	9	15	27	18	16	204	
海南市	11	6	7	11	18	7	-	60	
橋本市	9	14	16	10	10	40	9	108	
有田市	18	1	-	1	8	8	0	36	
御坊市	17	5	4	9	6	2	1	44	
田辺市	18	8	2	23	25	43	18	137	
新宮市	10	3	3	2	8	14	40	80	
市部計	200	39	41	71	102	132	84	669	
下津町	5	-	3	6	19	6	-	39	
野上町	-	4	3	6	12	11	3	39	
美里町	1	6	1	5	9	15	54	91	
海草郡計	6	10	7	17	40	32	57	169	
打田町	16	0	2	3	2	20	3	46	
粉河町	8	10	7	2	16	27	8	78	
那賀町	4	4	0	7	2	6	7	30	
桃山町	7	3	4	1	1	28	5	49	
貴志川町	4	9	3	3	1	2	-	22	
岩田町	22	0	-	-	2	19	-	43	
那賀郡計	61	26	16	16	24	102	23	268	
かつらぎ町	12	4	8	12	17	36	15	104	
高野口町	5	-	4	5	1	5	-	20	
九度山町	1	1	2	1	8	17	16	46	
高野町	-	0	3	2	11	54	66	136	
花園町	0	-	-	-	5	2	41	48	
伊都郡計	18	5	17	20	42	114	138	354	
湯浅町	6	0	1	1	5	6	2	21	
広川町	6	2	0	3	5	11	38	65	
吉備町	13	4	0	4	4	11	-	36	
金屋町	1	8	0	12	36	23	39	119	
清水町	0	3	1	6	23	14	149	196	
有田郡計	26	17	2	26	73	65	228	437	

単位：Km<sup>2</sup>

傾斜区分 市町村別	0°～3°	3°～8°	8°～15°	15° ～20°	20° ～30°	30° ～40°	40°～	合計	備考
美浜町	7	0	-	1	5	-	-	13	
日高町	13	0	1	1	22	8	2	47	
由良町	5	0	1	1	10	10	3	30	
川辺町	7	7	5	7	17	22	11	76	
中津村	2	2	1	-	1	41	40	87	
美山村	1	3	1	1	1	6	156	169	
竜神村	0	11	1	0	1	15	227	255	
南部川村	6	6	0	5	3	46	29	95	
南部町	5	0	2	6	2	6	5	26	
印南町	9	4	4	6	14	48	28	113	
日高郡計	55	33	16	28	76	202	501	911	
白浜町	9	3	6	8	7	7	26	66	
中辺路町	1	13	0	0	6	74	119	213	
大塔村	2	9	0	2	3	8	194	218	
上富田町	11	1	1	6	6	15	15	55	
日置川町	12	3	0	0	3	12	106	136	
すさみ町	5	12	0	0	1	7	149	174	
串本町	4	7	3	5	5	12	55	91	
西牟婁郡計	44	48	10	21	31	135	664	953	
那智勝浦町	15	5	5	1	15	22	121	184	
太地町	1	3	-	-	0	1	1	6	
古座町	5	3	-	0	1	11	26	46	
古座川町	5	9	0	0	12	7	261	294	
熊野川町	12	4	1	3	10	8	139	177	
本宮町	11	5	1	-	8	14	165	204	
北山村	0	2	-	-	-	0	45	47	
東牟婁郡計	49	31	7	4	46	63	758	958	
郡部計	259	170	75	132	332	713	2,369	4,050	
合計	459	209	116	203	434	845	2,453	4,719	

2-2 標高区分別面積市町村別内訳

単位：Km<sup>2</sup>

標高区分 市町村別	0m~	100m~	200m~	400m~	600m~	800m~	1000m~	1500m~	合計	備考
	100m	200m	400m	600m	800m	1000m	1500m			
和歌山市	164	24	15	1	-	-	-	-	204	
海南市	33	13	11	3	-	-	-	-	60	
橋本市	8	34	36	22	8	0	-	-	108	
有田市	27	6	3	0	-	-	-	-	36	
御坊市	37	5	2	-	-	-	-	-	44	
田辺市	53	24	41	17	2	-	-	-	137	
新宮市	20	14	25	12	7	2	-	-	80	
市郡計	342	120	133	55	17	2	-	-	669	
下津町	15	10	11	3	-	-	-	-	39	
野上町	6	14	15	4	0	-	-	-	39	
美里町	2	13	38	27	9	2	-	-	91	
海草郡計	23	37	64	34	9	2	-	-	169	
打田町	16	8	14	8	0	-	-	-	46	
粉河町	17	9	23	23	6	-	-	-	78	
那賀町	7	6	7	7	3	0	-	-	30	
桃山町	12	11	19	6	1	-	-	-	49	
貴志川町	18	4	0	-	-	-	-	-	22	
岩出町	24	7	12	0	-	-	-	-	43	
那賀郡計	94	45	75	44	10	0	-	-	268	
かつらぎ町	18	15	25	38	7	1	-	-	104	
高野口町	5	7	5	2	1	0	-	-	20	
九度山町	3	7	19	13	3	1	-	-	46	
高野町	-	0	4	36	56	39	1	-	136	
花園村	-	-	1	13	22	11	1	-	48	
伊都郡計	26	29	54	102	89	52	2	-	354	
湯浅町	11	5	4	1	-	-	-	-	21	
広川町	17	15	24	8	1	-	-	-	65	
吉備町	20	6	6	4	-	-	-	-	36	
金屋町	12	24	46	29	7	1	-	-	119	
清水町	-	5	48	70	49	19	5	-	196	
有田郡計	60	55	128	112	57	20	5	-	437	



単位：Km<sup>2</sup>

標高区分 市町村別	0m~	100m~	200m~	400m~	600m~	800m~	1000m~	1500m~	合 計	備考
	100m	200m	400m	600m	800m	1000m	1500m			
美 浜 町	11	1	1	-	-	-	-	-	13	
日 高 町	26	14	7	0	-	-	-	-	47	
由 良 町	16	9	5	-	-	-	-	-	30	
川 辺 町	27	25	21	3	-	-	-	-	76	
中 津 村	9	18	41	18	1	0	-	-	87	
美 山 村	-	7	40	49	38	26	9	-	169	
竜 神 村	-	0	41	85	71	36	22	-	255	
南部川村	19	28	39	9	0	-	-	-	95	
南 部 町	18	7	1	-	-	-	-	-	26	
印 南 町	42	34	25	10	2	-	-	-	113	
日高郡計	168	143	221	174	112	62	31	-	911	
白 浜 町	40	14	11	1	-	-	-	-	66	
中辺路町	2	13	73	79	39	6	1	-	213	
大 塔 村	3	17	67	72	45	13	1	-	218	
上富田町	24	15	14	2	-	-	-	-	55	
日置川町	38	32	46	18	2	-	-	-	136	
すさみ町	24	30	91	29	0	-	-	-	174	
串 本 町	49	24	18	0	-	-	-	-	91	
西牟婁郡計	180	145	320	201	86	19	2	-	953	
那智勝浦町	56	46	42	21	14	5	-	-	184	
太 地 町	5	1	-	-	-	-	-	-	6	
古 座 町	28	16	2	-	-	-	-	-	46	
古座川町	40	70	122	45	15	2	0	-	294	
熊野川町	18	29	69	40	18	3	0	-	177	
本 宮 町	14	31	73	51	27	6	2	-	204	
北 山 村	0	7	15	13	8	3	1	-	47	
東牟婁郡計	161	200	323	170	82	19	3	-	958	
郡 部 計	712	654	1,185	837	445	174	43	-	4,050	
合 計	1,054	774	1,318	892	462	176	43	-	4,719	

2-3 地形区別面積市町村別内訳

地 形 区 分 市 町 村	山 地					丘 陵 地			台地(河岸段)	
	大起伏	中起伏	小起伏	山麓地	計	大起伏	小起伏	計	砂(上位) 礫	砂(中位) 礫
和歌山市	-	-	94	-	94	-	-	-	-	1
海南市	-	17	25	2	44	-	-	-	-	3
橋本市	-	24	29	12	65	-	17	17	2	3
有田市	-	2	18	-	20	-	-	-	-	-
御坊市	-	3	17	-	20	-	2	2	-	2
田辺市	4	17	42	-	63	22	20	42	0	1
新宮市	24	17	18	4	63	-	5	5	1	2
市部計	28	80	243	18	369	22	44	66	3	12
下津町	-	11	23	1	35	-	-	-	-	-
野上町	-	11	23	2	36	-	-	-	0	1
美里町	11	40	35	-	86	-	-	-	-	1
海草郡計	11	62	81	3	157	-	-	-	0	2
打田町	-	2	26	1	29	-	1	1	-	1
粉河町	-	23	31	4	58	-	2	2	3	5
那賀町	-	16	2	3	21	-	1	1	1	2
桃山町	-	7	28	2	37	-	1	1	0	3
貴志川町	-	-	10	-	10	-	-	-	1	5
岩出町	-	-	21	-	21	-	-	-	-	0
那賀郡計	-	48	118	10	176	-	5	5	5	16
かつらぎ町	3	30	38	5	76	-	9	9	1	2
高野口町	-	2	4	1	7	-	7	7	0	1
九度山町	-	16	16	10	42	-	-	-	-	1
高野町	4	74	56	-	134	-	-	-	-	-
花園村	22	24	2	-	48	-	-	-	-	-
伊都郡計	29	146	116	16	307	-	16	16	1	4
湯浅町	-	6	10	-	16	-	-	-	-	-
広川町	-	34	24	-	58	-	-	-	-	-
吉備町	-	10	11	-	21	-	-	-	-	1
金屋町	5	71	28	7	111	-	-	-	0	2

単位：Km<sup>2</sup>

丘、海岸段丘)		低地				改変地			合計	備考
砂(下位)礫	計	扇状地性	三角洲性	自然砂堤州	計	人改変工地	埋立地	計		
4	5	36	42	25	103	1	1	2	204	
2	5	5	2	2	9	-	2	2	60	
12	17	8	-	-	8	1	-	1	108	
0	0	7	5	2	14	-	2	2	36	
4	6	11	4	1	16	-	-	-	44	
7	8	17	3	3	23	1	-	1	137	
1	4	6	1	1	8	-	-	-	80	
30	45	90	57	34	181	3	5	8	669	
-	-	2	2	-	4	-	0	0	39	
1	2	1	-	-	1	-	-	-	39	
2	3	2	-	-	2	-	-	-	91	
3	5	5	2	-	7	-	0	0	169	
13	14	2	-	-	2	-	-	-	46	
1	9	9	-	-	9	-	-	-	78	
0	3	5	-	-	5	-	-	-	30	
0	3	8	-	-	8	-	-	-	49	
0	6	6	-	-	6	-	-	-	22	
14	14	8	-	0	8	-	-	-	43	
28	49	38	-	0	38	-	-	-	268	
4	7	12	-	-	12	-	-	-	104	
3	4	2	-	-	2	-	-	-	20	
1	2	2	-	-	2	-	-	-	46	
-	-	2	-	-	2	-	-	-	136	
-	-	0	-	-	0	-	-	-	48	
8	13	18	-	-	18	-	-	-	354	
1	1	1	2	1	4	-	-	-	21	
1	1	3	2	1	6	-	-	-	65	
4	5	10	-	0	10	-	-	-	36	
3	5	3	-	-	3	-	-	-	119	

地 形 区 分 市 町 村	山 地					丘 陵 地			台地 (河岸段)	
	大 起 伏	中 起 伏	小 起 伏	山 麓 地	計	大 起 伏	小 起 伏	計	砂 (上 位) 礫	砂 (中 位) 礫
清 水 町	78	80	33	2	193	-	-	-	-	1
有田郡計	83	201	106	9	399	-	-	-	0	4
美 浜 町	-	-	6	-	6	-	-	-	-	-
日 高 町	-	7	31	-	38	-	-	-	-	1
由 良 町	-	-	27	-	27	-	-	-	-	-
川 辺 町	-	27	36	-	63	-	2	2	-	5
中 津 村	2	56	25	-	83	-	-	-	0	1
美 山 村	54	83	30	-	167	-	-	-	-	0
竜 神 村	64	133	48	-	245	-	-	-	1	2
南部川村	-	7	69	-	76	8	3	11	-	0
南 部 町	-	-	9	-	9	5	5	10	-	1
印 南 町	-	20	74	-	94	2	3	5	0	1
日高郡計	120	333	355	-	808	15	13	28	1	11
白 浜 町	-	6	17	-	23	17	11	28	0	2
中辺路町	34	110	57	-	201	-	-	-	1	2
大 塔 村	47	150	11	-	208	1	-	1	0	1
上富田町	-	12	13	-	25	12	4	16	0	1
日置川町	1	60	44	-	105	16	-	16	1	1
すきみ町	-	55	86	-	141	19	-	19	0	3
串 本 町	-	3	35	-	38	29	11	40	2	5
西牟婁郡計	82	396	263	-	741	94	26	120	4	15
那智勝浦町	37	7	64	19	127	36	4	40	1	1
太 地 町	-	-	-	-	-	4	-	4	0	2
古 座 町	-	-	19	-	19	18	1	19	1	1
古座川町	14	90	173	-	277	2	-	2	1	2
熊野川町	46	79	33	5	163	-	-	-	-	1
本 宮 町	30	103	52	-	185	-	-	-	1	2
北 山 村	27	18	-	-	45	-	-	-	-	0
東牟婁郡計	154	297	341	24	816	60	5	65	4	9
郡 部 計	479	1,483	1,380	62	3,404	169	65	234	15	61
合 計	507	1,563	1,623	80	3,773	191	109	300	18	73

單位：Km<sup>2</sup>

丘、海岸段丘)		低地				改 變 地			合	備
砂 (下位) 礫	計	扇 狀 地 性	三 角 州 性	自 防 然 砂 堤 州	計	人 改 變 工 地	埋 立 地	計	計	考
0	1	2	-	-	2	-	-	-	196	
9	13	19	4	2	25	-	-	-	437	
-	-	0	3	4	7	-	-	-	13	
1	2	4	3	-	7	-	-	-	47	
-	-	1	2	-	3	-	-	-	30	
1	6	5	-	-	5	-	-	-	76	
1	2	2	-	-	2	-	-	-	87	
1	1	1	-	-	1	-	-	-	169	
5	8	2	-	-	2	-	-	-	255	
1	1	6	0	1	7	-	-	-	95	
2	3	1	2	1	4	-	-	-	26	
4	5	8	-	1	9	-	-	-	113	
16	28	30	10	7	47	-	-	-	911	
3	5	4	4	1	9	1	-	1	66	
7	10	2	-	-	2	-	-	-	213	
6	7	2	-	-	2	-	-	-	218	
1	2	11	1	-	12	-	-	-	55	
1	3	8	3	1	12	-	-	-	136	
7	10	4	-	0	4	-	-	-	174	
1	8	4	0	1	5	-	-	-	91	
26	45	35	8	3	46	1	-	1	953	
3	5	3	7	2	12	0	-	0	184	
-	2	-	-	0	0	-	0	0	6	
1	3	3	1	1	5	-	-	-	46	
7	10	5	-	-	5	-	-	-	294	
2	3	11	-	-	11	-	-	-	177	
5	8	11	-	-	11	-	-	-	204	
2	2	0	-	-	0	-	-	-	47	
20	33	33	8	3	44	0	0	0	958	
110	186	178	32	15	225	1	0	1	4,050	
140	231	268	89	49	406	4	5	9	4,719	

2-4 表層地質分布面積市町村別内訳

市 町 村 別	未固結堆積物			固 結 堆 積 物					
	礫・ 砂泥	段丘堆積 (洪積層)	計	礫 岩	砂 岩	泥・ 頁岩	砂岩・ 瓦 頁層	石 灰 岩	計
和歌山市	119	-	119	-	-	-	55	-	55
海南市	20	-	20	-	-	-	-	-	-
橋本市	19	15	34	-	-	-	54	-	54
有田市	13	-	13	-	3	-	8	-	11
御坊市	23	-	23	-	-	7	14	-	21
田辺市	14	-	14	8	28	6	81	-	123
新宮市	8	-	8	-	4	7	-	-	11
市部計	216	15	231	8	35	20	212	-	275
下津町	4	-	4	-	-	-	-	-	-
野上町	3	-	3	-	-	-	-	-	-
美里町	-	-	-	-	-	-	8	-	8
海草郡計	7	-	7	-	-	-	8	-	8
打田町	16	2	18	-	-	-	20	-	20
粉河町	11	14	25	-	-	-	15	-	15
那賀町	4	6	10	-	-	-	10	-	10
桃山町	8	1	9	-	-	-	-	-	-
貴志川町	-	6	6	-	-	-	-	-	-
岩出町	22	-	22	-	-	-	20	-	20
那賀郡計	61	29	90	-	-	-	65	-	65
かつらぎ町	18	13	31	-	-	-	30	-	30
高野口町	5	6	11	-	-	-	6	-	6
九度山町	6	-	6	-	-	-	20	-	20
高野町	-	-	-	-	-	-	131	-	131
花園町	-	-	-	-	-	-	48	-	48
伊都郡計	29	19	48	-	-	-	235	-	235
湯浅町	4	-	4	-	7	-	10	-	17
広川町	8	-	8	-	-	16	40	-	56
吉備町	15	-	15	-	1	3	7	-	11
金屋町	6	-	6	-	17	10	41	-	68

単位：Km<sup>2</sup>

深 成 岩					変 成 岩				合 計	備 考
斑 岩	花質 崗岩 岩石	斑質 岩 岩石	蛇質 紋岩 岩石	計	緑色 変岩	黒色 変岩	そ変 の 他岩	計		
-	-	-	-	-	11	19	0	30	204	
-	-	-	1	1	11	28	0	39	60	
-	-	-	-	-	-	20	0	20	108	
-	-	-	-	-	9	3	0	12	36	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	44	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	137	
61	-	-	-	61	-	-	-	-	80	
61	-	-	1	62	31	70	0	101	669	
-	-	-	-	-	18	17	0	35	39	
-	-	-	2	2	9	25	0	34	39	
-	-	-	-	-	6	77	0	83	91	
-	-	-	2	2	33	119	0	152	169	
-	-	-	1	1	2	5	0	7	46	
-	-	-	-	-	11	27	0	38	78	
-	-	-	-	-	5	5	0	10	30	
-	-	-	-	-	5	35	0	40	49	
-	-	-	1	1	4	11	0	15	22	
-	-	-	-	-	1	-	0	1	43	
-	-	-	2	2	28	83	0	111	268	
-	-	-	-	-	11	32	0	43	104	
-	-	-	-	-	-	3	0	3	20	
-	-	-	-	-	-	20	0	20	46	
-	-	-	-	-	-	5	0	5	136	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	48	
-	-	-	-	-	11	60	0	71	354	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	
-	1	-	-	1	-	-	-	-	65	
-	-	-	-	-	8	2	0	10	36	
-	-	-	1	1	19	25	0	44	119	

市 町 村 別	未固結堆積物			固 結 堆 積 物					
	礫・砂泥	段(洪積層)丘堆積	計	礫岩	砂岩	泥・頁岩	砂岩・瓦頁層	石灰岩	計
清水市	-	-	-	-	-	33	143	-	176
有田郡計	33	-	33	-	25	62	241	-	328
美浜町	7	-	7	-	-	3	3	-	6
日高町	8	-	8	-	-	24	15	-	39
由良町	4	-	4	-	-	1	24	1	26
川辺町	9	-	9	-	-	64	3	-	67
中津村	-	-	-	-	-	54	33	-	87
美山村	-	-	-	-	3	79	87	-	169
竜神村	-	-	-	-	4	179	72	-	255
南部川村	5	-	5	1	3	8	78	-	90
南部町	7	-	7	8	3	-	8	-	19
印南町	10	-	10	-	3	38	62	-	103
日高郡計	50	-	50	9	16	450	385	1	861
白浜町	5	-	5	-	55	6	-	-	61
中辺路町	-	-	-	-	25	-	188	-	213
大塔村	1	-	1	-	109	-	108	-	217
上富田町	11	-	11	5	2	8	29	-	44
日置川町	8	-	8	-	95	22	11	-	128
すさみ町	4	-	4	-	22	-	148	-	170
串本町	3	-	3	-	38	23	14	-	75
西牟婁郡計	32	-	32	5	346	59	498	-	908
那智勝浦町	10	-	10	-	36	107	-	-	143
太地町	1	-	1	-	-	5	-	-	5
古座町	4	-	4	-	-	39	-	-	39
古座川町	9	-	9	-	81	133	60	-	274
熊野川町	-	-	-	-	38	91	25	-	154
本宮町	-	-	-	-	40	34	125	-	199
北山村	-	-	-	-	17	30	-	-	47
東牟婁郡計	24	-	24	-	212	439	210	-	861
郡部計	236	48	284	14	599	1,010	1,642	1	3,266
合計	452	63	515	22	634	1,030	1,854	1	3,541



単位：Km<sup>2</sup>

深 成 岩				変 成 岩				合	備	
斑 岩	花質 崗岩 岩石	斑質 岩 岩石	蛇質 紋岩 岩石	計	緑色 変岩	黒色 変岩	そ の 他 岩	計	計	考
-	-	-	-	-	13	7	0	20	196	
-	1	-	1	2	40	34	0	74	437	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	47	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	76	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	87	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	169	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	255	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	95	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	113	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	911	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	66	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	213	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	218	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	55	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	136	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	174	
8	-	5	-	13	-	-	-	-	91	
8	-	5	-	13	-	-	-	-	953	
31	-	-	-	31	-	-	-	-	184	
0	-	-	-	0	-	-	-	-	6	
3	-	-	-	3	-	-	-	-	46	
11	-	-	-	11	-	-	-	-	294	
23	-	-	-	23	-	-	-	-	177	
5	-	-	-	5	-	-	-	-	204	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	47	
73	-	-	-	73	-	-	-	-	958	
81	1	5	5	92	112	296	0	408	4,050	
142	1	5	6	154	143	366	0	509	4,719	

単位：Km<sup>2</sup>

区 分 市 町 村 別	未 固 結 堆 積 物					固 結 堆 積 物 固 結 岩 石							合 計	備 考	
	沖 積 地			台地		計	岩								
	礫 層 を す る	主 と す る 砂 層 を す る	主 と す る 泥 層 を す る	礫 の 砂 混 合	洪 の 積 泥 層		3-c	3-c	3-c	2-c	2-c	3-b			計
							-α	-β	-γ	-α	-β	-β			
和歌山市	30	88	-	-	-	119	66	19	-	-	-	-	85	204	
海南市	-	20	-	-	-	20	12	28	-	-	-	-	40	60	
橋本市	19	-	-	-	15	34	54	20	-	-	-	-	74	108	
有田市	8	5	-	-	-	13	20	3	-	-	-	-	23	36	
御坊市	2	21	-	-	-	23	14	-	-	-	-	7	21	44	
田辺市	7	7	-	-	-	14	-	-	-	115	8	-	123	137	
新宮市	-	8	-	-	-	8	-	56	5	11	-	-	72	80	
市部計	66	149	-	1	15	231	166	126	5	126	8	7	438	669	
下津町	-	4	-	-	-	4	18	17	-	-	-	-	35	39	
野上町	3	-	-	-	-	3	11	25	-	-	-	-	36	39	
美里町	-	-	-	-	-	-	14	77	-	-	-	-	91	91	
海草郡計	3	4	-	-	-	7	43	119	-	-	-	-	162	169	
打田町	10	-	-	6	2	18	23	5	-	-	-	-	28	46	
紛河町	9	-	-	2	14	25	26	27	-	-	-	-	53	78	
那賀町	4	-	-	-	6	10	15	5	-	-	-	-	20	30	
桃山町	8	-	-	-	1	9	5	35	-	-	-	-	40	49	
貴志川町	-	-	-	-	6	6	5	11	-	-	-	-	16	22	
岩出町	15	-	-	7	-	22	21	-	-	-	-	-	21	43	
那賀郡計	46	-	-	15	29	90	95	83	-	-	-	-	178	268	
かつらぎ町	18	-	-	-	13	31	41	32	-	-	-	-	73	104	
高野口町	5	-	-	-	6	11	6	3	-	-	-	-	9	20	
九度山町	5	-	-	-	-	6	20	20	-	-	-	-	40	46	
高野町	-	-	-	-	-	-	131	5	-	-	-	-	136	136	
花園村	-	-	-	-	-	-	48	-	-	-	-	-	48	48	
伊都郡計	29	-	-	-	19	48	246	60	-	-	-	-	306	354	
湯浅町	2	2	-	-	-	4	17	-	-	-	-	-	17	21	
広川町	4	4	-	-	-	8	40	1	-	-	-	16	57	65	
吉備町	15	-	-	-	-	15	16	2	-	-	-	3	21	36	
金屋町	6	-	-	-	-	6	78	25	-	-	-	10	113	119	
清水町	-	-	-	-	-	-	156	7	-	-	-	33	196	196	
有田郡計	27	6	-	-	-	33	307	35	-	-	-	62	404	437	

単位：Km<sup>2</sup>

区 分 市 町 村 別	未固結堆積物					固結堆積物固結岩石							合 計	備 考
	沖積層			台地 の 砂 混 泥 層	計	岩						計		
	礫 層 を す る	砂 層 を す る	泥 層 を す る			3-c - $\alpha$	3-c - $\beta$	3-c - $\gamma$	2-c - $\alpha$	2-c - $\beta$	3-b - $\beta$			
				3-c	3-c							3-c		
美浜町	-	7	-	-	-	7	3	-	-	-	-	3	6	13
日高町	-	8	-	-	-	8	15	-	-	-	-	24	39	47
由良町	-	4	-	-	-	4	25	-	-	-	-	1	26	30
川辺町	9	-	-	-	-	9	3	-	-	-	-	64	67	76
中津村	-	-	-	-	-	-	33	-	-	-	-	54	87	87
美山村	-	-	-	-	-	-	90	-	-	-	-	79	169	169
竜神村	-	-	-	-	-	-	76	-	-	-	-	179	255	255
南部川村	5	-	-	-	-	5	24	-	-	65	1	-	90	95
南部町	6	1	-	-	-	7	-	-	-	11	8	-	19	26
印南町	10	-	-	-	-	10	-	-	-	103	-	-	103	113
日高郡計	30	20	-	-	-	50	269	-	-	179	9	404	861	911
白浜町	-	5	-	-	-	5	-	-	-	61	-	-	61	66
中辺路町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	213	-	-	213	213
大塔村	1	-	-	-	-	1	-	-	-	217	-	-	217	218
上富田町	6	5	-	-	-	11	-	-	-	39	5	-	44	55
日置川町	8	-	-	-	-	8	-	-	-	128	-	-	128	136
すさみ町	4	-	-	-	-	4	-	-	-	170	-	-	170	174
串本町	-	-	3	-	-	3	5	8	-	75	-	-	88	91
西牟婁郡計	19	10	3	-	-	32	5	8	-	903	5	-	921	953
那智勝浦町	5	2	3	-	-	10	31	-	-	143	-	-	174	184
太地町	-	-	1	-	-	1	0	-	-	5	-	-	5	6
古座町	4	-	-	-	-	4	3	-	-	39	-	-	42	46
古座川町	9	-	-	-	-	9	11	-	-	274	-	-	285	294
熊野川町	-	-	-	-	-	-	-	23	-	154	-	-	177	177
本宮町	-	-	-	-	-	-	-	5	-	199	-	-	204	204
北山村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	47	-	-	47	47
東牟婁郡計	18	2	4	-	-	24	45	28	-	861	-	-	934	958
郡部計	172	42	7	15	48	284	1,010	333	-	1,943	14	466	3,766	4,050
合計	238	191	7	16	63	515	1,176	459	5	2,069	22	473	4,204	4,719

2-5 土壤統群分布面積市町村別内訳

土壤統群 市町村別	岩屑性土壌	未熟土				黒ボク土					褐色森林土					計		
		残積性未熟土壌	砂丘未熟土壌	未熟土壌	計	黒ボク土壌	多湿黒ボク土壌	粗粒多湿黒ボク土壌	淡色黒ボク土壌	計	乾性褐色森林土壌	乾性褐色(黄褐系)森林土壌	乾性褐色(赤褐系)森林土壌	褐色森林土壌	褐色(黄褐系)森林土壌		褐色(赤褐系)森林土壌	湿性褐色森林土壌
和歌山市		38	22	6	66							42			7			49
海南市		10	3	0	13							8	9		0	2		19
橋本市		8		3	11	0				0		31	11		23	2		67
有田市		5	3	2	10							18						18
御坊市		13	4	0	17							4			0			4
田辺市		18	0	0	18							57			25		0	82
新宮市		2	0	0	2		1		2	3	23			38			0	61
市部計		94	32	11	137	0	1		2	3	23	160	20	38	55	4	0	300
下津町		9	1	0	10							27						27
野上町		1		0	1	2				2		14	1		9	1		25
美里町				0	0	1				1		35	1		45	0	0	81
海草郡計		10	1	0	11	3				3		76	2		54	1	0	133
打田町		6		1	7							14			8			22
紛河町		1		3	4						3	29		2	20		0	54
那賀町		0		1	1	0				0	4	15		2	3			24
桃山町		1		2	3							24			14			38
貴志川町		2		1	3							4			0			4
岩出町		9		2	11							7			2			9
那賀郡計		19		10	29	0				0		93		4	47		0	151
かつらぎ町		1		3	4	1				1	12	21	8	12	13	3	0	69
高野口町		3		0	3	0				0		5	2		2		0	9
九度山町				1	1							19	1		22		1	43
高野町				0	0							29	1		97	1	3	131
花園村				0	0							13			32		1	46
伊都郡計		4		4	8	1				1	12	87	12	12	166	4	5	298
湯浅町		6	0	0	6							12			1			13
広川町		9	0	0	9						10	14		14	7		0	45
吉備町		8		1	9		0		0			21						21
金屋町		1		1	2	1	0		0	1	6	50		13	35		0	104

単位：km<sup>2</sup>

ポドゾル		赤黄色土			褐色低地土			灰色低地土				グライ土				岩	合	備		
乾性ポドゾル化土壌	計	赤土壌	黄色土	計	褐色低地土壌	粗粒褐色低地土	計	細粒灰色低地土壌	灰色低地土壌	粗粒灰色低地土	計	細粒グライ土壌	グライ土	粗粒グライ土	計				石	地
																		0		
		6	20	26				2	0	0	2	0	0	0	0	0		60		
		2	8	10				17	3		20							108		
			0	0				2	3	1	6	1	0	0	1	1		36		
			8	8				3	10	2	15		0		0			44		
			5	5				14	5	5	24		3		3	5		137		
			6	6				7			7					1		80		
		8	56	64				84	50	10	144	4	9	1	14	7		669		
								1			1	1			1	0		39		
		5	5	10	0		0		1	0	1							39		
		0	9	9					0		0							91		
		5	14	19	0		0	1	1	0	2	1			1	0		169		
								0	5		5		0		0			46		
								0	5	1	6							78		
			2	2				0	3	0	3							30		
		1	2	3				0	4	1	5							49		
		3	8	11				0	4	0	4							22		
								1	7	1	9		0		0			43		
		4	52	56				1	28	3	32		0		0			268		
		2	17	19		0	0	2	4	5	11							104		
			1	1				4	2	1	7							20		
		1		1					1		1							46		
0	0	0	1	1				4			4					0		136		
0	0		2	2														48		
0	0	3	21	24		0	0	10	7	6	23					0		354		
		0	1	1				0	1	0	1					0		21		
			3	3				0	8	0	8					0		65		
		0	3	3				1	2	0	3							36		
			5	5				2	5	0	7							119		

土 壤 統 群	岩 屑 性 土 壤	未 熟 土			黒 ボ ク 土					褐色 森林 土 壤								
		残 積 性 未 熟 土 壤	砂 丘 未 熟 土 壤	未 熟 土 壤	計	黒 ボ ク 土 壤	多 湿 黒 ボ ク 土 壤	粗 粒 多 湿 黒 ボ ク 土 壤	淡 色 黒 ボ ク 土 壤	計	乾 性 褐色 森林 土 壤	乾 性 褐色 (黄 褐 系) 森林 土 壤	乾 性 褐色 (赤 褐 系) 森林 土 壤	褐 色 森 林 土 壤	褐 色 (黄 褐 系) 森 林 土 壤	褐 色 (赤 褐 系) 森 林 土 壤	湿 性 褐色 森 林 土 壤	計
清 水 町				1	1	2		1	3	2	36		7	124		3	172	
有 田 郡 計		24	0	3	27	3	0	1	4	18	133		34	167		3	355	
美 浜 町		3	3		6						2			0			2	
日 高 町		13		0	13		0		0		16			3			19	
由 良 町		9	0	0	9						12			2			14	
川 辺 町		3		2	5						33			24		0	57	
中 津 村				1	1					4	22		11	44		0	81	
美 山 村				1	1	1			1	10	26		49	73		6	164	
竜 神 村				2	2	2			2	16	17	1	88	112	4	10	248	
南 部 川 村		7		0	7	1			1	1	35		1	39		0	76	
南 部 町		9	0	0	9						9			1			10	
印 南 町		19	0	0	19	1			1	1	32		3	31		0	67	
日 高 郡 計		63	3	6	72	5	0		5	32	204	1	152	329	4	16	738	
白 浜 町		17	0	1	18						17			5			22	
中 辺 路 町				0	0					5	43	2	19	125	9	3	206	
大 塔 村				3	3					4	34	2	12	144	9	3	208	
上 富 田 町		6		2	8						24			14			38	
日 置 川 町		10	0	6	16						47			67		1	115	
す さ み 町		10	0	0	10						75	2		73	2	1	153	
串 本 町		24	1	0	25			3	3	5	30			13		0	48	
西 牟 婁 郡 計		67	1	12	80			3	3	14	270	6	31	441	20	8	790	
那 智 勝 浦 町		10	0	1	11					15	39		33	56		0	143	
太 地 町		3		1	4						1						1	
古 座 町		6	0	0	6						22			8			30	
古 座 川 町		1		2	3						79			194		2	275	
熊 野 川 町				3	3			0	0	9	40		27	82		0	158	
本 宮 町				5	5	1		1	2	1	52		5	119		0	177	
北 山 村				1	1						11			30		1	42	
東 牟 婁 郡 計		20	0	13	33	1		1	2	25	244		65	489		3	826	
郡 部 計		207	5	48	260	13	0	5	18	108	1,107	21	298	1,693	29	35	3,291	
合 計		301	37	59	397	13	1	7	21	131	1,267	41	336	1,748	33	35	3,591	

単位：Km<sup>2</sup>

ポドゾル		赤黄色土			褐色低地土			灰色低地土				グライ土			岩石地	合計	備考
乾性ポドゾル化土壤	計	赤色土壤	黄色土壤	計	褐色低地土壤	粗粒褐色低地土壤	計	細粒灰色低地土壤	灰色低地土壤	粗粒灰色低地土壤	計	細粒グライ土壤	グライ土壤	粗粒グライ土壤			
0	0		14	14					4	2	6					196	
0	0	0	26	26				3	20	2	25				0	437	
			0	0				3	2		5				0	13	
			4	4				1	9		10				1	47	
								0	4		4		0		0	30	
		0	5	5				4	5	0	9	0		0	0	76	
			1	1	1		1		3		3					87	
0	0				1		1		2		2					169	
0	0		1	1	0		0		1		1		0		0	255	
								5	4	1	10	1			1	95	
			0	0				4	1	2	7	0			0	26	
			12	12				4	7	1	12	2			2	113	
0	0	0	23	23	2		2	21	38	4	63	3	0	0	3	911	
			1	1					17	4	21					66	
0	0	0	3	3	0	1	1	1	1		2				1	213	
3	3	0	0	0		0	0		2		2				2	218	
									8	1	9					55	
								0	2	0	2					136	
			3	3					1	2	3				5	174	
			5	5						2	2				2	91	
3	3	0	12	12	0	1	1	1	31	9	41		2	2	21	953	
			7	7	0		0	18	0	4	22					184	
			1	1				0	0		0				1	6	
			3	3					5		5				2	46	
0	0		6	6					2		2		1		1	294	
0	0		2	2					1	0	1				13	177	
5	5		8	8				1	1	1	3				4	204	
			1	1		0	0	0	0	0	0				3	47	
5	5		28	28	0	0	0	19	9	5	33		1	1	30	958	
8	8	12	176	188	2	1	3	56	134	29	219	4	3	0	7	4,050	
8	8	20	232	252	2	1	3	140	184	39	363	8	12	1	21	4,719	

(参考) 土壤統群分布面積

(土壤統群と土地利用現況との関連)

土地利用現況	土壤統群	岩屑性土壤	未熟土			黒ボク土					褐色森林土						
			残積性未熟土	砂丘未熟土	未熟土	計	黒ボク土	多湿黒ボク土	粗粒多湿黒ボク土	淡色黒ボク土	計	乾性褐色森林土	乾性褐色(黄褐系)森林土	乾性褐色(赤褐系)森林土	褐色森林土	褐色(黄褐系)森林土	褐色(赤褐系)森林土
農地	田						1			1							
	畑	普通畑		3	0	3				3	3		5				
		牧草畑															
		樹園地		0		0				2	2	3	112				
	計		3	0	3				5	5	3	117					
農地計			3	0	3		1		5	6	3	117					
草地	利用草地																
	赤利用草地										0	0					
草地計											0	0					
林地	人工林																
	天然林																
林地計	未立木地																
	竹林除																
林地計		301	2		303	13			1	14	120	976	25	334	1,727	33	
宅地の他			12	0	12						0	7	0			1	
			20	59	79				1	1	8	167	16	2	20		
合計		301	37	59	397	13	1		7	21	131	1,267	41	336	1,748	33	

(注) 1) 農地は、1970年農林センサスに基づく。(参考:農林省1970年耕地統計)  
 2) 林地は、1970年農林センサスに基づく。



単位：Km<sup>2</sup>

壤		ポドゾル		赤黄色土			褐色低地土			灰色低地土				グライ土				岩	合	備	
湿性褐色森林土壌	計	乾性ポドゾル化土壌	計	赤色土壌	黄色土壌	計	褐色低地土壌	粗粒褐色低地土壌	計	細粒灰色低地土壌	灰色低地土壌	粗粒灰色低地土壌	計	細粒グライ土壌	グライ土壌	粗粒グライ土壌	計				石
	5			1	12	13				0		1	1							25	
	115			2	36	38				4	6	2	12							167	
	120			3	48	51				4	6	3	13							192	
	120			3	99	102	1	1	2	54	78	16	148	4	4	1	9			390	
							0		0											0	
							0		0											0	
																				1,919	
																				1,637	
																				81	
																				18	
35	3,250	8	8	17	0	17														63	3,655
	8				22	22	1	0	1	10	11	1	22								65
	213			0	111	111	0	0	0	76	95	22	193	4	8	0	12	0		609	
35	3,591	8	8	20	232	252	2	1	3	140	184	39	363	8	12	1	21	63		4,719	

よると 48,600ha うち田 23,000ha、普通畑 32,20ha、牧草畑 78ha、樹園地 22,300ha )

### 3. 土地利用可能性分級

#### 3-1 土地利用可能性分級別面積市町村別内訳

単位：Km<sup>2</sup>

土地利用可能性分級 市町村	1類地	2類地	3類地	4類地	5類地	6類地	7類地 (岩石地帯)	8類地 (未区分地)	合計	備考
和歌山市	-	60	30	43	18	-	16	37	204	
海南市	-	9	8	29	8	-	0	6	60	
橋本市	-	15	16	26	41	-	9	1	108	
有田市	-	12	3	8	8	-	1	4	36	
御坊市	-	17	7	16	2	-	1	1	44	
田辺市	-	18	8	46	43	-	22	-	137	
新宮市	-	9	6	10	14	-	40	1	80	
市部計	-	140	78	178	134	-	89	50	669	
下津町	-	4	3	25	7	-	0	-	39	
野上町	-	3	3	18	12	-	3	0	39	
美里町	-	7	1	13	16	-	54	-	91	
海草郡計	-	14	7	56	35	-	57	0	169	
打田町	-	14	3	5	20	-	3	1	46	
粉河町	-	16	8	18	27	-	8	1	78	
那賀町	-	7	1	9	6	-	7	0	30	
桃山町	-	8	5	2	28	-	5	1	49	
貴志川町	-	10	6	4	2	-	-	0	22	
岩出町	-	18	3	2	19	-	-	1	43	
那賀郡計	-	73	26	40	102	-	23	4	268	
かつらぎ町	-	8	14	28	37	-	15	2	104	
高野口町	-	4	3	8	5	-	-	0	20	
九度山町	-	2	2	9	17	-	16	0	46	
高野町	-	-	3	13	54	-	66	-	136	
花園村	-	0	-	5	2	-	41	-	48	
伊都郡計	-	14	22	63	115	-	138	2	354	
湯浅町	-	5	1	7	6	-	2	-	21	
広川町	-	8	0	8	11	-	38	-	65	
吉備町	-	12	4	7	12	-	0	1	36	
金屋町	-	7	1	45	26	-	39	1	119	
清水町	-	3	1	28	15	-	148	1	196	
有田郡計	-	35	7	95	70	-	227	3	437	

単位：Km<sup>2</sup>

土地利用可能性分級 市町村	1類地	2類地	3類地	4類地	5類地	6類地	7類地 (岩石地帯)	8類地 (未区分地)	合計	備考
美浜町	-	4	3	6	-	-	0	-	13	
日高町	-	11	3	22	8	-	3	-	47	
由良町	-	2	3	12	9	-	4	-	30	
川辺町	-	10	8	24	22	-	11	1	76	
中津村	-	4	1	1	41	-	40	-	87	
美山村	-	3	2	2	6	-	156	-	169	
竜神村	-	7	5	1	15	-	227	-	255	
南部川村	-	7	5	8	46	-	29	-	95	
南部町	-	2	5	8	6	-	5	0	26	
印南町	-	10	5	22	48	-	28	-	113	
日高郡計	-	60	40	106	201	-	503	1	911	
白浜町	-	5	6	20	7	-	28	0	66	
中辺路町	-	13	1	6	74	-	119	-	213	
大塔村	-	10	1	5	8	-	193	1	218	
上富田町	-	7	6	12	15	-	15	0	55	
日置川町	-	11	2	4	12	-	106	1	136	
すさみ町	-	12	5	1	7	-	149	-	174	
串本町	-	4	8	11	11	-	57	-	91	
西牟婁郡計	-	62	29	59	134	-	667	2	953	
那智勝浦町	-	14	10	17	22	-	120	1	184	
太地町	-	2	2	0	1	-	1	-	6	
古座町	-	4	4	1	11	-	26	-	46	
古座川町	-	13	1	12	7	-	259	2	294	
熊野川町	-	10	3	13	8	-	138	5	177	
本宮町	-	11	3	8	14	-	165	3	204	
北山村	-	2	0	-	0	-	43	2	47	
東牟婁郡計	-	56	23	51	63	-	752	13	958	
郡部計	-	314	154	470	720	-	2,367	25	4,050	
合計	-	454	232	648	854	-	2,456	75	4,719	

3-2 土地利用可能性分級と自然条件との関連

3-2-1 土地利用可能性分級と地形区分との関連

単位：Km<sup>2</sup>

土地利用可能性分級 地形区分	1類地	2類地	3類地	4類地	5類地	6類地	7類地 (岩石地帯)	8類地 (未区分地)	合計	備考
山地	-	49	89	511	769	-	2,347	8	3,773	
丘陵地	-	15	35	97	67	-	86	-	300	
台地(河岸段丘) 海岸段丘	-	147	39	20	11	-	14	-	231	
低地	-	241	68	18	7	-	9	63	406	
変地	-	2	1	2	0	-	0	4	9	
合計	-	454	232	648	854	-	2,456	75	4,719	

3-2-2 土地利用可能性分級と傾斜区分との関連

単位：Km<sup>2</sup>

土地利用可能性分級 傾斜区分	1類地	2類地	3類地	4類地	5類地	6類地	7類地 (岩石地帯)	8類地 (未区分地)	合計	備考
0°～3°(S1)	-	292	94	6	0	-	0	67	459	
3°～8°(S2)	-	162	40	6	-	-	1	-	209	
8°～15°(S3)	-	-	98	16	1	-	1	-	116	
15°～30°(S4)	-	-	-	620	11	-	6	0	637	
30°～40°(S5)	-	-	-	-	842	-	3	-	845	
40°～(S6)	-	-	-	-	-	-	2,445	8	2,453	
合計	-	454	232	648	854	-	2,456	75	4,719	

3-2-3 土地利用可能性分級と標高区分との関連

単位：Km<sup>2</sup>

土地利用可能性分級 標高区分	1類地	2類地	3類地	4類地	5類地	6類地	7類地 (岩石地帯)	8類地 (未区分地)	合計	備考
低暖地帯 (H1)	-	454	219	540	580	-	1,278	75	3,146	
山間地帯 (H2)	-	0	13	108	274	-	1,178	0	1,573	
高冷地帯	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
生産限界外地帯	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	-	454	232	648	854	-	2,456	75	4,719	

3-2-4 土地利用可能性分級と土壤生産力可能性との関連

単位：Km<sup>2</sup>

土地利用可能性分級 土壤生産力可能性等級区分	1類地	2類地	3類地	4類地	5類地	6類地	7類地 (岩石地帯)	8類地 (未区分地)	合計	備考
はなはだよい (P1)	-	-	-	1	2	-	28	-	31	
ややよい (P2)	-	454	71	253	406	-	1,584	-	2,768	
やや劣る (P3)	-	-	161	221	327	-	706	-	1,415	
劣る (P4)	-	-	-	173	119	-	75	-	367	
はなはだ劣る (P5)	-	-	-	-	-	-	63	75	138	
合計	-	454	232	648	854	-	2,456	75	4,719	

(注) 岩石地帯は (P5) に含む

3-2-1 土地利用可能性分級と地形区分との関連（市町村別内訳）

土地利用可能性分級	2 類 地						3 類 地						4 類 地						5		
	山	丘	台地 (海岸段丘)	低	改	計	山	丘	台地	低	改	計	山	丘	台地	低	改	計	山	丘	台地
	地	地	地	地	地		地	地	丘	地	地		地	地	丘	地	地		地	地	丘
和歌山市	0	-	3	57	0	60	18	-	1	10	1	30	42	-	1	0	-	43	18	-	-
海南市	2	-	4	3	-	9	6	-	1	1	-	8	28	-	0	1	-	29	88	-	-
橋本市	1	2	6	6	-	15	1	8	6	1	-	16	15	7	4	0	0	26	39	-	1
有田市	2	-	0	8	2	12	1	-	-	2	-	3	8	-	-	-	-	8	8	-	-
御坊市	1	-	3	13	-	17	2	1	2	2	-	7	14	1	1	0	-	16	2	-	-
田辺市	1	4	5	8	-	18	0	1	0	7	-	8	17	21	1	6	1	46	29	12	1
新宮市	1	1	2	5	-	9	4	1	0	1	-	6	5	3	1	1	-	10	13	-	1
市部計	8	7	23	100	2	140	32	11	10	24	1	78	129	32	8	8	1	178	117	12	3
下津町	0	-	-	4	0	4	3	-	-	0	-	3	25	-	-	-	-	25	7	-	-
野上町	1	-	1	1	-	3	2	-	1	0	-	3	18	-	-	0	-	18	12	-	-
美里町	2	-	3	2	-	7	1	-	0	-	-	1	13	-	-	-	-	13	16	-	0
海草郡計	3	-	4	7	0	14	6	-	1	0	-	7	56	-	-	0	-	56	35	-	0
打田町	-	-	13	1	-	14	1	1	1	0	-	3	5	-	0	-	-	5	20	-	-
粉河町	1	0	7	8	-	16	4	2	2	0	-	8	18	-	-	0	-	18	27	-	0
那賀町	-	0	3	4	-	7	-	-	-	1	-	1	8	1	0	-	-	9	6	-	-
桃山町	1	-	2	5	-	8	2	1	1	1	-	5	2	-	-	-	-	2	27	-	-
貴志川町	0	-	5	5	-	10	4	-	1	1	-	6	4	-	0	-	-	4	2	-	-
岩出町	-	-	12	6	-	18	-	-	2	1	-	3	2	-	-	-	-	2	19	-	-
那賀郡計	2	0	42	29	-	73	11	4	7	4	-	26	39	1	0	0	-	40	101	-	0
かつらぎ町	1	0	3	4	-	8	3	3	3	5	-	14	20	6	1	1	-	28	37	-	-
高野口町	-	0	3	1	-	4	0	1	1	1	-	3	2	6	-	0	-	8	5	-	-
九度山町	-	-	1	1	-	2	0	-	1	1	-	2	9	-	0	-	-	9	17	-	-
高野町	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	3	12	-	-	1	-	13	54	-	-
花園村	-	-	-	0	-	0	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	5	2	-	-
伊都郡計	1	0	7	6	-	14	5	4	5	8	-	22	48	12	1	2	-	63	115	-	-
湯浅町	0	-	1	4	-	5	1	-	0	0	-	1	7	-	-	0	-	7	6	-	-
広川町	2	-	1	5	-	8	0	-	0	-	-	0	8	-	-	0	-	9	11	-	-
吉備町	1	-	5	6	-	12	1	-	0	3	-	4	7	-	-	0	-	7	12	-	-
金屋町	3	-	3	1	-	7	1	-	-	-	-	1	44	-	1	-	-	45	25	-	1
清水町	2	-	0	1	-	3	1	-	-	-	-	1	27	-	0	1	-	28	15	-	-
有田郡計	8	-	10	17	-	35	4	-	0	3	-	7	93	-	1	1	-	95	69	-	1

類地			7類地						8類地(未区分地)						合計						備考
低地	改地	計	山地	丘陵	台地	低地	改地	計	山地	丘陵	台地	低地	改地	計	山地	丘陵	台地(海岸段丘陵)	低地	改地	計	
-	-	18	16	-	-	-	-	16	0	-	-	36	1	37	94	-	5	103	2	204	
0	-	8	0	-	-	-	-	0	-	-	-	4	2	6	44	-	5	9	2	60	
1	-	41	9	-	-	-	-	9	-	-	-	-	1	1	65	17	17	8	1	108	
-	-	8	1	-	-	-	-	1	-	-	-	4	0	4	20	-	0	14	2	36	
-	-	2	1	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1	20	2	6	16	-	44	
1	-	43	16	4	1	1	-	22	-	-	-	-	-	-	63	42	8	23	1	137	
0	-	14	40	-	0	0	-	40	-	-	-	1	-	1	63	5	4	8	-	80	
2	-	134	83	4	1	1	-	89	0	-	-	46	4	50	369	66	45	181	8	669	
0	-	7	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	35	-	-	4	0	39	
-	-	12	3	-	-	-	-	3	0	-	-	-	-	0	36	-	2	1	-	39	
-	-	16	54	-	-	0	-	54	-	-	-	-	-	-	86	-	3	2	-	91	
0	-	35	57	-	-	0	-	57	0	-	-	-	-	0	157	-	5	7	0	169	
0	-	20	3	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	1	29	1	14	2	-	46	
-	-	27	8	-	-	-	-	8	-	-	-	1	-	1	58	2	9	9	-	78	
-	-	6	7	-	-	-	-	7	-	-	-	0	-	0	21	1	3	5	-	30	
1	-	28	5	-	-	-	-	5	0	-	-	1	-	1	37	1	3	8	-	49	
-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	0	10	-	6	6	-	22	
-	-	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	21	-	14	8	-	43	
1	-	102	23	-	-	-	-	23	0	-	-	4	-	4	176	5	49	38	-	268	
0	-	37	15	-	-	0	-	15	-	-	-	2	-	2	76	9	7	12	-	104	
-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	0	7	7	4	2	-	20	
-	-	17	16	-	-	-	-	16	-	-	-	0	-	0	42	-	2	2	-	46	
-	-	54	66	-	-	-	-	66	-	-	-	-	-	-	134	-	-	2	-	136	
-	-	2	41	-	-	-	-	41	-	-	-	-	-	-	48	-	-	0	-	48	
-	-	115	138	-	-	0	-	138	-	-	-	2	-	2	307	16	13	18	-	354	
-	-	6	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	16	-	1	4	-	21	
-	-	11	37	-	-	1	-	38	-	-	-	-	-	-	58	-	1	6	-	65	
-	-	12	0	-	-	-	-	0	-	-	-	1	-	1	21	-	5	10	-	36	
0	-	26	38	-	-	1	-	39	-	-	-	1	-	1	111	-	5	3	-	119	
-	-	15	147	-	1	0	-	148	1	-	-	-	-	1	193	-	1	2	-	196	
0	-	70	224	-	1	2	-	227	1	-	-	2	-	3	399	-	13	25	-	437	

土地利用可能性分級 地形区分 市町村	2 類 地						3 類 地						4 類 地						5		
	山	丘	台	低	改	計	山	丘	台	低	改	計	山	丘	台	低	改	計	山	丘	台
	地	地	地	地	地		地	地	地	地	地		地	地	地	地	地		地	地	地
美浜町	0	-	-	4	-	4	0	-	-	3	-	3	6	-	-	-	-	6	-	-	-
日高町	2	-	2	7	-	11	3	-	0	0	-	3	22	-	-	0	-	22	8	-	-
由良町	0	-	-	2	-	2	2	-	-	1	-	3	12	-	-	0	-	12	9	-	-
川辺町	3	1	3	3	-	10	5	0	2	1	-	8	22	1	1	0	-	24	22	-	-
中津村	1	-	1	2	-	4	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	40	-	1
美山村	1	-	1	1	-	3	2	-	0	0	-	2	2	-	-	-	-	2	6	-	-
竜神村	3	-	3	1	-	7	2	-	3	-	-	5	1	-	0	0	-	1	15	-	0
南部川村	2	-	1	4	-	7	2	1	0	2	-	5	2	5	0	1	-	8	44	2	-
南部町	-	0	1	1	-	2	0	1	1	3	-	5	0	7	1	0	-	8	4	2	0
印南町	3	-	1	6	-	10	3	0	1	1	-	5	16	4	1	1	-	22	45	1	1
日高郡計	15	1	13	31	-	60	20	2	7	11	-	40	84	17	3	2	-	106	193	5	2
白浜町	0	0	1	4	-	5	-	2	1	3	0	6	3	13	2	1	1	20	1	6	0
中辺路町	2	-	9	2	-	13	-	-	1	-	-	1	6	-	0	-	-	6	74	-	0
大塔村	1	-	7	2	-	10	1	-	0	0	-	1	5	-	-	-	-	5	8	-	0
上富田町	0	0	1	6	-	7	-	2	0	4	-	6	4	7	0	1	-	12	7	6	1
日置川町	2	1	1	7	-	11	1	0	0	1	-	2	2	1	0	1	-	4	4	7	1
すさみ町	1	1	9	1	-	12	1	0	1	3	-	5	1	0	0	-	-	1	2	5	0
串本町	0	2	1	1	-	4	0	3	3	2	-	8	0	8	2	1	-	11	2	9	0
西牟婁郡計	6	4	29	23	-	62	3	7	6	13	0	29	21	29	4	4	1	59	98	33	2
那智勝浦町	1	2	2	9	-	14	4	2	1	3	-	10	11	5	1	0	0	17	13	8	1
太地町	-	1	1	-	-	2	-	2	-	-	-	2	-	0	-	-	-	0	-	1	-
古座町	0	0	1	3	-	4	-	2	1	1	-	4	-	1	-	-	-	1	1	8	1
古座川町	2	0	6	5	-	13	0	1	0	0	-	1	11	-	1	-	-	12	7	-	0
熊野川町	2	-	2	6	-	10	3	-	-	0	-	3	13	-	0	-	-	13	8	-	-
本宮町	1	-	5	5	-	11	1	-	1	1	-	3	6	-	1	1	-	8	12	-	1
北山村	0	-	2	0	-	2	0	-	0	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東牟婁郡計	6	3	19	28	-	56	8	7	3	5	-	23	41	6	3	1	0	51	41	17	3
郡部計	41	8	124	141	0	314	57	24	29	44	0	154	382	65	12	10	1	470	652	55	8
合計	49	15	147	241	-	454	89	35	39	68	1	232	511	97	20	18	2	648	769	67	11



類地			7類地					8類地(未区分地)					合計					備考		
低地	改地	計	山地	丘陵	台地	低地	改地	計	山地	丘陵	台地	低地	改地	計	山地	丘陵	台地		低地	改地
-	-	-	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	6	-	-	7	-	13
-	-	8	3	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	38	-	2	7	-	47
-	-	9	4	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	27	-	-	3	-	30
-	-	22	11	-	-	-	-	11	-	-	-	1	-	1	63	2	6	5	-	76
0	-	41	40	-	-	-	-	40	-	-	-	-	-	-	83	-	2	2	-	87
-	-	6	156	-	0	0	-	156	-	-	-	-	-	-	167	-	1	1	-	169
0	-	15	224	-	2	1	-	227	-	-	-	-	-	-	245	-	8	2	-	255
0	-	46	26	3	-	0	-	29	-	-	-	-	-	-	76	11	1	7	-	95
-	-	6	5	-	-	-	-	5	-	-	-	0	-	0	9	10	3	4	-	26
1	-	48	27	-	1	0	-	28	-	-	-	0	-	0	94	5	5	9	-	113
1	-	201	496	3	3	1	-	503	-	-	-	1	-	1	808	28	28	47	-	911
0	-	7	19	7	1	1	0	28	-	-	-	0	-	0	23	28	5	9	1	66
0	-	74	119	-	0	0	-	119	-	-	-	-	-	-	201	-	10	2	-	213
-	-	8	192	1	0	0	-	193	1	-	-	-	-	1	208	1	7	2	-	218
1	-	15	14	1	0	0	-	15	0	-	-	-	-	0	25	16	2	12	-	55
0	-	12	96	7	1	2	-	106	-	-	-	1	-	1	105	16	3	12	-	136
-	-	7	136	13	0	-	-	149	-	-	-	-	-	-	141	19	10	4	-	174
0	-	11	36	18	2	1	-	57	-	-	-	-	-	-	38	40	8	5	-	91
1	-	134	612	47	4	4	0	667	1	-	-	1	-	2	741	120	45	46	1	953
0	-	22	97	23	0	0	-	120	1	-	-	-	-	1	127	40	5	12	0	184
-	0	1	-	0	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	2	0	0	6
1	-	11	18	8	0	0	-	26	-	-	-	-	-	-	19	19	3	5	-	46
-	-	7	255	1	3	0	-	259	2	-	-	-	-	2	277	2	10	5	-	294
-	-	8	136	-	1	1	-	138	1	-	-	4	-	5	163	-	3	11	-	177
1	-	14	165	-	-	-	-	165	-	-	-	3	-	3	185	-	8	11	-	204
-	-	-	43	-	-	-	-	43	2	-	-	-	-	2	45	-	2	0	-	47
2	0	63	714	32	5	1	-	752	6	-	-	7	-	13	816	65	33	44	0	958
5	0	720	2264	82	13	8	0	2367	8	-	-	17	-	25	3,404	234	186	225	1	4,050
7	0	854	2347	86	14	9	0	2456	8	-	-	63	4	75	3,773	300	231	406	9	4,719

3-2-2 土地利用可能性分級と傾斜区分との関連（市町村別内訳）

土地利用可能性分級 傾斜区分	2 類 地							3 類 地						4 類 地						5				
	0°	3°	8°	15°	30°	40°	合	0°	3°	8°	15°	30°	40°	合	0°	3°	8°	15°	30°	40°	合	0°	3°	8°
	{ 3°	{ 8°	{ 15°	{ 30°	{ 40°	{ 計	{ 3°	{ 8°	{ 15°	{ 30°	{ 40°	{ 計	{ 3°	{ 8°	{ 15°	{ 30°	{ 40°	{ 計	{ 3°	{ 8°	{ 15°			
市町村	(S1)	(S2)	(S3)	(S4)	(S5)	(S6)	(S1)	(S2)	(S3)	(S4)	(S5)	(S6)	(S1)	(S2)	(S3)	(S4)	(S5)	(S6)	(S1)	(S2)	(S3)			
和歌山市	59	1	-	-	-	-	60	21	1	8	-	-	-	30	0	-	1	42	-	-	43	-	-	-
海南市	4	5	-	-	-	-	9	1	1	6	-	-	-	8	-	-	1	28	-	-	29	-	-	-
橋本市	8	7	-	-	-	-	15	0	5	11	-	-	-	16	-	2	4	20	-	-	26	-	-	1
有田市	11	1	-	-	-	-	12	3	0	-	-	-	-	3	-	-	-	8	-	-	8	-	-	-
御坊市	13	4	-	-	-	-	17	2	1	4	-	-	-	7	1	0	0	15	-	-	16	-	-	-
田辺市	12	6	-	-	-	-	18	5	2	1	-	-	-	8	1	0	1	44	-	-	46	-	-	-
新宮市	6	3	-	-	-	-	9	3	-	3	-	-	-	6	-	-	-	10	-	-	10	-	-	-
市部計	113	27	-	-	-	-	140	35	10	33	-	-	-	78	2	2	7	167	-	-	178	-	-	1
下津町	4	-	-	-	-	-	4	1	-	2	-	-	-	3	-	-	1	24	-	-	25	-	-	-
野上町	-	3	-	-	-	-	3	-	-	3	-	-	-	3	-	1	0	17	-	-	18	-	-	-
美里町	1	6	-	-	-	-	7	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	13	-	-	13	-	-	-
海草郡計	5	9	-	-	-	-	14	1	0	6	-	-	-	7	-	1	1	54	-	-	56	-	-	-
打田町	14	0	-	-	-	-	14	1	-	2	-	-	-	3	-	-	-	5	-	-	5	-	-	-
粉河町	6	10	-	-	-	-	16	1	-	7	-	-	-	8	-	-	-	18	-	-	18	-	-	-
那賀町	4	3	-	-	-	-	7	-	1	0	-	-	-	1	-	-	-	9	-	-	9	-	-	-
桃山町	5	3	-	-	-	-	8	1	-	4	-	-	-	5	-	-	-	2	-	-	2	-	-	-
貴志川町	3	7	-	-	-	-	10	1	2	3	-	-	-	6	-	0	-	4	-	-	4	-	-	-
岩出町	18	-	-	-	-	-	18	3	0	-	-	-	-	3	-	-	-	2	-	-	2	-	-	-
那賀郡計	50	23	-	-	-	-	73	7	3	16	-	-	-	26	-	0	-	40	-	-	40	-	-	-
かつらぎ町	6	2	-	-	-	-	8	4	2	8	-	-	-	14	-	-	-	28	-	-	28	-	-	-
高野口町	4	-	-	-	-	-	4	-	-	3	-	-	-	3	1	-	1	6	-	-	8	-	-	-
九度山町	1	1	-	-	-	-	2	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	9	-	-	9	-	-	-
高野町	-	-	-	-	-	-	-	-	0	3	-	-	-	3	-	-	0	13	-	-	13	-	-	-
花園村	0	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	5	-	-	-
伊都郡計	1	3	-	-	-	-	14	4	2	16	-	-	-	22	1	-	1	61	-	-	63	-	-	-
湯浅町	5	0	-	-	-	-	5	1	-	0	-	-	-	1	-	-	1	6	-	-	7	-	-	-
広川町	6	2	-	-	-	-	8	0	0	0	-	-	-	0	-	-	-	8	-	-	8	-	-	-
吉備町	9	3	-	-	-	-	12	3	1	0	-	-	-	4	-	-	-	7	-	-	7	-	0	-
金屋町	-	7	-	-	-	-	7	-	1	0	-	-	-	1	-	-	-	45	-	-	45	-	-	-
清水町	0	3	-	-	-	-	3	-	0	1	-	-	-	1	-	-	-	28	-	-	28	-	-	-
有田郡計	20	15	-	-	-	-	35	4	2	1	-	-	-	7	-	-	1	94	-	-	95	-	0	-

類 地				7 類 地						8 類地 (未区分地)						合 計						備 考				
15° }	30° }	40° }	合 計	0° }	3° }	8° }	15° }	30° }	40° }	合 計	0° }	3° }	8° }	15° }	30° }	40° }	合 計	0° }	3° }	8° }	15° }		30° }	40° }	合 計	
(S4)	(S5)	(S6)		(S1)	(S2)	(S3)	(S4)	(S5)	(S6)		(S1)	(S2)	(S3)	(S4)	(S5)	(S6)		(S1)	(S2)	(S3)	(S4)		(S5)	(S6)		
-	18	-	18	-	-	-	-	-	16	16	37	-	-	-	-	-	-	37	117	2	9	42	18	16	204	
1	7	-	8	-	-	0	0	-	-	0	6	-	-	-	-	-	-	6	11	6	7	29	7	-	60	
-	40	-	41	-	-	-	-	-	9	9	1	-	-	-	-	-	-	1	9	14	16	20	40	9	108	
0	8	-	8	0	-	-	1	-	0	1	4	-	-	-	-	-	-	4	18	1	-	9	8	0	36	
-	2	-	2	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	1	17	5	4	15	2	1	44	
1	42	-	43	0	-	-	3	1	18	22	-	-	-	-	-	-	-	-	18	8	2	48	43	18	137	
-	14	-	14	-	-	-	-	-	40	40	1	-	-	-	-	-	-	1	10	3	3	10	14	40	80	
2	131	-	134	0	-	0	4	1	84	89	50	-	-	-	-	-	-	50	200	39	41	173	132	84	669	
1	6	-	7	-	-	0	0	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	3	25	6	-	39	
1	11	-	12	-	-	-	-	-	3	3	-	-	-	-	0	-	-	0	-	4	3	18	11	3	39	
1	15	-	16	-	-	-	-	-	54	54	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	1	14	15	54	91	
3	32	-	35	-	-	0	0	-	57	57	-	-	-	-	0	-	-	0	6	10	7	57	32	57	169	
-	20	-	20	-	-	-	-	-	3	3	1	-	-	-	-	-	-	1	16	0	2	5	20	3	46	
-	27	-	27	-	-	-	-	-	8	8	1	-	-	-	-	-	-	1	8	10	7	18	27	8	78	
-	6	-	6	-	-	-	-	-	7	7	0	-	-	-	-	-	-	0	4	4	0	9	6	7	30	
-	28	-	28	-	-	-	-	-	5	5	1	-	-	-	-	-	-	1	7	3	4	2	28	5	49	
-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	0	-	-	0	4	9	3	4	2	-	22	
-	19	-	19	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	22	0	-	2	19	-	43	
-	102	-	102	-	-	-	-	-	23	23	4	-	-	-	0	-	-	4	61	26	16	40	102	23	268	
1	36	-	37	-	-	-	-	-	15	15	2	-	-	-	-	-	-	2	12	4	8	29	36	15	104	
-	5	-	5	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	5	-	4	6	5	-	20	
-	17	-	17	-	-	-	-	-	16	16	0	-	-	-	-	-	-	0	1	1	2	9	17	16	46	
0	54	-	54	-	-	-	-	-	66	66	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	3	13	54	66	136	
-	2	-	2	-	-	-	-	-	41	41	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	5	2	41	48	
1	114	-	115	-	-	-	-	-	138	138	2	-	-	-	-	-	-	2	18	5	17	62	114	138	354	
-	6	-	5	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	6	0	1	6	66	2	21	
0	11	-	11	-	-	-	-	-	38	38	-	-	-	-	-	-	-	-	6	2	0	8	11	38	65	
1	11	-	12	-	-	-	-	-	0	0	1	-	-	-	-	-	-	1	13	4	0	8	11	-	36	
3	23	-	26	-	-	-	-	-	39	39	1	-	-	-	-	-	-	1	1	8	0	48	23	39	119	
1	14	-	15	-	-	-	-	-	148	148	-	-	-	-	-	-	-	1	1	0	3	1	29	14	149	196
5	65	-	70	-	-	-	-	-	227	227	2	-	-	-	-	-	-	1	3	26	17	2	99	65	228	437

土地利用可能性分級 傾斜区分 市町村	2 類 地							3 類 地							4 類 地						5			
	0° 3°	3° 8°	8° 15°	15° 30°	30° 40°	40° 合	合	0° 3°	3° 8°	8° 15°	15° 30°	30° 40°	40° 合	合	0° 3°	3° 8°	8° 15°	15° 30°	30° 40°	40° 合	合	0° 3°	3° 8°	8° 15°
	(S1)	(S2)	(S3)	(S4)	(S5)	(S6)	計	(S1)	(S2)	(S3)	(S4)	(S5)	(S6)	計	(S1)	(S2)	(S3)	(S4)	(S5)	(S6)	計	(S1)	(S2)	(S3)
美浜町	4	-	-	-	-	-	4	3	0	-	-	-	-	3	-	-	-	6	-	-	6	-	-	-
日高町	11	0	-	-	-	-	11	2	-	1	-	-	-	3	-	-	-	22	-	-	22	-	-	-
由良町	2	-	-	-	-	-	2	2	0	1	-	-	-	3	1	0	-	11	-	-	12	-	-	-
川辺町	5	5	-	-	-	-	10	1	2	5	-	-	-	8	-	-	-	24	-	-	24	-	-	-
中津村	2	2	-	-	-	-	4	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-
美山村	1	2	-	-	-	-	3	-	1	1	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	2	-	-	-
竜神村	-	7	-	-	-	-	7	0	4	1	-	-	-	5	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-
南部川村	2	5	-	-	-	-	7	4	1	0	-	-	-	5	-	-	-	8	-	-	8	-	-	-
南部町	2	0	-	-	-	-	2	3	-	2	-	-	-	5	-	0	0	8	-	-	8	-	-	-
印南町	8	2	-	-	-	-	10	1	1	3	-	-	-	5	0	1	1	20	-	-	22	-	-	-
日高郡計	37	23	-	-	-	-	60	16	9	15	-	-	-	40	1	1	1	103	-	-	106	-	-	-
白浜町	5	0	-	-	-	-	5	3	1	2	-	-	-	6	1	1	4	14	-	-	20	-	-	-
中辺路町	1	12	-	-	-	-	13	-	1	0	-	-	-	1	-	-	-	6	-	-	6	-	-	-
大塔村	2	8	-	-	-	-	10	0	1	0	-	-	-	1	-	-	-	5	-	-	5	-	-	-
上富田町	7	0	-	-	-	-	7	4	1	1	-	-	-	6	-	-	-	12	-	-	12	-	-	-
日置川町	8	3	-	-	-	-	11	2	-	0	-	-	-	2	1	-	-	3	-	-	4	-	-	-
すさみ町	1	11	-	-	-	-	12	4	1	-	-	-	-	5	-	-	0	1	-	-	1	-	-	-
串本町	1	3	-	-	-	-	4	3	4	1	-	-	-	8	-	0	1	10	-	-	11	-	-	-
西牟婁郡計	25	37	-	-	-	-	62	16	9	4	-	-	-	29	2	1	5	51	-	-	59	-	-	-
那智勝浦町	11	3	-	-	-	-	14	4	1	5	-	-	-	10	0	1	0	16	-	-	17	-	-	-
太地町	1	1	-	-	-	-	2	0	2	-	-	-	-	2	-	-	-	0	-	-	0	-	-	-
古座町	2	2	-	-	-	-	4	3	1	-	-	-	-	4	-	0	-	1	-	-	1	-	-	-
古座川町	4	9	-	-	-	-	13	1	-	0	-	-	-	1	-	-	-	12	-	-	12	-	-	-
熊野川町	6	4	-	-	-	-	10	2	0	1	-	-	-	3	-	-	-	13	-	-	13	-	-	-
本宮町	7	4	-	-	-	-	11	1	1	1	-	-	-	3	-	0	-	8	-	-	8	-	-	-
北山村	0	2	-	-	-	-	2	-	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東牟婁郡計	31	25	-	-	-	-	56	11	5	7	-	-	-	23	0	1	0	50	-	-	51	-	-	-
郡部計	179	135	-	-	-	-	314	59	30	65	-	-	-	154	4	4	9	453	-	-	470	0	-	0
合計	292	162	-	-	-	-	454	94	40	98	-	-	-	232	6	6	16	620	-	-	648	0	-	1

類地				7類地						8類地 (未区分地)						合計						備考					
15° }	30° }	40° }	合 計	0° }	3° }	8° }	15° }	30° }	40° }	合 計	0° }	3° }	8° }	15° }	30° }	40° }	合 計	0° }	3° }	8° }	15° }	30° }	40° }	合 計			
(S4)	(S5)	(S6)		(S1)	(S2)	(S3)	(S4)	(S5)	(S6)		(S1)	(S2)	(S3)	(S4)	(S5)	(S6)		(S1)	(S2)	(S3)	(S4)	(S5)	(S6)				
-	-	-	-	-	0	-	0	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	7	0	-	6	-	-	13			
-	8	-	8	-	-	-	1	0	2	3	-	-	-	-	-	-	-	13	0	1	23	8	2	47			
-	9	-	9	-	-	-	-	1	3	4	-	-	-	-	-	-	-	5	0	1	11	10	3	30			
-	22	-	22	-	-	-	-	-	11	11	1	-	-	-	-	-	-	1	7	7	5	24	22	11	76		
-	41	-	41	-	-	-	-	-	40	40	-	-	-	-	-	-	-	2	2	1	1	41	40	87			
0	6	-	6	-	-	-	-	-	156	156	-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	2	6	156	169			
-	15	-	15	-	-	-	-	-	227	227	-	-	-	-	-	-	-	0	11	1	1	15	227	255			
-	46	-	46	-	-	-	-	-	29	29	-	-	-	-	-	-	-	6	6	0	8	46	29	95			
-	6	-	6	-	-	-	-	-	5	5	0	-	-	-	-	-	-	0	5	0	2	8	6	5	26		
0	48	-	48	-	-	-	-	-	28	28	0	-	-	-	-	-	-	0	9	4	4	20	48	28	113		
0	201	-	201	-	-	-	1	1	501	503	1	-	-	-	-	-	-	1	55	33	16	104	202	501	911		
-	7	-	7	0	1	0	1	0	26	28	0	-	-	-	-	0	0	9	3	6	15	7	26	66			
-	74	-	74	-	-	-	-	-	119	119	-	-	-	-	-	-	-	1	13	0	6	74	119	213			
-	8	-	8	-	-	-	-	-	193	193	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	9	0	5	8	194	218	
-	15	-	15	-	-	-	-	-	15	15	0	-	-	-	-	-	-	0	11	1	1	12	15	15	55		
-	12	-	12	0	-	0	-	0	106	106	1	-	-	-	-	-	-	1	12	3	0	3	12	106	136		
-	7	-	7	-	0	-	-	0	149	149	-	-	-	-	-	-	-	5	12	0	1	7	149	174			
-	11	-	11	0	0	1	0	1	55	57	-	-	-	-	-	-	-	4	7	3	10	12	55	91			
-	134	-	134	0	1	1	1	1	663	667	1	-	-	-	-	-	-	1	2	44	48	10	52	135	664	953	
-	22	-	22	-	0	-	-	0	120	120	-	-	-	-	-	-	-	1	1	15	5	5	16	22	121	184	
-	1	-	1	-	0	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	0	1	1	6		
-	11	-	11	0	0	-	-	0	26	26	-	-	-	-	-	-	-	5	3	-	1	11	26	46			
-	7	-	7	-	-	-	-	-	259	259	-	-	-	-	-	-	-	2	2	5	9	0	12	7	261	294	
-	8	-	8	0	-	-	-	-	138	138	4	-	-	-	-	-	-	1	5	12	4	1	13	8	139	177	
-	14	-	14	-	-	-	-	-	165	165	3	-	-	-	-	-	-	3	11	5	1	8	14	165	204		
-	0	-	0	-	-	-	-	-	43	43	-	-	-	-	-	-	-	2	2	0	2	-	-	0	45	47	
-	63	-	63	0	0	-	-	-	752	752	7	-	-	-	-	-	-	6	13	49	31	7	50	63	758	958	
9	711	-	720	0	1	1	2	2	2361	2367	17	-	-	-	0	8	8	25	259	170	75	464	713	2369	4050		
11	842	-	854	0	1	1	6	3	2445	2456	67	-	-	-	0	8	8	75	459	209	116	637	845	2453	4719		

3-2-3 土地利用可能性分級と標高区分との関連（市町村別内訳）

土地利用可能性分級 標高区分 市町村	2 類 地			3 類 地			4 類 地			5
	低暖地帯 (H1)	山間地帯 (H2)	計	低暖地帯 (H1)	山間地帯 (H2)	計	低暖地帯 (H1)	山間地帯 (H2)	計	低暖地帯 (H1)
和歌山市	60	-	60	30	-	30	43	-	43	18
海南市	9	-	9	8	-	8	27	2	29	7
橋本市	15	-	15	15	1	16	23	3	26	20
有田市	12	-	12	3	-	3	8	-	8	8
御坊市	17	-	17	7	-	7	16	-	16	2
田辺市	18	-	18	8	-	8	45	1	46	34
新宮市	9	-	9	6	0	6	10	-	10	11
市部計	140	-	140	77	1	78	172	6	178	100
下津町	4	-	4	3	-	3	24	1	25	5
野上町	3	-	3	2	1	3	16	2	18	11
美里町	7	-	7	1	-	1	8	5	13	9
海草郡計	14	-	14	6	1	7	48	8	56	25
打田町	14	-	14	3	-	3	5	-	5	13
粉河町	16	-	16	8	-	8	14	4	18	7
那賀町	7	-	7	1	-	1	7	2	9	3
桃山町	8	-	8	5	-	5	1	1	2	25
貴志川町	10	-	10	6	-	6	4	-	4	2
岩出町	18	-	18	3	-	3	2	-	2	19
那賀郡計	73	-	73	26	-	26	33	7	40	69
かつらぎ町	8	-	8	12	2	14	18	10	28	11
高野口町	4	-	4	3	-	3	8	-	8	2
九度山町	2	-	2	2	-	2	8	1	9	11
高野町	-	-	-	-	3	3	-	13	13	3
花園村	0	-	0	-	-	-	-	5	5	0
伊都郡計	14	-	14	17	5	22	34	29	63	27
湯浅町	5	-	5	1	-	1	7	-	7	6
広川町	8	-	8	0	-	0	6	2	8	10
吉備町	12	-	12	4	-	4	7	0	7	8
金屋町	7	-	7	1	-	1	30	15	45	19
清水町	3	-	3	1	-	1	8	20	28	1
有田郡計	35	-	35	7	-	7	58	37	95	44

単位：Km<sup>2</sup>

類 地		7 類 地			8 類 地			合 計			備 考
山間 地帯 (H2)	計	低 暖 地帯 (H1)	山間 地帯 (H2)	計	低 暖 地帯 (H1)	山間 地帯 (H2)	計	低 暖 地帯 (H1)	山間 地帯 (H2)	計	
-	18	15	1	16	37	-	37	203	1	204	
1	8	0	-	0	6	-	6	57	3	60	
21	41	4	5	9	1	-	1	78	30	108	
0	8	1	-	1	4	-	4	36	0	36	
-	2	1	-	1	1	-	1	44	-	44	
9	43	13	9	22	-	-	-	118	19	137	
3	14	22	18	40	1	0	1	59	21	80	
34	134	56	33	89	50	0	50	595	74	669	
2	7	0	-	0	-	-	-	36	3	39	
1	12	3	-	3	0	-	0	35	4	39	
7	16	28	26	54	-	-	-	53	38	91	
10	35	31	26	57	0	-	0	124	45	169	
7	20	2	1	3	1	-	1	38	8	46	
20	27	3	5	8	1	-	1	49	29	78	
3	6	2	5	7	0	-	0	20	10	30	
3	28	2	3	5	1	-	1	42	7	49	
-	2	-	-	-	0	-	0	22	-	22	
0	19	-	-	-	1	-	1	43	0	43	
33	102	9	14	23	4	-	4	214	54	268	
26	37	7	8	15	2	-	2	58	46	104	
3	5	-	-	-	0	-	0	17	3	20	
6	17	6	10	16	0	-	0	29	17	46	
51	54	1	65	66	-	-	-	4	132	136	
2	2	1	40	41	-	-	-	1	47	48	
88	115	15	123	138	2	-	2	109	245	354	
-	6	1	1	2	-	-	-	20	1	21	
1	11	32	6	38	-	-	-	56	9	65	
4	12	-	0	0	1	-	1	32	4	36	
7	26	24	15	39	1	-	1	82	37	119	
14	15	39	109	148	1	-	1	53	143	196	
26	70	96	131	227	3	-	3	243	194	437	

土地利用可能性分級 標高区分 市町村	2 類 地			3 類 地			4 類 地			5
	低 暖 地 帯 (H1)	山 間 地 帯 (H2)	計	低 暖 地 帯 (H1)	山 間 地 帯 (H2)	計	低 暖 地 帯 (H1)	山 間 地 帯 (H2)	計	低 暖 地 帯 (H1)
美 浜 町	4	-	4	3	-	3	6	-	6	-
日 高 町	11	-	11	3	-	3	22	-	22	8
由 良 町	2	-	2	3	-	3	12	-	12	9
川 辺 町	10	-	10	8	-	8	24	0	24	21
中 津 村	4	-	4	1	-	1	1	-	1	36
美 山 村	3	-	3	2	0	2	0	2	2	1
竜 神 村	7	-	7	1	4	5	1	0	1	3
南 部 川 村	7	-	7	5	-	5	8	-	8	41
南 部 町	2	-	2	5	-	5	8	-	8	6
印 南 町	10	-	10	5	-	5	22	-	22	41
日 高 郡 計	60	-	60	36	4	40	104	2	106	166
白 浜 町	5	-	5	6	-	6	20	-	20	7
中 辺 路 町	13	-	13	0	1	1	4	2	6	45
大 塔 村	10	-	10	0	1	1	1	4	5	5
上 富 田 町	7	-	7	6	-	6	12	0	12	14
日 置 川 町	11	-	11	2	-	2	3	1	4	9
す さ み 町	12	-	12	5	0	5	1	0	1	7
串 本 町	4	-	4	8	-	8	11	-	11	11
西 牟 婁 郡 計	62	-	62	27	2	29	52	7	59	98
那 智 勝 浦 町	14	-	14	10	-	10	11	6	17	14
太 地 町	2	-	2	2	-	2	0	-	0	1
古 座 町	4	-	4	4	-	4	1	-	1	11
古 座 川 町	13	-	13	1	-	1	9	3	12	7
熊 野 川 町	10	-	10	3	0	3	10	3	13	6
本 宮 町	11	-	11	3	-	3	8	0	8	12
北 山 町	2	-	2	0	-	0	-	-	-	0
東 牟 婁 郡 計	56	-	56	23	0	23	39	12	51	51
郡 部 計	314	-	314	142	12	154	368	102	470	480
合 計	454	-	454	219	13	232	540	108	648	580



単位：km<sup>2</sup>

類 地		7 類 地			8 類 地			合 計			備 考
山間 地帯 (H2)	計	低 暖 地帯 (H1)	山間 地帯 (H2)	計	低 暖 地帯 (H1)	山間 地帯 (H2)	計	低 暖 地帯 (H1)	山間 地帯 (H2)	計	
-	-	0	-	0	-	-	-	13	-	13	
0	8	3	0	3	-	-	-	47	0	47	
-	9	4	-	4	-	-	-	30	-	30	
1	22	9	2	11	1	-	1	73	3	76	
5	41	26	14	40	-	-	-	68	19	87	
5	6	41	115	156	-	-	-	47	122	169	
12	15	29	198	227	-	-	-	41	214	255	
5	46	25	4	29	-	-	-	86	9	95	
-	6	5	-	5	0	-	0	26	-	26	
7	48	23	5	28	0	-	0	101	12	113	
35	201	165	338	503	1	-	1	532	379	911	
-	7	27	1	28	0	-	0	65	1	66	
29	74	26	93	119	-	-	-	88	125	213	
3	8	70	123	193	1	-	1	87	131	218	
1	15	14	1	15	0	-	0	53	2	55	
3	12	90	16	106	1	-	1	116	20	136	
0	7	120	29	149	-	-	-	145	29	174	
-	11	57	0	57	-	-	-	91	0	91	
36	134	404	263	667	2	-	2	645	308	953	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
8	22	94	26	120	1	-	1	144	40	184	
-	1	1	-	1	-	-	-	6	-	6	
-	11	26	-	26	-	-	-	46	-	46	
0	7	200	59	259	2	-	2	232	62	294	
2	8	82	56	138	5	-	5	116	61	177	
2	14	81	84	165	3	-	3	118	86	204	
0	0	18	25	43	2	-	2	22	25	47	
12	63	502	250	752	13	-	13	684	274	958	
240	720	1,222	1,145	2,367	25	-	25	2,551	1,499	4,050	
274	854	1,278	1,178	2,456	75	-	75	3,146	1,573	4,719	

3-2-4 土地利用可能性分級と土壌生産力可能性との関連（市町村別内訳）

土地利用可能性分級 土壌生産力可能性等 級区分	2 類 地					3 類 地					4 類 地					5					
	はなはだよい	ややよい	やや劣る	劣る	はなはだ劣る	はなはだよい	ややよい	やや劣る	劣る	はなはだ劣る	はなはだよい	ややよい	やや劣る	劣る	はなはだ劣る	計	はなはだよい	ややよい	やや劣る		
	(P1)	(P2)	(P3)	(P4)	(P5)	(P1)	(P2)	(P3)	(P4)	(P5)	(P1)	(P2)	(P3)	(P4)	(P5)		(P1)	(P2)	(P3)		
和歌山市	-	60	-	-	-	60	-	1	29	-	-	30	-	4	14	25	-	43	-	1	8
海南市	-	9	-	-	-	9	-	4	4	-	-	8	-	5	11	13	-	29	-	-	3
橋本市	-	15	-	-	-	15	-	3	13	-	-	16	-	9	9	8	-	26	-	19	20
有田市	-	12	-	-	-	12	-	-	3	-	-	3	-	1	4	3	-	8	-	-	3
御坊市	-	17	-	-	-	17	-	2	5	-	-	7	-	1	5	10	-	16	-	0	1
田辺市	-	18	-	-	-	18	-	0	8	-	-	8	-	9	19	18	-	46	-	18	22
新宮市	-	9	-	-	-	9	-	3	3	-	-	6	-	6	4	0	-	10	-	6	7
市部計	-	140	-	-	-	140	-	13	65	-	-	78	-	35	66	77	-	178	-	44	64
下津町	-	4	-	-	-	4	-	0	3	-	-	3	-	4	11	10	-	25	-	-	3
野上町	-	3	-	-	-	3	-	3	0	-	-	3	-	10	5	3	-	18	-	4	4
美里町	-	7	-	-	-	7	-	1	-	-	-	1	-	9	4	-	-	13	-	11	4
海草郡計	-	14	-	-	-	14	-	4	3	-	-	7	-	23	20	13	-	56	-	15	11
打田町	-	14	-	-	-	14	-	1	2	-	-	3	-	2	3	-	-	5	-	6	10
粉河町	-	16	-	-	-	16	-	7	1	-	-	8	-	13	5	-	-	18	-	12	15
那賀町	-	7	-	-	-	7	-	0	1	-	-	1	-	6	3	-	-	9	-	3	2
桃山町	-	8	-	-	-	8	-	3	2	-	-	5	-	2	0	-	-	2	-	17	9
貴志川町	-	10	-	-	-	10	-	3	3	-	-	6	-	-	1	3	-	4	-	-	-
岩出町	-	18	-	-	-	18	-	-	3	-	-	3	-	0	2	-	-	2	-	2	9
那賀郡計	-	73	-	-	-	73	-	14	12	-	-	26	-	23	14	3	-	40	-	40	45
かつらぎ町	-	8	-	-	-	8	-	8	6	-	-	14	-	20	8	-	-	28	-	17	17
高野口町	-	4	-	-	-	4	-	3	-	-	-	3	0	3	3	2	-	8	-	0	4
九度山町	-	2	-	-	-	2	-	1	1	-	-	2	-	6	3	-	-	9	-	12	5
高野町	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3	-	12	1	-	-	13	1	40	13
花園町	-	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	3	2	-	-	5	-	2	0
伊都郡計	-	14	-	-	-	14	-	15	7	-	-	22	0	44	17	2	-	63	1	71	39
湯浅町	-	5	-	-	-	5	-	0	1	-	-	1	-	-	3	4	-	7	-	1	3
広川町	-	8	-	-	-	8	-	0	0	-	-	0	-	3	3	2	-	8	-	1	5
吉備町	-	12	-	-	-	12	-	0	4	-	-	4	-	1	3	3	-	7	-	1	6
金屋町	-	7	-	-	-	7	-	-	1	-	-	1	-	29	16	0	-	45	-	11	12
清水町	-	3	-	-	-	3	-	1	-	-	-	1	-	19	9	-	-	28	-	9	5
有田郡計	-	35	-	-	-	35	-	1	6	-	-	7	-	52	34	9	-	95	-	23	31

類 地			7 類 地					8 類地 (未区分地)					合 計					備 考			
劣 る	は な は だ 劣 る	計	は な は だ よ い	や や よ い	や や 劣 る	劣 る	は な は だ 劣 る	計	は な は だ よ い	や や よ い	や や 劣 る	劣 る	は な は だ 劣 る	計	は な は だ よ い	や や よ い	や や 劣 る		劣 る	は な は だ 劣 る	計
9	-	18	-	6	6	4	-	16	-	-	-	-	37	37	-	72	57	38	37	204	
5	-	8	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	6	6	-	18	18	18	6	60	
2	-	41	-	7	2	-	-	9	-	-	-	-	1	1	-	53	44	10	1	108	
5	-	8	0	-	-	0	1	1	-	-	-	-	4	4	-	13	10	8	5	36	
1	-	2	-	-	1	0	-	1	-	-	-	-	1	1	-	20	12	11	1	44	
3	-	43	0	6	11	0	5	22	-	-	-	-	-	-	0	51	60	21	5	137	
1	-	14	-	16	17	6	1	40	-	-	-	-	1	1	0	40	31	7	2	80	
26	-	134	0	35	37	10	7	89	-	-	-	-	50	50	0	267	232	113	57	669	
4	-	7	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	8	17	14	-	39	
4	-	12	-	2	0	1	-	3	-	-	-	-	0	0	-	22	9	8	0	39	
1	-	16	1	39	14	-	-	54	-	-	-	-	-	-	1	67	22	1	-	91	
9	-	35	1	41	14	1	0	57	-	-	-	-	0	0	1	97	48	23	0	169	
4	-	20	-	3	0	-	-	3	-	-	-	-	1	1	-	26	15	4	1	46	
-	-	27	-	4	4	-	-	8	-	-	-	-	1	1	-	52	25	-	1	78	
1	-	6	-	4	3	-	-	7	-	-	-	-	0	0	-	20	9	1	0	30	
2	-	28	-	2	3	-	-	5	-	-	-	-	1	1	-	32	14	2	1	49	
2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	-	13	4	5	0	22	
8	-	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	20	14	8	1	43	
17	-	102	-	13	10	-	-	23	-	-	-	-	4	4	-	163	81	20	4	268	
3	-	37	-	10	5	0	-	15	-	-	-	-	2	2	-	63	36	3	2	104	
1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	10	7	3	0	20	
-	-	17	0	13	3	-	-	16	-	-	-	-	0	0	0	34	12	-	-	46	
0	-	54	2	56	8	-	0	66	-	-	-	-	-	-	3	111	22	0	-	136	
-	-	2	0	35	6	-	-	41	-	-	-	-	-	-	0	40	8	-	-	48	
4	-	115	2	114	22	0	0	138	-	-	-	-	2	2	3	258	85	6	2	354	
2	-	6	-	-	1	1	0	2	-	-	-	-	-	-	-	6	8	7	-	21	
5	-	11	-	23	14	1	0	38	-	-	-	-	-	-	-	35	22	8	-	65	
5	-	12	-	-	-	0	-	0	-	-	-	-	1	1	-	14	13	8	1	36	
3	-	26	-	27	12	0	-	39	-	-	-	-	1	1	-	74	41	3	1	119	
1	-	15	2	127	18	1	-	148	-	-	-	-	1	1	2	159	32	2	1	196	
16	-	70	2	177	45	3	0	227	-	-	-	-	3	3	2	288	116	28	3	437	

土地利用可能性分級 生産力可能性等 区分	2 類 地					3 類 地					4 類 地					5		
	はなはだよい	ややよい	やや劣る	劣る	はなはだ劣る	はなはだよい	ややよい	やや劣る	劣る	はなはだ劣る	はなはだよい	ややよい	やや劣る	劣る	はなはだ劣る	はなはだよい	ややよい	やや劣る
	(P1)	(P2)	(P3)	(P4)	(P5)	(P1)	(P2)	(P3)	(P4)	(P5)	(P1)	(P2)	(P3)	(P4)	(P5)	(P1)	(P2)	(P3)
市 町 村																		
美 浜 町	-	4	-	-	-	4	-	-	3	-	3	-	-	4	2	-	6	-
日 高 町	-	11	-	-	-	11	-	1	2	-	3	-	2	7	13	-	22	-
由 良 町	-	22	-	-	-	2	-	1	2	-	3	-	-	4	8	-	12	-
川 辺 町	-	10	-	-	-	10	-	4	4	-	8	-	10	12	2	-	24	-
中 津 村	-	4	-	-	-	4	-	1	-	-	1	-	1	0	-	1	-	24
美 山 村	-	3	-	-	-	3	-	1	1	-	2	-	0	2	-	2	0	5
竜 神 村	-	7	-	-	-	7	-	5	0	-	5	-	1	-	-	1	0	12
南 部 川 村	-	7	-	-	-	7	-	-	5	-	5	-	2	6	-	8	-	29
南 部 町	-	2	-	-	-	2	-	1	4	-	5	-	-	1	7	-	8	-
印 南 町	-	10	-	-	-	10	-	2	3	-	5	-	9	7	6	-	22	-
日高郡計	-	60	-	-	-	60	-	16	24	-	40	-	25	43	38	-	106	-
白 浜 町	-	5	-	-	-	5	-	-	6	-	6	-	1	3	16	-	20	-
中 辺 路 町	-	13	-	-	-	13	-	1	0	-	1	-	4	2	-	6	1	58
大 塔 村	-	10	-	-	-	10	-	1	0	-	1	-	4	1	-	5	-	5
上 富 田 町	-	7	-	-	-	7	-	1	5	-	6	-	3	6	3	-	12	-
日 置 川 町	-	11	-	-	-	11	-	-	2	-	2	-	2	1	1	-	4	-
す さ み 町	-	12	-	-	-	12	-	0	5	-	5	-	1	0	0	-	1	-
串 本 町	-	4	-	-	-	4	-	0	8	-	8	-	2	2	7	-	11	-
西 牟 婁 郡 計	-	62	-	-	-	62	-	3	26	-	29	-	17	15	27	-	59	1
那 智 勝 浦 町	-	14	-	-	-	14	-	3	7	-	10	-	10	4	3	-	17	-
太 地 町	-	2	-	-	-	2	-	-	2	-	2	-	-	-	0	-	0	-
古 座 町	-	4	-	-	-	4	-	-	4	-	4	-	-	0	1	-	1	0
古 座 川 町	-	13	-	-	-	13	-	0	1	-	1	1	7	4	-	-	12	-
熊 野 川 町	-	10	-	-	-	10	-	1	2	-	3	-	11	2	-	-	13	0
本 宮 町	-	11	-	-	-	11	-	1	2	-	3	-	6	2	-	-	8	-
北 山 町	-	2	-	-	-	2	-	-	0	-	0	-	-	-	-	-	-	0
東 牟 婁 郡 計	-	56	-	-	-	56	-	5	18	-	23	1	34	12	4	-	51	0
郡 部 計	-	314	-	-	-	314	-	58	96	-	154	1	218	155	96	-	470	2
合 計	-	454	-	-	-	454	-	71	161	-	232	1	253	221	173	-	658	2

類 地			7 類 地					8 類地 (未区分地)					合 計					備					
劣	は	計	は	や	や	劣	は	や	や	劣	は	や	や	劣	は	計						考	
る	な		な	や	や	る	な	や	や	る	な	や	や	る	な		(P1)	(P2)	(P3)	(P4)	(P5)		
(P4)	(P5)		(P1)	(P2)	(P3)	(P4)	(P5)	(P1)	(P2)	(P3)	(P4)	(P5)	(P1)	(P2)	(P3)	(P4)	(P5)	(P1)	(P2)	(P3)	(P4)	(P5)	
-	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	7	2	0	13	
1	-	8	-	1	1	0	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	15	14	1	47	
6	-	9	-	-	1	0	3	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	9	14	3	30	
0	-	22	-	4	7	0	-	11	-	-	-	-	1	1	-	-	-	40	33	2	1	76	
-	-	41	-	26	14	-	-	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	56	31	-	-	87	
0	-	6	4	118	33	1	-	156	-	-	-	-	-	-	-	-	4	127	37	1	-	169	
0	-	15	12	171	41	2	1	227	-	-	-	-	-	-	-	-	12	196	44	2	1	255	
2	-	46	-	10	15	4	-	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	48	41	6	-	95	
3	-	6	-	-	2	3	0	5	-	-	-	-	0	0	-	-	-	3	10	13	0	26	
9	-	48	1	11	11	5	0	28	-	-	-	-	-	-	-	-	1	51	41	20	0	113	
21	-	201	17	341	125	15	5	503	-	-	-	-	1	1	17	17	17	546	268	74	6	911	
2	-	7	-	4	15	5	4	28	-	-	-	-	0	0	-	-	-	11	28	23	4	66	
-	-	74	1	91	26	-	1	119	-	-	-	-	-	-	-	-	2	167	43	-	1	213	
-	-	8	3	144	38	6	2	193	-	-	-	-	1	1	3	3	3	164	42	6	3	218	
1	-	15	-	10	5	-	-	15	-	-	-	-	0	0	-	-	-	26	25	4	0	55	
5	-	12	0	56	43	4	3	106	-	-	-	-	1	1	0	0	0	72	50	10	4	136	
4	-	7	0	66	71	7	5	149	-	-	-	-	-	-	-	-	-	81	77	11	5	174	
6	-	11	-	13	28	10	6	57	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	42	23	6	91	
18	-	134	4	384	226	32	21	667	-	-	-	-	2	2	5	5	5	541	307	77	23	953	
4	-	22	-	69	46	4	1	120	-	-	-	-	1	1	-	-	-	108	63	11	2	184	
0	-	1	-	-	0	1	0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	1	0	6	
4	-	11	-	8	13	3	2	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	22	8	2	46	
-	-	7	1	170	81	-	7	259	-	-	-	-	2	2	2	2	2	194	89	-	9	294	
-	-	8	-	90	35	0	13	138	-	-	-	-	5	5	0	0	0	119	40	0	18	177	
-	-	14	1	113	41	6	4	165	-	-	-	-	3	3	1	1	1	140	50	6	7	204	
-	-	0	0	29	11	-	3	43	-	-	-	-	2	2	0	0	0	31	11	-	5	47	
8	-	63	2	479	227	14	30	752	-	-	-	-	13	13	3	3	3	608	278	26	43	958	
93	-	720	28	1549	669	65	56	2367	-	-	-	-	25	25	31	31	31	2501	1183	254	81	4050	
119	-	854	28	1584	706	75	63	2456	-	-	-	-	75	75	31	31	31	2768	1415	367	138	4719	

3-3 土地利用可能性分級別主要地域の概要

土地利用可能性分級 地域の概要		1 類地	2 類地	3 類地	4 類地	
地域名 (団地名)		-	紀北低地 (打田)	紀中海岸段丘地 (御坊)	紀中山腹傾斜地 (金屋)	
地形	傾斜 (谷密度)	-	S1 (0°~3°) (13)	S1~S3 (0°~15°) (16)	S4 (15°~30°) (23)	
	標高 (植栽限界)	-	30m(25~40m)	15m(10~30m)	200m(50~500m)	
	岩石の種類	-	沖積泥砂礫	砂岩・頁岩	変成岩	
	岩石のかたさ	-	軟	中	硬	
表層地質	時代	-	第四紀	第三紀	古生代	
土壌	農田	土壌統群生産 力可能性分級	-	細粒灰色低地土壌Ⅱ 灰色低地土壌Ⅱ		
		土壌統群生産 力可能性等級	-		黄色土壌Ⅱ (やさい)	乾性褐色森林土壌 (黄褐色系)Ⅲ (みかん)
	草地	土壌統群 生産力可能性等級	-			
	林地	土壌統群 地位級	-			乾性褐色森林土壌Ⅲ " (黄褐色系)Ⅲ 褐色森林土壌Ⅱ " (黄褐色系)Ⅱ 黒ボク土壌Ⅳ
水利	地表水	-	○	○	○	
	地下水	-	○	×	×	
	天水	-	×	×	×	
気候区分		-	瀬戸内	南海	南海	
面積	土地利用可能性類地別 面積県内合計 (A)	-	454 Km <sup>2</sup>	232	648	
	当該地域の類地別面積 県内合計 (B)	-	14	7	45	
	% (B/A)	-	3.1	3.0	7.0	

5 類 地	6 類地	7 類 地	8 類地(未区分地)	備 考
紀 南 山 地 (中辺路)	-	紀 南 山 地 (熊野川)	紀北 河口低地 (和歌山)	
S5 (30°~40°) (26) 700m(80~ 780m)	- - -	S6(40°以上) (30) 880m(40~920m)	S1 (0°~3°) (8) 20m(0~45m)	
砂 岩・頁 岩 中 中生代	- - -	砂 岩・頁 岩 斑 岩 中 中 新第三紀 新第三紀	沖 積 地 砂 層 軟 第 四 紀	
	-			
	-			
	-			
乾性褐色森林土壤Ⅲ " (黄褐色)Ⅲ 褐色森林土壤Ⅱ " (黄褐色)Ⅱ	-	乾性褐色森林土壤Ⅲ " (黄褐色)Ⅲ 褐色森林土壤Ⅱ " (黄褐色)Ⅱ 岩 石 地		
○ × ×	- - -	○ × ×	○ ○ ×	
南 海	-	南 海		
854	-	2456	75	
74		138	37	
8.7		5.6	49.3	

3-4 土地利用可能性分級別区域別内訳

3-4-1 土地利用可能性分級別地域別内訳

地域名	該当市町村名	類地区分		土地利用の							
		類地区分および包含される示性式	面積 Km <sup>2</sup>	水田		畑					
				土地利用占有率	平均収穫量率	普通畑		樹園地			
						土地利用占有率	主要作物および平均収穫量率	土地利用占有率	主要作物および平均収穫量率		
紀北地域	和歌山市	I	-	-	-	-	-	-	-		
	海南市	II 1.1.2	185	B					D	みかん はっさく	
		1.2.2									
	橋本市	III 1.1.3 2.2.2	109				D	やさい	C	みかん かき	
		1.2.3 2.3.2									
		1.3.2									
	下津町	IV 1.4.1	257						C	みかん かき	
											1.3.3
											1.1.4 2.3.3
											1.2.4 2.4.2
	打田町	V 1.5.2 2.3.4	319						D	みかん	
											1.3.4 2.4.3
	粉河町	VI	-	-	-	-	-	-	-	-	
											1.4.1
那賀町	VII 1.6.2 2.6.1	243									
										1.4.2	
桃山町	VIII	50									
										1.4.3	
貴志川町	IX 1.6.3 2.6.2										
										1.4.4	
岩出町	X 1.6.4 2.6.3										
										1.5.3 2.4.4	
かつらぎ町	XI										
										1.5.4 2.5.1	
高野口町	XII										
										2.5.2	
九度山町	XIII										
										2.5.3	
高野町	XIV										
										2.5.4	
花園村	XV										
										2.6.3	
計		1,163		111					みかん101 はっさく104 かき 100		

(注) 1) 土地利用占有率 A(75%以上) B(50%~74%) C(25%~49%) D(25%  
2) 平均収穫量率、当該団地の平均収穫量を%で記載する。



現況							備考																								
草地		林地				空地																									
土地利用占有率	草地の種類および平均収穫量率	人工林		天然林		その他																									
		土地利用占有率	主要樹種および平均収穫量率	土地利用占有率	主要樹種および平均収穫量率	土地利用占有率																									
-	-	-	-	-	-	-	<p>1) 開発計画の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>和泉かつらぎ研究学園都市 (粉河町、打田町、岩出町) <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然に恵まれた当地に研究学園都市を建設する。</li> <li>・面積 約800ha</li> <li>・予定人口 6万人</li> </ul> </li> <li>和歌山下津港整備 (和歌山市海南市、下津町) (有田市) <ul style="list-style-type: none"> <li>・本県中枢部の拠点港湾としての公共機能を強化する。</li> </ul> </li> <li>橋本林間田園都市 (橋本市) <ul style="list-style-type: none"> <li>・橋本市北原丘陵地帯に住宅都市を建設する。</li> <li>・面積 740ha</li> <li>・予定人口 5万5千人</li> </ul> </li> </ul> <p>2) 水利用の問題点等について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>紀ノ川にては大滝ダムを実施中であり、また有田川では花園ダムの実施を進めており、この両ダムの完成により用水は確保される。</li> <li>農業用水 <ul style="list-style-type: none"> <li>・十津川、紀ノ川総合開発事業 (国営)</li> </ul> </li> </ul> <p>(水源) 猿谷ダム 17,300千<math>m^3</math> (有効)</p> <table border="0"> <tr><td>大迫</td><td>26,700</td><td>〃</td></tr> <tr><td>津風呂</td><td>24,600</td><td>〃</td></tr> <tr><td>山田</td><td>3,370</td><td>〃</td></tr> </table> <p>(紀ノ川取水関係) 千<math>m^3</math>/S (最大取水量)</p> <table border="0"> <tr><td>西吉野頭首工</td><td>5,802</td><td>施工中)</td></tr> <tr><td>小田</td><td>8,797</td><td>( 〃 完了)</td></tr> <tr><td>藤崎</td><td>9,732</td><td>( 〃 〃)</td></tr> <tr><td>岩出</td><td>1,589</td><td>( 〃 〃)</td></tr> <tr><td>新大ヶ</td><td>2,687</td><td>( 〃 〃)</td></tr> </table> <p>・紀中の有田川国営土地改良事業受益に海南市、下津町を含む</p>	大迫	26,700	〃	津風呂	24,600	〃	山田	3,370	〃	西吉野頭首工	5,802	施工中)	小田	8,797	( 〃 完了)	藤崎	9,732	( 〃 〃)	岩出	1,589	( 〃 〃)	新大ヶ	2,687	( 〃 〃)
大迫	26,700	〃																													
津風呂	24,600	〃																													
山田	3,370	〃																													
西吉野頭首工	5,802	施工中)																													
小田	8,797	( 〃 完了)																													
藤崎	9,732	( 〃 〃)																													
岩出	1,589	( 〃 〃)																													
新大ヶ	2,687	( 〃 〃)																													
		D	ヒノキ	C	アカマツ																										
		D	ヒメキ	C	アカマツ																										
		C	ヒノキ スギ	C	アカマツ																										
-	-	-	-	-	-	-																									
		B	スギ ヒノキ	C	ナラ類																										
						A																									
			ヒノキ80 スギ85		アカマツ80																										

以下) 但し、5%以下は記載しない

地域名	該当市町村名	類 地 区 分 類地区分および包含される示性式	土 地 利 用						
			水 田			畑			
			面積 Km <sup>2</sup>	土地利 用占有 率	平均収 穫量率	普 通 畑		樹 園 地	
			土地利 用占有 率	主要作物 および平均 収穫量 率	土地利 用占有 率	主要樹種 および平均 収穫量 率			
紀 中 地 域	有田市 御坊市	I -	-	-	-	-	-	-	
		II 1.1.2 1.2.2	124	C			C	みかん なつみかん うめ	
	湯浅町 広川町 吉備町	III 1.1.3 2.1.2 1.2.3 2.2.2 1.3.2 2.3.2 1.3.3	57	D		D	やさい	B	みかん なつみかん うめ
		金屋町 清水町	IV 1.1.4 2.4.2 1.2.4 2.4.3 1.3.4	225	D				
			1.4.1 1.4.2 1.4.3 1.4.4						
	中津村 美山村 竜神村 南部川村 南部町 印南町	V 1.5.2 2.4.4 1.5.3 2.5.1 1.5.4 2.5.2 2.5.3 2.5.4	281						
		VI -	-	-	-	-	-	-	-
		VII 1.6.1 2.6.1 1.1.0 1.6.2 2.6.2 1.2.0 1.6.3 2.6.3 1.5.0 1.6.4 2.6.4 1.6.0 2.6.0	732						
		VIII	9						
	計		1,428		97				みかん 105 なつみかん 102 うめ 107

の 現 況							備 考												
草 地		林 地				空 地 その他													
土地 利用 占有 率	草地の 種類お よび平 均収穫 量率	人 工 林		天 然 林															
		土地利 用占有 率	主要樹種 および平 均収穫量 率	土地利 用占有 率	主要樹種 および平 均収穫量 率	土地利 用占有 率													
-	-	-	-	-	-	-	<p>1) 開発計画の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 御坊田園工業都市（御坊市、日高町、美浜町、由良町、川辺町、印南町） <ul style="list-style-type: none"> <li>・御坊市を中心に内陸型工業導入を開発インパクトとして田園と調和のとれた都市につくる。</li> <li>・面積 32,300ha</li> <li>・予定人口増 3万人</li> </ul> </li> <li>○ 和歌山下津港整備（有田地区）（有田市） 紀北に同じ</li> <li>○ 竜神安井開発、美山丸山開発（竜神村、美山村） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ともに日高川の蛇行部を河川改修し、跡地河川敷を利用して山村開発用地とする。</li> </ul> </li> </ul> <p>2) 水利用の問題点等について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 有田川にては花園ダムを、また日高川にては橋山ダムの実施を進めており、両ダムの完成により用水は確保される。</li> <li>○ 農業用水 <ul style="list-style-type: none"> <li>・有田川国営土地改良事業（全体実施設計中）</li> </ul> </li> </ul> <p>(水源) 花園ダム 8,100 千<math>m^3</math> (有効)</p> <p>(受益) 有田市、海南市、湯浅町、吉備町、金屋町、下津町 果樹園 3,323ha</p> <p>(取水関係)</p> <table border="0"> <tr><td>松原、揚水栈場</td><td>0.013<math>m^3/S</math></td></tr> <tr><td>下村</td><td>0.021</td></tr> <tr><td>金屋</td><td>0.430</td></tr> <tr><td>吉備</td><td>0.306</td></tr> <tr><td>箕島</td><td>0.117</td></tr> <tr><td>下津</td><td>1.276</td></tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・紀南の南紀用水国営土地改良事業受益に南部町、南部川村が含まむ</li> </ul>	松原、揚水栈場	0.013 $m^3/S$	下村	0.021	金屋	0.430	吉備	0.306	箕島	0.117	下津	1.276
松原、揚水栈場	0.013 $m^3/S$																		
下村	0.021																		
金屋	0.430																		
吉備	0.306																		
箕島	0.117																		
下津	1.276																		
						D													
				D	カシ・シイ類														
		C	スギ ヒノキ	B	クロマツ アカマツ														
		C	スギ ヒノキ	B	カシ・シイ類														
-	-	-	-	-	-	-													
		B	スギ ヒノキ	C	カシ・シイ類 イ・ナラ類														
						A													
			スギ100 ヒノキ100		カシ・シイ類 102														

地域名	該当市町村名	類地区分		土地利用													
		類地区および包含される示性式	面積 Km <sup>2</sup>	水田		畑											
				土地利用占有率	平均収穫量率	普通畑		樹園地									
						土地利用占有率	主要作物および平均収穫量率	土地利用占有率	主要樹種および平均収穫量率								
南 地 域	田辺市 新宮市	I	-	-	-	-	-	-	-								
		II	1.1.2 1.2.2	145	C		D	やさい									
	白浜町 中辺路町 大塔村	III	1.1.3 2.1.2 1.2.3 2.2.2 1.3.2 2.3.2	66	D		D	やさい	D	みかん							
			1.3.3														
			1.1.4 2.2.3 1.2.4 2.4.2 1.3.4 2.4.3														
	上富田町 日置川町 すさみ町 串本町	IV	1.4.1 1.4.2 1.4.3 1.4.4	166					D	みかん							
			1.5.1 2.4.4 1.5.2 2.5.1 1.5.3 2.5.2 1.5.4 2.5.3 2.5.4														
			VI								-	-	-	-	-	-	-
			VII								1.6.1 2.6.1 1.1.0 1.6.2 2.6.2 1.2.0 1.6.3 2.6.3 1.3.0 1.6.4 2.6.4 1.5.0 1.6.0 2.4.0 2.5.0 2.6.0	1,481					
	1.6.0 2.4.0 2.5.0 2.6.0																
	1.6.0 2.4.0 2.5.0 2.6.0																
	1.6.0 2.4.0 2.5.0 2.6.0																
	那智 勝浦町	VIII		16													
	太地町 古座町 古座川町 熊野川町 本宮町 北山町	IX															
計			2,128		74				みかん 86								

の 現 況							備 考
草 地		林 地				空 地	
土地 利用 占有 率	草地の 種類お よび平 均収穫 量率	人工林	天 然 林		その他		
		土地利 用占有 率	主要樹種 および平 均収穫量 率	土地利 用占有 率	主要樹種 および平 均収穫量 率	土地利 用占有 率	
-	-	-	-	-	-	-	1) 開発計画の概要 ○ 紀伊大規模年金保養基地 ・年金福祉事業団による大規模年金保養基地を建設、福祉ニュータウンを建設する。 ・面積 約410ha ・予定人口 定住2,000人 短期滞在 4,000人 ○ 勤労者いこいの村の建設 ・雇用促進事業団による勤労者の余暇利用施設を建設する ・面積 約20ha ・宿泊およびレクリエーション施設 2) 水利用の問題点等について ○ 上水道用水については太田川より取水可能 ○ 農業用水 ・南紀用水国営土地改良事業(着工49年完了予定55年度) (水源) 島の瀬ダム 2,420千 $m^3$ (有効) (受益) 田辺市、上富田町、南部町、南部川村 水田 711ha 果樹園 3,462ha (取水関係) 日置川小房頭首工 2.6 $m^3$ /S(最大) 南部川辺川 " 0.94 $m^3$ /S(最大)
		C	スギ	D	カシ・シイ類	D	
		C	スギ ヒノキ	C	カシ・シイ類		
		C	スギ ヒノキ	C	カシ・シイ類		
		B	ヒノキ スギ	C	カシ・シイ類		
-	-	-	-	-	-	-	
		B	ヒノキ スギ	C	カシ・シイ類		
						A	
			ヒノキ 107 スギ 105		カシ・シイ類 107		

3-4-2 土地利用可能性分級別市町村別内訳

市町村名	類地区分			土 地 利 用 の 現 況											備 考			
	類地区分	包含される示性式	面積	水 田		畑				草 地		林 地				空 地 その他		
				土 地 利 用 率	平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 率	草 地 の 種 類 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 率		主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 率	
和歌山 市	1 類地																	
	2 類地	113 122	60	A				D	みかん									
	3 類地	113 123 132 133	30	D		C	やさい	C	みかん			D	クロマツ 97	D	クロマツ 85			
	4 類地	113 144 123 142 143	43					C	みかん			D	クロマツ 97	B	クロマツ 85			
	5 類地	152 153 154 253	18									D	クロマツ 97	A	クロマツ 85			
	6 類地																	
	7 類地	162 263 163 164 262	16									C	ヒノキ 70	B	クロマツ 85			
	8 類地		37															A
市 町 村 計			204		106				みかん 100				クロマツ 97		クロマツ 85			
海 南 市	1 類地																	
	2 類地	112 122	9	A				D	みかん									
	3 類地	113 123 132 133	8	C				C	みかん					D	クロマツ 97			
	4 類地	134 243 142 143 144	29					D	みかん			C	ヒノキ 70	C	クロマツ 85			
	5 類地	153 151 244	8									D	クロマツ 97	A	クロマツ 85			
	6 類地																	
	7 類地	130 140	0											A	クロマツ			
	8 類地		6															A
市 町 村 計			60		105				みかん 90				ヒノキ 70 クロマツ 97		クロマツ 90			

市町 村名	類地区分		土地利用の現況													備考		
			水田			畑				草地		林地					空地 その他	
			土 地 利 用 率	平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 率	草 地 の 種 類 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 率			
橋 本 市	1類地																	
	2類地	112 122	15	B														C
	3類地	113 232 123 132 133	16	D			C	みか かき						C	アカマツ 97			
	4類地	124 144 134 242 142 243 143	26			D	か みか ん				C	ヒノキ 74	C	アカマツ 70				
	5類地	152 253 153 254 234 252	41								B	ヒノキ 74	C	カシ類 93				
	6類地																	
	7類地	162 262 263	9								B	ヒノキ 74	C	カシ類 93				
	8類地		1															A
市町村計		108						みか か 92 73				ヒノキ 74		カシ類 93				
有 田 市	1類地																	
	2類地	112 122	12			B	みか ん											D
	3類地	113 123	3	D	107	A	みか ん						D	クロマツ 97				
	4類地	142 143 144	8			A	みか ん						D	クロマツ 87				
	5類地	153 154 244	8			C	みか ん				D	クロマツ 97	C	クロマツ 87				
	6類地																	
	7類地	164 110 140	1										A	クロマツ				
	8類地		4															A
市町村計		36						みか ん 112				クロマツ 97		クロマツ 89				

市町村名	地区区分			土地利用の現況											備考	
				水田		畑				草地		林地				空地その他
	包含される形式	面積	土地利用率	平均収獲量率	土地利用率	主要作物および平均収獲量率	土地利用率	主要樹種および平均収獲量率	土地利用率	草地の種類および平均収獲量率	土地利用率	主要樹種および平均収獲量率	土地利用率	主要樹種および平均収獲量率		土地利用占有率
御坊市	1類地															
	2類地	112 122	17	B		D	やさい									D
	3類地	113 123 132 133	7	D		D	やさい	D	なつみかん みかん				C	カシ類 100		
	4類地	114 143 124 144 134 142	16					D	なつみかん みかん			D	クロマツ 103	B	カシ類 100	
	5類地	152 153 154	2									D	クロマツ 103	A	クロマツ 92	
	6類地	163 164														
	7類地		1											A	クロマツ 92	
	8類地		1													A
市町村計		44			107				なつみかん 100 みかん 106						カシ類 100	
田辺市	1類地															
	2類地	112 122	18	C				D	みかん			D	スギ 77	D	カシ類 110	
	3類地	113 123 133 222	8	D				D	みかん うめ							B
	4類地	114 144 124 223 134 242 142 243 143	46					C	みかん うめ			D	ヒノキ 94	C	クロマツ 92	
	5類地	152 252 153 253 154 254 244	43					D	みかん うめ			C	ヒノキ 94	C	カシ類 110	
	6類地															
	7類地	162 140 163 150 164 160 262 240 263 250 110	22									C	ヒノキ 112	B	カシ類 110	
	8類地															
市町村計		137			107				みかん 89 うめ 115				ヒノキ 94		カシ類 110	



市町村名	類地区分			土地利用の現況													備考	
				水田		畑				草地		林地				空地その他		
	包含される示式	面積	土占有率	平均収穫量	土占有率	主要作物および平均収穫量	土占有率	主要樹種および平均収穫量	土占有率	草地の種類および平均収穫量	土占有率	人工林		天然林		土地利用占有率		
												主要樹種および平均収穫量	土占有率	主要樹種および平均収穫量	土占有率			
新宮市	1類地																	
	2類地	112 122	9	D	73	D	やさい										A	
	3類地	113 132 133 232	6									B	スギ 94				D	
	4類地	142 143 144	10									A	スギ 94	D	カシ類 105			
	5類地	152 253 153 154 252	14									A	ヒノキ 97	D	カシ類 110			
	6類地																	
	7類地	162 264 163 160 164 263	10										B	ヒノキ 97	C	カシ類 110		
	8類地		1															A
市町村計			80		73				みかん 100					ヒノキ 97		カシ類 110		
下津町	1類地																	
	2類地	112	4	D	95		A	みかん										
	3類地	113 132 133	3				A	みかん										
	4類地	134 243 142 143 144	25				C	みかん						B	クロマツ 87			
	5類地	153 244 154 253 254	7				B	みかん						C	アカマツ 87			
	6類地																	
	7類地	130 140	0											A	クロマツ			
	8類地																	
市町村計			39		95				みかん 105							クロマツ 87		

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考		
				水田		畑			草地		林地			空地その他			
	面積	土地利用率	平均収獲量率	普通畑		樹園地		土地利用率	草の種および平均収獲量率	人工林		天然林		土地利用占有率			
				土地利用率	主要作物および平均収獲量率	土地利用率	主要樹種および平均収獲量率			土地利用率	主要樹種および平均収獲量率	土地利用率	主要樹種および平均収獲量率				
野上町	1類地																
	2類地	122	3	A	90												
	3類地	132 133 232	3				A	みかん か									
	4類地	124 144 134 242 142 243 143	18				D	みかん か		D	ヒノキ 74	B	アカマツ 87				
	5類地	152 254 153 154 244	12							B	ヒノキ 74	C	カシ類 75				
	6類地																
	7類地	162 163 164	3							D	ヒノキ 74	A	アカマツ 87				
	8類地		0														A
市町村計		39			90			みかん 101 か 98			ヒノキ 74		アカマツ 87				
美里町	1類地																
	2類地	112 122	7	C	83	D	やさい	D	みかん		D	スギ 82	D	シイ 100			
	3類地	132	1							A	スギ 82	D	シイ 100				
	4類地	142 143 242 243	13					D	みかん か		B	スギ 82	C	シイ 95			
	5類地	152 253 153 244 252	16					D	みかん か		B	ヒノキ 97	C	アカマツ 87			
	6類地																
	7類地	162 263 163 261 262	54								B	スギ 82	C	コナラ 95			
	8類地																
市町村計		91			83			みかん 50 か 103			スギ 82		コナラ 95				

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考		
	地区	包含される示性式	面積	水田		畑			草地		林地		空地その他				
				土地利用率	平均収穫量率	普通畑	主要作物おおよび平均収穫量率	樹園地	土地利用率	主要樹種おおよび平均収穫量率	土地利用率	主要樹種おおよび平均収穫量率	人工林	天然林		土地利用占有率	
打田町	1類地																
	2類地	112 122	14	A													
	3類地	113 132 133	3	B				C	はっさく みかん								
	4類地	142 143	5					C	みかん				B	アカマツ 87			
	5類地	152 253 153 254 154 252	20					D	みかん			C	ヒノキ 70	B	アカマツ 87		
	6類地																
	7類地	162 262 263	3									B	ヒノキ 70	C	アカマツ 87		
	8類地		1														A
市町村計			46	118					みかん 96 はっさく 106				ヒノキ 70	アカマツ 87			
粉河町	1類地																
	2類地	112 122	16	C				C	はっさく								D
	3類地	113 132	8	D				A	はっさく みかん								
	4類地	142 143 242 243	18					D	みかん			B	ヒノキ 79	C	アカマツ 97		
	5類地	152 153 252 253	27					D	みかん			B	ヒノキ 79	C	アカマツ 97		
	6類地																
	7類地	162 262 263	8									B	ヒノキ 79	C	コナラ 93		
	8類地		1														
市町村計			78	110					はっさく 108 みかん 101				ヒノキ 79	アカマツ 97			

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考		
	地区区分	包含される示性式	面積	水田		畑				草地			林地			空地その他	
				土地利用率	平均収穫量率	土地利用率	主要作物および平均収穫量率	樹園地土地利用率	主要樹種および平均収穫量率	土地利用率	草地の種類および平均収穫量率	土地利用率	主要樹種および平均収穫量率	土地利用率			主要樹種および平均収穫量率
那賀町	1類地																
	2類地	112 122	7	C	114			C	はつさく								D
	3類地	123 132	1					A	みかん								
	4類地	142 143 242 243	9					B	みかん					C	アカマツ 97		
	5類地	152 254 153 252 253	6					D	みかん			C	ヒノキ 79	C	アカマツ 97		
	6類地																
	7類地	162 163 262 263	7									B	ヒノキ 79	C	アカマツ 97		
	8類地		0														
市町村計			30		114				みかん 102 はつさく 110				ヒノキ 79		アカマツ 97		
桃山町	1類地																
	2類地	112 122	8	B				D	もみかん								D
	3類地	113 132 133	5	D				C	みかん					C	アカマツ 86		
	4類地	142 143 242 243	2									A	ヒノキ 70	D	アカマツ 86		
	5類地	152 253 153 154 252	28									C	ヒノキ 70	B	アカマツ 97		
	6類地																
	7類地	162 163 262 263	5									B	ヒノキ 79	C	アカマツ 97		
	8類地		1														A
市町村計			49		104				みかん 91 もも 100				ヒノキ 75		アカマツ 90		

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考		
				水田		畑				草地		林地				空地その他	
	類地区分	包含される示性式	面積	土占有率	平均収獲量率	普通畑		樹園地		土占有率	草地の種類および平均収獲率	土占有率	人工林			天然林	土地利用占有率
						土占有率	主要作物および平均収獲量	土占有率	主要樹種および平均収獲量				土占有率	主要樹種および平均収獲量		土占有率	
貴志川町	1類地																
	2類地	112 122	10	B				D	みかん はっさく								D
	3類地	113 123 132 133	6	D				B	みかん はっさく						アカマツ 87		
	4類地	124 143 144	4					C	みかん			D	アカマツ 97	アカマツ 87			
	5類地	154	2									C	アカマツ 87	アカマツ 87			
	6類地																
	7類地																
	8類地		0														A
市町村計			22	105					みかん 86 はっさく 107				アカマツ 95	アカマツ 87			
岩出町	1類地																
	2類地	112	18	B													C
	3類地	113 123	3	B				C	はっさく みかん					D	アカマツ 87		
	4類地	142 143	2									D	アカマツ 97	B	アカマツ 87		
	5類地	152 153 154 253 254	19									B	アカマツ 97	C	アカマツ 87		
	6類地																
	7類地																
	8類地		1														A
市町村計			43	114					みかん 78 はっさく 103				アカマツ 97	アカマツ 87			

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考		
				水田		畑			草地		林地			空地その他			
	類地区分	包含される示性式	面積	土地利用率	平均収穫量率	土地利用率	主要作物および平均収穫量率	土地利用率	主要樹種および平均収穫量率	土地利用率	草地の種類および平均収穫量率	土地利用率	主要樹種および平均収穫量率	土地利用率		主要樹種および平均収穫量率	土地利用占有率
か つ ら 町	1類地																
	2類地	112 122	8	B				D	はっさく みかん							D	
	3類地	113 132 133 222	14	D				B	みかん か				D	アカマツ 97			
	4類地	142 243 143 144 242	28					C	みかん か			C	ヒノキ 79	C	アカマツ 97		
	5類地	152 253 153 254 244 252	37									B	ヒノキ 79	C	コナラ 93		
	6類地																
	7類地	162 260 163 262 263	15									B	ヒノキ 79	C	コナラ 93		
	8類地		2														A
市町村計			104		108				みかん はっさく かき 100 103 18				ヒノキ 79		コナラ 93		
高 野 口 町	1類地																
	2類地	112	4	B	109											C	
	3類地	132	3					B	みかん か				C	カシ類 93			
	4類地	114 143 134 141 142	8					D	みかん か			C	ヒノキ 79	B	アカマツ 87		
	5類地	153 252 253 254	5									B	ヒノキ 79	C	コナラ 93		
	6類地																
	7類地																
	8類地		0														A
市町村計			20		109				みかん か 94 70				ヒノキ 79		アカマツ 87		

市町 村名	類地区分			土 地 利 用 の 現 況													備 考	
				水 田		畑				草 地		林 地			空 地 その他			
	類地区分	包含される示性式	面積	土占有 利用率	平均収 穫量率	土占有 利用率	主要作物 および平 均収穫量 率	土占有 利用率	主要樹種 および平 均収穫量 率	土占有 利用率	草地の種類 および平 均収穫量 率	土占有 利用率	主要樹種 および平 均収穫量 率	土占有 利用率	主要樹種 および平 均収穫量 率	土占有 利用率		
																		普通畑
九 度 山 町	1類地																	
	2類地	112 122	2	B	97												C	
	3類地	132 133	2				B	か み か ん					D	カ シ 類 93			D	
	4類地	142 143 242 243	9				C	か み か ん			C	ヒ ノ キ 79	C	ア カ マ ツ 97				
	5類地	152 153 252 253	17								B	ヒ ノ キ 79	C	ア カ マ ツ 97				
	6類地																	
	7類地	162 163 261 262 263	16								B	ヒ ノ キ 79	C	ア カ マ ツ 97				
	8類地		0															
市 町 村 計			46		97			み か ん 95 か き 135				ヒ ノ キ 79		ア カ マ ツ 97				
高 野 町	1類地																	
	2類地	222 232	3															
	3類地	233 242 243	13	D	64	D	や さ い				D	ヒ ノ キ 97	D	ア カ マ ツ 103			C	
	4類地	152 252 153 253 244 251	54								B	ス ギ 103	C	ツ ガ 100				
	5類地										B	ス ギ 103	C	ア カ マ ツ 103				
	6類地																	
	7類地	162 261 262 263	66								B	ス ギ 103	C	コ ナ ラ 114				
	8類地																	
市 町 村 計			136		64							ス ギ 103		コ ナ ラ 114				

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考	
				水田		畑			草地		林地		空地その他			
	包含される示性式	面積	土占有率	平均収量率	土占有率	主要作物および平均収量率	土占有率	主要樹種および平均収量率	土占有率	草地の種類および平均収量率	土占有率	主要樹種および平均収量率	土占有率	主要樹種および平均収量率		土地利用占有率
花園村	1類地															
	2類地	122	0	A	60											
	3類地															
	4類地	242 243	5								A	スギ 103	D	ミズナラ 114		
	5類地	152 252 253	2								A	スギ 103	D	ミズナラ 114		
	6類地															
	7類地	162 261 262 263	41								A	スギ 103	D	コナラ 114		
	8類地															
市町村計			48	60								スギ 103		ナラ類 114		
湯浅町	1類地															
	2類地	112 122	5	D			C	みかん なつみかん								C
	3類地	113 132 133	1	D			B	みかん さんぽう					D	クロマツ 87		
	4類地	134 143 144	7				C	みかん			D	クロマツ 97	C	クロマツ 87		
	5類地	152 153 154 254	6				D	みかん			D	ヒノキ 71	B	アカマツ 87		
	6類地															
	7類地	163 264	2								B	クロマツ 97	C	アカマツ 87		
	8類地															
市町村計			21	105				みかん 102 なつみかん 110				クロマツ 97		クロマツ 87		



市 町 村 名	類 地 区 分 類 地 区 分 包含される 示性式 面積			土 地 利 用 の 現 況											備 考			
				水 田		畑				草 地		林				空 地 その他		
				土 地 利 用 率	平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率	草 地 の 種 類 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率		主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率	土 地 利 用 率
広 川 町	1類地																	
	2類地	112 122	8	C	102												D	
	3類地	113 123 132	0.															
	4類地	142 243 143 144 242	8															
	5類地	152 252 153 253 154 244	11															
	6類地																	
	7類地	162 263 163 264 164 262	38															
	8類地																	
市 町 村 計			65		102													
吉 備 町	1類地																	
	2類地	112 122	12	D	106													D
	3類地	113 123 132	4															
	4類地	124 243 142 143 144	7															
	5類地	152 244 153 253 154 254 224	12															
	6類地																	
	7類地	164	0															
	8類地		1															A
市 町 村 計			36		106													

市町 村名	類地区分			土地利用の現況											備考	
				水田		畑			草地		林地		空地その他			
	包含される示性式	面積	土地利用率	平均収穫量率	土地利用率	主要作物および平均収穫量率	土地利用率	主要樹種および平均収穫量率	土地利用率	種別および平均収穫量率	土地利用率	主要樹種および平均収穫量率	土地利用率	主要樹種および平均収穫量率		土地利用占有率
金屋町	1類地															
	2類地	122	7	D	92		A	はつさく みかん								
	3類地	123 133	1				A	みかん								
	4類地	142 243 143 144 242	45				D	みかん			D	ヒノキ 82	B	アカマツ 97		
	5類地	152 252 153 253 154 254 244	26								C	ヒノキ 82	B	カンシイ類 114		
	6類地															
	7類地	162 264 163 262 263	39								C	ヒノキ 97	B	カンシイ類 114		
	8類地		1													A
市町村計		119			92			みかん 101 はつさく 106				ヒノキ 92		カンシイ類 114		
清水町	1類地															
	2類地	112 122	3	A		D	やさい	D	みかん 76							
	3類地	132 222	1	D		D	やさい				A	スギ 91				
	4類地	142 143 242 243	28								A	スギ 91	D	カンシイ類 114		
	5類地	152 254 244 252 253	15								B	スギ 103	C	カンシイ類 114		
	6類地															
	7類地	162 263 163 264 261 262	148								A	スギ 103	D	ナラ類 114		
	8類地		1													A
市町村計		196			76				みかん 76			スギ 103		ナラ類 114		

市町 村名	類地区分			土地利用の現況											備考			
				水田		畑				草地		林地				空地 その他		
				土 地 利 用 率	平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率	草 地 の 種 類 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率		主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率	
美 浜 町	1類地																	
	2類地	112	4	B	97			D	なつみかん								D	
	3類地	113 123	3			C	やさい					D	クロマツ 103	B	クロマツ 103			
	4類地	143 144	6											A	クロマツ 92			
	5類地																	
	6類地																	
	7類地	120 140	0											A	クロマツ			
	8類地																	
市町村計			13		97				みかん 74 なつみかん 96				クロマツ 103		クロマツ 72			
日 高 町	1類地																	
	2類地	112 122	11	B				D	なつみかん					D	クロマツ 92			
	3類地	113 132 133	3	D								D	クロマツ 119	A	クロマツ 92			
	4類地	142 143 144	22					D	なつみかん			D	クロマツ 103	A	クロマツ 92			
	5類地	152 153 154 254	8									C	クロマツ 103	B	クロマツ 92			
	6類地																	
	7類地	140 164 150 263 162 264 163	3									C	ヒノキ 94	B	アカマツ 103			
	8類地																	
市町村計			47		107				みかん 74 なつみかん 97				クロマツ 103		クロマツ 92			

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考			
	類地区分	包含される形式	面積	水田		畑				草地		林地				空地その他		
				土占有率	平均収獲量率	普通畑	主要作物および平均収獲量	樹園地	土占有率	主要樹種および平均収獲量	土占有率	草地の種類および平均収獲量率	人工林	天然林			土占有率	主要樹種および平均収獲量
由良町	1類地																	
	2類地	112	2	B				D	なつみかん みかん									D
	3類地	113 123 132 133	3	C				C	みかん					C	クロマツ 92			
	4類地	114 124 143 244	12					D	なつみかん			D	クロマツ 103	A	クロマツ 92			
	5類地	152 153	9									D	クロマツ 103	A	クロマツ 92			
	6類地																	
	7類地	163 164 150 160	4									D	クロマツ 103	A	クロマツ 92			
	8類地																	
市町村計			30		97				みかん 106 なつみかん 96				クロマツ 103		クロマツ 92			
川辺町	1類地																	
	2類地	112 122	10	C				C	なつみかん みかん									D
	3類地	113 123 132 133	8	D				B	なつみかん みかん					D	アカマツ 103			
	4類地	142 143 144 243	24									D	ヒノキ 94	A	カシ類 107			
	5類地	152 153 154 253	22									C	ヒノキ 94	B	カシ類 107			
	6類地																	
	7類地	162 163 164 263	11									C	ヒノキ 94	B	アカマツ 103			
	8類地		1															A
市町村計			76		101				みかん 109 なつみかん 105				ヒノキ 94		カシ類 107			

市町 村名	類地区分			土地利用の現況											備考				
				水田		畑				草地		林地				空地 その他			
	類地区分	包含される 示性式	面積	土 地 利 用 率	平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率	草 地 の 種 類 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率		主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率	土 地 利 用 率	
																			普通畑
中 津 村	1類地																		
	2類地	112 122	4	C	82			D	みかん はっさく					D	カシ類		D		
	3類地	132	1					C	みかん はっさく					B	カシ類 107				
	4類地	142 143	1									C	ヒノキ 112	B	アカマツ 119				
	5類地	152 153 252 253	41									C	ヒノキ 112	B	カシ類 107				
	6類地																		
	7類地	162 163 262 263	40									B	ヒノキ 112	C	ナラ類 100				
	8類地																		
市町村計			87		82				みかん 78 はっさく 93				ヒノキ 112		カシ類 107				
美 山 村	1類地																		
	2類地	112 122	3	C	64							C	スギ 118				D		
	3類地	123 132 222	2									B	ヒノキ 112	C	カシ類 120				
	4類地	142 242 243	2									C	ヒノキ 112	B	カシ類 120				
	5類地	152 252 153 253 244 251	6									B	スギ 118	C	ナラ類 107				
	6類地																		
	7類地	161 262 162 263 163 264 261	156									C	スギ 118	B	ナラ類 107				
	8類地																		
市町村計			169		64				みかん 62				スギ 118		ナラ類 107				

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考	
				水田		畑				草地		林地				空地その他
	包含される形式	面積	土占有率	平均収獲量率	普通畑		樹園地		土占有率	草地の種類および平均収獲量率	人工林		天然林			土地利用占有率
					土占有率	主要作物および平均収獲量率	土占有率	主要樹種および平均収獲量率			土占有率	主要樹種および平均収獲量率	土占有率	主要樹種および平均収獲量率		
龍神村	1類地															
	2類地	122	7	C	69						B	スギ	118			
	3類地	123 232 132 212 222	5								A	スギ	118	D	カシ類	129
	4類地	142 242	1								A	スギ	118			
	5類地	152 254 251 252 253	15								C	スギ	118	B	ナラ類	129
	6類地															
	7類地	161 262 162 263 163 264 261 260	22.7								B	スギ	118	C	ナラ カシ シイ	129
	8類地															
市町村計			255		69							スギ	118		ナラ類	129
南川村	1類地															
	2類地	112 122	7	C							D	ヒノキ	94	D	カシ類	129
	3類地	113 123 133	5	A			D	うめ								
	4類地	142 143	8				B	うめ			D	ヒノキ	94	C	カシ類	129
	5類地	152 253 153 254 154 252	46								C	ヒノキ	112	B	カシ類	107
	6類地															
	7類地	162 263 163 264 164 262	29								C	ヒノキ	112	B	カシ類	107
	8類地															
市町村計			95		99			みかん うめ 106				ヒノキ	112		カシ類	107

市町 村名	類地区分			土地利用の現況											備考				
				水田		畑			草地		林地		空地その他						
	包含される示性式	面積	土占有率	平均収量率	土占有率	主要作物および平均収量率	土占有率	主要樹種および平均収量率	土占有率	草地の種類および平均収量率	土占有率	主要樹種および平均収量率	土占有率	主要樹種および平均収量率		土占有率	土地利用占有率		
南 部 町	1類地																		
	2類地	112 122	2	A				D	なつみかん								D		
	3類地	113 132 133	5	D				D	うめ				D	クロマツ 92			B		
	4類地	124 134 143 144	8					D	うめ				A	クロマツ 92					
	5類地	152 153 154	6										A	クロマツ 103					
	6類地																		
	7類地	163 164 140	5									D	ヒノキ 94	A	クロマツ 103				
	8類地		0																
市町村計		26	107						うめ126 みかん90 なつみかん 92				ヒノキ 94	クロマツ 97					
印 南 町	1類地																		
	2類地	112 122	10	B		D	やさい	D	みかん				D	クロマツ 103					
	3類地	113 123 132 133	5	D				D	なつみかん みかん				C	クロマツ 103			C		
	4類地	114 143 124 144 134 142	22					D	なつみかん みかん			D	クロマツ 119	A	カシ類 107				
	5類地	152 252 153 253 154 254 244	48									C	ヒノキ 94	B	カシ類 107				
	6類地																		
	7類地	161 262 162 263 163 264 164 160	28									D	ヒノキ 94	A	カシ類 107				
	8類地																		
市町村計		113	98						みかん 106 なつみかん 100				ヒノキ 94	カシ類 107					

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考		
	類地区分	包含される示性式	面積	水田		畑			草地		林地		空地その他				
				占有利用率	平均収獲量率	普通畑	樹園地	占有利用率	種および平均収獲量率	人工林	天然林	占有利用率		種および平均収獲量率		土地利用占有率	
白浜町	1類地																
	2類地	112 122	5	B									C	カシ類 107	D		
	3類地	113 123 133	6	C									C	カシ類 107	D		
	4類地	114 143 124 144 134 142	20								C	クロマツ 92	B	カシ類 86			
	5類地	152 153 154	7								D	クロマツ 103	A	カシ類 107			
	6類地																
	7類地	162 120 163 130 164 140 263 150 264 160 110	28								C	クロマツ 103	B	カシ類 107			
	8類地		0													A	
市町村計			66		96								クロマツ 98	カシ類 100			
中辺路町	1類地																
	2類地	112 122	13	D	75							B	スギ 118	D	カシ、シイ類 129		
	3類地	123 132 222	1								A	スギ 118	D	カシ、シイ類 129			
	4類地	142 143 242 243	6								B	ヒノキ 112	C	アカマツ 103			
	5類地	151 252 152 253 253 251	74								B	スギ 118	C	アカマツ 103			
	6類地																
	7類地	161 262 162 263 163 160 261	119									B	スギ 118	C	カシ、シイ、 ナラ		
	8類地																
市町村計			213		75								スギ 118	カシ、シイ類 107			



市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考		
				水田		畑				草地		林地				空地その他	
	類地区分	含まれる示性式	面積	土占有率	平均収獲量	土占有率	主要作物および平均収獲量	土占有率	主要樹種および平均収獲量	土占有率	草地の種類および平均収獲量	土占有率	人工林	天然林		空地その他	
																	土占有率
大塔村	1類地																
	2類地	112 122	10	D	69							A	スギ 126				
	3類地	123 132 212 222	1									A	スギ 126				
	4類地	142 242 243	5									A	スギ 126	D	カシ、シイ類 129		
	5類地	152 153 252 253	8									A	スギ 126	D	カシ、シイ類 129		
	6類地																
	7類地	161 262 162 263 163 264 261 160	193										B	スギ 126	C	カシ、シイ、ナラ 107	
	8類地		1														A
市町村計			218		69			みかん 79					スギ 126		カシ、シイ類 107		
上富田町	1類地																
	2類地	112 222	7	C				D	みかん			D	ヒノキ 94	D	カシ類 107	D	
	3類地	113 132 133	6	C				C	みかん					D	カシ類 107		
	4類地	142 143 144 243	12					D	みかん			C	クロマツ 102	B	アカマツ 92		
	5類地	152 153 154 253	15									B	ヒノキ 94	C	アカマツ 103		
	6類地																
	7類地	162 163 262 263	15										B	ヒノキ 94	C	アカマツ 103	
	8類地		0														A
市町村計			55		109			みかん 82					ヒノキ 94		アカマツ 103		

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考			
	地区区分	包含される示性式	面積	水田		畑				草地		林地				空地その他 土地利用 占有率		
				土占有 利用率	平均収 穫量率	土占有 利用率	主要作物 および平 均収穫量	土占有 利用率	主要樹種 および平 均収穫量	土占有 利用率	草地の種 類および 平均収穫 量率	土占有 利用率	主要樹種 および平 均収穫量	土占有 利用率			主要樹種 および平 均収穫量	
日 置 川 町	1類地																	
	2類地	112 122	11	D									B	スギ 126	D	カシ類 129	D	
	3類地	113 133	2	D									D	ヒノキ 112	C	カシ類 129	B	
	4類地	114 242 142 243 143 144	4				D	なつみかん					C	スギ 126	B	カシ、シイ類 107		
	5類地	152 253 153 154 252	12										C	ヒノキ 126	B	カシ、シイ類 107		
	6類地																	
	7類地	161 263 162 111 163 131 164 150 262 160	106										B	スギ 126	C	カシ、シイ類 107		
	8類地		1															A
市町村計			136		80				みかん 78 なつみかん 75					スギ 126		カシ、シイ類 107		
す さ み 町	1類地																	
	2類地	112 122	12	D									B	スギ 126	D	カシ類 129		
	3類地	113 123 222	5	C		D	やさい						C	ヒノキ 112	D	カシ、シイ類 129		
	4類地	134 142 143 144	1										D	スギ 126	A	カシ、シイ類 107		
	5類地	152 253 153 154 252	7										C	ヒノキ 112	B	カシ、シイ類 107		
	6類地																	
	7類地	161 263 162 264 163 120 164 150 262 160	149										B	スギ 126	C	カシ、シイ類 107		
	8類地																	
市町村計			174		75				みかん 82					スギ 126		カシ、シイ類 107		

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考			
	類地区分	包含される形式	面積	水田		畑			草地		林地			空地その他				
				土占有率	平均収獲量率	土占有率	主要作物および平均収獲量	土占有率	主要樹種および平均収獲量	土占有率	草地の種類および平均収獲量率	土占有率	人工林	土占有率		天然林	土占有率	土地利用占有率
本町	1類地																	
	2類地	112 122	4	C		B	やさい							D	カン類 129			
	3類地	113 123 132 133	8	D		D	やさいき							B	カン類 107	D		
	4類地	124 144 134 142 143	11									D	ヒノキ 94	A	カン類 86			
	5類地	152 254 153 154 253	11									C	クロマツ 103	B	カシシイ類 107			
	6類地																	
	7類地	162 120 163 130 164 140 262 150 263 160 110	57									C	ヒノキ 94	B	カシシイ類 107			
	8類地																	
市町村計			91		68				みかん 77					ヒノキ 94	カシシイ類 107			
那智勝浦町	1類地																	
	2類地	112 122	14	C								D	スギ 117	D	カシシイ類 107	C		
	3類地	113 123 132 133	10	D								C	ヒノキ 114	B	カシシイ類 107			
	4類地	114 143 124 144 134 242 142 243	17			D	みかん					C	スギ 117	B	カシシイ類 107			
	5類地	152 253 153 154 252	22									B	スギ 105	C	カシシイ類 107			
	6類地																	
	7類地	162 263 163 120 164 150 262 160	120									B	ヒノキ 114	C	カシシイ類 107			
	8類地		1														A	
市町村計			184		82				みかん 87					ヒノキ 114	カシシイ類 107			

市町 村名	類地区分			土地利用の現況													備考		
				水田		畑				草地		林地				空地 その他			
	類地区分	包含される 示性式	面積	土 地 利 用 率	平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率	草 地 の 種 類 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率		空 地 利 用 占 有 率	
																			普通畑
太 地 町	1類地																		
	2類地	112 122	2	D	63								D	ヒノキ 97	B	カシ類 128	D		
	3類地	113 123	2										D	クロマツ 92	A	カシ類 107	D		
	4類地	144	0												A	カシ類 86			
	5類地	153 154	1										D	クロマツ 92	A	カシ類 107			
	6類地																		
	7類地	163 164 120	1												A	カシ類 86			
	8類地																		
市町村計			6		63				みかん 98					クロマツ 92		カシ類 95			
古 座 町	1類地																		
	2類地	112 122	4	C		D	やさい								D	カシ類 107	D		
	3類地	113 123	4	D									D	クロマツ 92	B	カシ、シイ類 107			
	4類地	124 143 144	1												A	カシ、シイ類 107			
	5類地	152 153 154	11										C	ヒノキ 97	B	カシ、シイ類			
	6類地																		
	7類地	162 120 163 140 164 150 110 160	26											C	ヒノキ 97	B	カシ、シイ類 86		
	8類地																		
市町村計			46		72				みかん 79					ヒノキ 97		カシ、シイ類 95			

市町 村名	類地区分		土地利用の現況											備考			
			水田		畑				草地		林地				空地 その他		
			土 占 有 率	平 均 収 穫 量 率	土 占 有 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量	土 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量	土 占 有 率	草 地 の 種 類 お よ び 平 均 収 穫 量	土 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量	土 占 有 率		主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 占 有 率	
古 座 川 町	1類地																
	2類地	112 122	13	D								B	スギ 117	C	カンシイ類 129		
	3類地	113 132 133	1	C	C	やさい	D	みかん				D	ヒノキ 115				
	4類地	141 243 142 143 242	12									B	スギ 117	C	カンシイ類 107		
	5類地	152 153 252 253	7									B	スギ 117	C	カンシイ類 107		
	6類地																
	7類地	161 263 162 110 163 150 261 160 262 260	259									B	スギ 117	C	カンシイ類 107		
	8類地		2														A
市町村計			294	65				みかん 77					スギ 117		カンシイ類 107		
熊 野 川 町	1類地																
	2類地	112 122	10	D								A	スギ 105				
	3類地	113 232 123 132 222	3	D								A	ヒノキ 97	D			
	4類地	142 143 242 243	13									B	スギ 94	C	カンシイ類 107		
	5類地	151 253 152 251 252	8									B	スギ 94	C	カンシイ類 107		
	6類地																
	7類地	162 264 163 110 262 160 263 260	138									B	スギ 94	C	カンシイ類 107		
	8類地		5														A
市町村計			177	70				みかん 71					スギ 94		カンシイ類 107		

市町村名	類地区分			土地利用の現況													備考	
				水田		畑				草地		林地			空地その他			
				土地利用率	平均収穫量率	普通畑	主要作物おおよび平均収穫量率	樹園地	土地利用率	主要樹種おおよび平均収穫量率	土地利用率	草地の種類おおよび平均収穫量率	土地利用率	人工林	天然林	土地利用率		主要樹種おおよび平均収穫量率
本宮町	1類地																	
	2類地	112 122	11	D									A	スギ 105				
	3類地	113 222 123 232 132 133	3	C									B	ヒノキ 112				
	4類地	142 143 223 242	8										A	スギ 105	D	カシイ類 107		
	5類地	152 153 252 253	14										A	スギ 105	D	カシイ類 107		
	6類地																	
	7類地	162 263 163 264 261 160 262 260	165										B	スギ 105	C	カシイ類 107		
	8類地		3															A
市町村計			204		62				みかん 69					スギ 105		カシイ類 107		
北山町	1類地																	
	2類地	112 122	2	D	63								A	スギ 105				
	3類地	123	0										C	ヒノキ 97	B	カシイ類 107		
	4類地																	
	5類地	152 153	0										B	ヒノキ 97	C	シイ類 107		
	6類地																	
	7類地	161 262 162 263 163 160 261	43										B	スギ 94	C	カシイ類 107		
	8類地		2															A
市町村計			47		63									スギ 94		カシイ類 107		

(付)

付属資料に基づく地域(紀北、紀中、紀南)別分析

- 1 土地利用現況
  - 1-1 土地利用現況別面積地域別内訳
  
- 2 自然的土地条件
  - 2-1 傾斜区分別面積地域別内訳
  - 2-2 標高区分別面積地域別内訳
  - 2-3 地形区分別面積地域別内訳
  - 2-4 表層地質分布面積地域別内訳(その1)
  - 2-5 土壌統群分布面積地域別内訳
  
- 3 土地利用可能性分級
  - 3-1 土地利用可能性分級別面積地域別内訳
  - 3-2 土地利用可能性分級と自然条件との関連
    - 3-2-1 土地利用可能性分級と地形区分との関連(地域別内訳)
    - 3-2-2 土地利用可能性分級と傾斜区分との関連( " )
    - 3-2-3 土地利用可能性分級と標高区分との関連( " )
    - 3-2-4 土地利用可能性分級と土壌生産力可能性との関連( " )
  
- 4 土地面積と林野利用
  - 4-1 土地、世帯数、人口の地域別内訳
  - 4-2 林種、林相別森林面積(計画面積)地域別内訳
  - 4-3 所有形態別森林面積地域別内訳
  - 4-4 保安林指定面積地域別内訳
  
- 5 自然公園
  - 5-1 自然公園指定面積地域別内訳

1-1 土地利用現況別面積 地域別内訳

区分	土地利用現況 地域別	農地								草地					
		田			畑					農地計	利用草地			未(利原 用草野 地)	草地計
		普通田	特殊田	計	普通畑	牧草畑	樹園地				永年牧草地	自然草地	計		
							果樹園	桑園茶園	その他						
内訳	紀北地域	103.32	0.01	103.33	10.78	0.06	81.90	0.57	82.48	196.63	0.06	0.14	0.21		0.21
	紀中 "	52.71	0	52.71	7.17	0	63.14	0.38	63.52	123.39	0.16	0.02	0.19		0.19
	紀南 "	41.65	0.01	41.66	7.11	0.06	20.12	0.81	20.92	69.75	0.51	0.17	0.72		0.72
	県計	197.68	0.04	197.72	25.01	0.14	165.15	1.76	166.91	389.78	0.79	0.34	1.13		1.13
構利用成現比況(土地) %	紀北地域	52.5	0	52.5	5.5	0	41.17	0.3	42.0	(16.9) 100	28.6	71.4	100		(0) 100
	紀中 "	42.7	0	42.7	5.8	0	51.7	0.3	51.5	(8.7) 100	84.2	15.8	100		(0) 100
	紀南 "	59.7	0	59.7	10.2	0.1	28.2	1.2	30.0	(3.3) 100	70.8	29.2	100		(0) 100
	県計	50.7	0	50.7	6.4	0.1	42.4	0.4	42.8	(8.3) 100	69.9	30.1	100		(0) 100
構成比(地域) %	紀北地域	52.3	50.0	52.3	43.0	50.0	49.4	32.4	49.4	50.4	8.2	42.4	18.7		18.7
	紀中 "	26.7	—	26.7	28.6	—	38.6	21.6	38.1	31.7	21.9	6.1	17.0		17.0
	紀南 "	21.0	50.0	21.0	28.4	50.0	12.2	46.0	12.5	17.9	69.9	51.5	64.3		64.3
	県計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100		100

注 1) 農林地面積は1970年世界農林業センサス(農業編, 林業編) 空地は市町村別目別土地面積( )  
2) 参考 2) ( )内は合計に対する構成

耕地面積地域別内訳

単位 km<sup>2</sup>

耕地面積 地域別	農地								農地計	備考	
	田			畑						総面積面 対する比率 %	
	普通田	特殊田	計	普通畑	牧草畑	樹園地					
						果樹園	桑園茶園	その他			
紀北地域	121.08	0.02	121.08	12.29	0.51	104.03	6.93	110.96	245.03	1,163.52	21.1
紀中地域	61.66	—	61.66	9.20	—	74.62	8.51	83.13	153.90	1,427.73	10.8
紀南地域	46.99	0.05	47.04	10.71	0.27	26.25	2.73	28.98	87.01	2,127.73	4.1
県計	230.00	0.07	230.00	32.20	0.78	205.00	18.00	223.00	486.00	4,718.69	10.3

注 1) 和歌山農林水産統計年報(昭和45年8月1日の耕地面積調査)による。  
2) 県計算は数値のラウンドにより一致しない。



単位 km<sup>2</sup>

林						地					宅地計	公共用地その他	合計	備考	
人工林			天然林			竹林	未立木地			除地					林地計
針葉樹	広葉樹	計	針幹樹	広葉樹	計		採草放牧に利用している土地	その他	計						
352.42	8.58	361.00	72.43	215.05	287.48	10.67	0.25	14.18	(9.51) 14.43		673.58	36.44	256.66	1,163.52	
488.88	0.22	489.10	70.24	522.93	593.17	5.24	0.10	29.11	(24.17) 29.21		1,116.72	15.36	171.78	1,427.44	
1,065.06	3.38	1,068.44	59.66	697.01	756.67	2.54	0.66	36.97	(28.27) 37.63		1,865.28	16.43	175.55	2,127.73	
1,906.36	12.18	1,918.54	202.33	1,434.99	1,637.32	18.45	1.01	80.26	(62.95) 81.27		3,655.58	68.23	603.97	4,718.69	
52.3	1.3	53.6	10.8	31.9	42.7	1.6	0	2.1	2.1		(57.9) 100	(3.1)	(22.1)	(100)	
43.8	0	43.8	6.3	46.8	53.1	0.5	0	2.6	2.6		(78.2) 100	(1.1)	(12.0)	(100)	
57.1	0.2	57.3	3.2	37.4	40.6	0.1	0	2.0	2.0		(87.6) 100	(0.8)	( 8.3)	(100)	
52.2	0.3	52.5	5.5	39.3	44.8	0.5	0	2.2	2.2		(77.5) 100	(1.4)	(12.8)	(100)	
18.5	70.4	18.8	35.8	15.0	17.6	57.8	24.8	17.7	17.8		18.4	53.4	42.5	24.6	
25.6	1.8	25.5	34.7	36.4	36.2	28.4	9.9	36.3	35.9		30.6	22.5	28.4	30.3	
55.9	27.8	55.7	29.5	48.6	46.2	13.8	65.3	46.0	46.3		51.0	24.1	29.1	45.1	
100	100	100	100	100	100	100	100	100	100		100	100	100	100	

昭和44～45)の宅地面積 公共用その他は総面積から農村、宅地面積を差引いた数字  
比 3) 未立木地計の( )内は伐採跡地面積

## 2. 自然的土地条件

### 2-1 傾斜区分面積地域別内訳

地域別	傾 斜 区 分 面 積							合 計
	0°～3°	3°～8°	8°～15°	15°～20°	20°～30°	30°～40°	40°～	
紀北地域	222	63	72	89	161	313	243	1,163
紀中地域	116	56	22	64	163	277	730	1,428
紀南地域	121	90	22	50	110	255	1,480	2,128
県 計	459	209	116	203	434	845	2,453	4,719

### 2-2 標高区分別面積地域別内訳

地域別	標 高 区 分 面 積								合 計
	0～100m	100～200	200～400	400～600	600～800	800～1,000	1,000～1,500	1,500～	
紀北地域	348	182	255	206	116	54	2	—	1,163
紀中地域	292	209	354	286	169	82	36	—	1,428
紀南地域	414	383	709	400	177	40	5	—	2,128
県 計	1,054	774	1,318	892	462	176	43	—	4,719

### 2-3 地形区分別面積地域別内訳

区 分	地域別	山 地					丘 陵 地			台地(河岸段丘・海岸段丘)		
		大起伏	中起伏	小起伏	山麓地	計	大起伏	小起伏	計	砂 礫 (上位)	砂 礫 (中位)	砂 礫 (下位)
内 訳	紀北地域	40	297	463	43	843	—	38	38	8	29	57
	紀中地域	203	539	496	9	1,247	15	15	30	1	17	29
	紀南地域	264	727	664	28	1,683	176	56	232	9	27	54
	県 計	507	1,563	1,623	80	3,773	191	109	300	18	73	140
構成比(地形) %	紀北地域	4.8	35.2	54.9	5.1	( 72.5 ) 100	—	100	( 3.3 ) 100	8.5	30.9	60.6
	紀中地域	16.3	43.2	39.8	0.7	( 87.3 ) 100	50.0	50.0	( 2.1 ) 100	2.1	36.2	61.7
	紀南地域	15.7	43.2	39.4	1.7	( 79.1 ) 100	75.9	24.1	( 10.9 ) 100	10.0	30.0	60.0
	県 計	13.5	41.4	43.0	2.1	( 79.9 ) 100	63.7	36.3	( 6.4 ) 100	7.8	31.6	60.6
構成比(地域) %	紀北地域	7.9	19.0	28.5	53.8	22.3	—	34.8	12.7	44.4	39.7	40.7
	紀中地域	40.0	34.5	30.6	11.2	33.1	7.9	13.8	10.0	5.6	23.3	20.7
	紀南地域	52.1	46.5	40.9	35.0	44.6	92.1	51.4	77.3	50.0	37.0	38.6
	県 計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

注. ( )内は合計に対する構成比

単位 km<sup>2</sup>

構 成 比 % (上段傾斜・下段地域)								備 考
0°~3°	3°~8°	8°~15°	15°~20°	20°~30°	30°~40°	40°~	合 計	
19.1	5.4	6.2	7.7	13.8	26.9	20.9	100	
48.4	30.1	62.0	43.8	37.1	37.0	9.9	24.6	
8.1	3.9	1.6	4.5	1.4	1.4	5.1	100	
25.3	26.8	19.0	31.5	37.6	32.8	29.8	30.3	
5.7	4.2	1.0	2.3	5.2	1.2	6.9	100	
26.3	43.1	19.0	24.7	25.3	30.2	60.3	45.1	
9.7	4.4	2.5	4.3	9.2	1.7	5.2	100	
100	100	100	100	100	100	100	100	

単位 km<sup>2</sup>

構 成 比 % (上段標高・下段地域)								備 考
0~100m	100~200	200~400	400~600	600~800	800~1000	1000~1500	1500~	
29.9	15.7	21.9	17.7	10.0	4.6	0.2	—	100
33.0	23.5	19.3	23.1	25.1	30.7	4.7	—	24.6
20.5	14.6	24.8	20.0	11.8	5.8	2.5	—	100
27.7	27.0	26.9	32.1	36.6	46.6	83.7	—	30.3
19.5	18.0	33.3	18.8	8.3	1.9	0.2	—	100
39.3	49.5	53.8	44.8	38.3	22.7	11.6	—	45.1
22.4	16.4	27.9	18.9	9.8	3.7	0.9	—	100
100	100	100	100	100	100	100	—	100

単位 km<sup>2</sup>

計	低 地 改 変 地						計	合 計	備 考
	扇 状 性	三 州 角 性	自然提 防砂州	計	人工改 変 地	埋 立 地			
94	110	46	27	183	2	3	5	1,163	
47	67	23	12	102	—	2	2	1,428	
90	91	20	10	121	2	0	2	2,128	
231	268	89	49	406	4	5	9	4,719	
( 8.1 ) 100	60.1	25.1	14.8	( 15.7 ) 100	40.0	60.0	( .04 ) 100	( 100 )	
( 3.3 ) 100	65.7	22.5	11.8	( 7.2 ) 100	—	100	( 0.1 ) 100	( 100 )	
( 4.2 ) 100	75.2	16.5	8.3	( 5.7 ) 100	100	—	( 0.1 ) 100	( 100 )	
( 4.9 ) 100	66.0	21.9	12.1	( 8.6 ) 100	44.4	55.6	( 0.2 ) 100	( 100 )	
40.7	41.0	51.7	55.1	45.1	50.	60.	55.6	246	
20.3	25.0	25.8	24.5	25.1	—	40.	22.2	30.3	
39.0	34.0	22.5	20.4	29.8	50.	0	22.2	45.1	
100	100	100	100	100	100	100	100	100	

2-4 表層地質分布面積地域別内訳(その1)

表層地質 地域別	表層地質																			合計
	未固結堆積物			固結堆積物						深成岩					変成岩			合計		
	礫砂泥	段丘推積(洪積層)	計	礫岩	砂岩	泥頁岩	砂岩互層	石灰岩	計	斑岩	花崗岩	斑岩	蛇紋岩	計	緑色変岩	異色変岩	その他			
紀北地域	255	63	318	-	-	-	417	-	417	-	-	-	5	5	94	329	0	423	1,163	
紀中地域	119	-	119	9	44	519	648	1	1,221	-	1	-	1	2	49	37	0	86	1,428	
紀南地域	78	-	78	13	590	511	789	-	1,903	142	-	5	-	147	-	-	-	-	2,128	
県計	452	63	515	22	634	1,030	1,854	1	3,541	142	1	5	6	154	143	366	0	509	4,719	

注.( )内は合計に対する構成比

2-4 表層地質の性状別分布面積地域別内訳(その2)

区分 地域別	表層地質の性状													合計
	未固結堆積物						固結堆積物						合計	
	沖積地			台地			岩							
	礫層を主とする	砂層を主とする	泥層を主とする	礫泥の混合	砂泥の混合	洪積層の泥層	計	3-c-α	3-c-β	3-c-γ	2-c-α	2-c-β		
紀北地域	127	112	-	16	63	318	516	329	-	-	-	-	845	1,163
紀中地域	67	52	-	-	-	119	610	38	-	179	9	473	1,309	1,428
紀南地域	44	27	7	-	-	78	50	92	5	1,890	13	-	2,050	2,128
県計	238	191	7	16	63	515	1,176	459	5	2,069	22	473	4,204	4,719

注. 1) ( )内は合計に対する構成比 2) 岩の記号については、・岩石のかたさ、(1)岩体1軟、2中、3硬 (2)岩

岩石の時代

時代別 地域別	時代						構成比 (上段時代・下段地域)							
	古生代(P)	中生代(M)	古第三紀(TP)	新第三紀(Tn)	洪積世(O)	沖積世(A)	計	古生代	中生代	古第三紀	新第三紀	洪積世	新積世	計
紀北地域	865	280	-	-	63	255	1,163	48.6 86.5	24.1 18.7	-	-	5.4 10.0	21.9 56.4	100 24.6
紀中地域	88	1,221	-	-	-	119	1,428	6.2 13.5	85.5 81.3	-	-	-	8.3 26.3	100 30.3
紀南地域	-	-	1,600	450	-	78	2,128	-	-	75.2 100	21.1 100	-	3.7 17.3	100 45.1
県計	653	1,501	1,600	450	63	452	4,719	13.9 100	13.9 100	33.9 100	9.5 100	1.3 100	9.6 100	100 100

単位 km<sup>2</sup>

構 成 比 (上段表層地質・下段地域)																			
未固結堆積物			固 結 推 積 物					深 成 岩					変 成 岩			合 計			
礫	段(丘)推積	計	礫	砂	泥	砂岩	石	計	斑	花質	斑質	蛇質	計	緑	異		そ		
砂	推積		岩	岩	頁	岩互	灰		岩	崗	輝	紋		色	色	変			
泥	層		岩	岩	岩	頁	岩		岩	岩	岩	岩		変	変	の			
																他	計		
80.2	198	(27.8)	—	—	—	100	—	(85.9)	—	—	—	—	100	(94)	222	77.8	0	(88.4)	(100)
56.4	100	(100)	—	—	—	22.5	—	(11.8)	—	—	—	—	83.3	(3.2)	65.7	89.9	0	(83.1)	24.6
100	—	(8.3)	0.7	3.6	42.5	53.1	—	(85.9)	—	50.8	—	—	50.0	(100)	57.0	43.0	0	(6.0)	(100)
26.3	—	(100)	23.1	40.9	6.9	50.4	35.0	100	34.5	—	—	—	16.7	(1.3)	34.3	10.1	0	(16.9)	30.3
100	—	(8.7)	0.7	31.0	26.8	41.5	—	(88.4)	96.6	—	3.4	—	(6.9)	—	—	—	—	—	(100)
17.3	—	(100)	15.1	5.91	93.1	4.96	—	(53.7)	100	—	100	—	95.5	—	—	—	—	—	45.1
87.8	12.2	(100)	0.6	17.9	29.1	52.4	0	(75.0)	92.2	0.7	3.2	3.9	(8.8)	28.1	71.9	0	(100)	(100)	
100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

単位 km<sup>2</sup>

構 成 比 % (上段表層地質の性状・下段地域)													
未 固 結 推 積 物					固 結 推 積 物 固 結 岩 石						合 計		
沖 積 地 台 地					岩								
礫層を主とする	砂層を主とする	泥層を主とする	礫砂泥の混合	洪積層の泥層	計	3-c-α	3-c-β	3-c-γ	2-e-α	2-e-β	2-b-β	計	
4.0	35.2	—	5.0	19.8	(27.8)	61.1	38.9	—	—	—	—	(77.7)	(100)
53.4	58.7	—	100	100	61.8	43.9	71.7	—	—	—	—	20.1	24.6
56.3	43.7	—	—	—	(8.8)	46.6	2.9	—	13.7	0.7	36.1	(91.7)	(100)
28.1	27.2	—	—	—	(100)	23.1	51.9	8.2	8.7	40.9	100	31.1	30.3
56.4	3.46	90	—	—	(88.7)	2.4	4.5	0.3	92.2	0.6	—	(98.8)	(100)
18.5	14.1	100	—	—	(100)	15.1	4.2	20.1	100	91.3	59.1	—	48.8
46.2	37.1	1.4	3.1	12.2	(100)	28.0	10.9	0.1	49.2	0.5	11.3	(88.1)	(100)
100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

片 a 軟、b 中、c 硬、風化状態の風化殻(層)の深度 α 浅い、β 中程度、γ 深い

単位 km<sup>2</sup>

岩石のかたさ、および風化状態の説明表

備 考	区分	記号	岩 石 の か た さ	区分	記号	風 化 状 態
		岩	1	1 軟 (弾性波伝播速度 1.5 km/sec 未満)	風化殻(層)の深度	α
		2	2 中 ( " 1.5~30 km/sec )	β		β 中程度 (約 3~10 m)
	体	3	3 硬 ( " 30 km/sec 以上)			
	岩	a	a 軟 (耐圧強度 100 kg/cm <sup>2</sup> 未満)	γ	γ 深い (約 10 m 以深)	
		b	b 中 ( " 100~400 kg/cm <sup>2</sup> )			
	片	c	c 硬 ( " 400 kg/cm <sup>2</sup> 以上)			

2-5 土壤統群分布面積地域別内訳

区 分	土 壤 統 群 地 域 別	岩 屑 性 土 壤	未 熟 土			黒 ボ ク 土				褐 色 森 林 土							計		
			残 積 性 未 熟 土 壤	砂 丘 未 熟 土 壤	未 熟 土 壤	計	黒 ボ ク 土 壤	多 温 黒 ボ ク 土 壤	粗 粒 多 湿 黒 ボ ク 土 壤	淡 色 黒 ボ ク 土 壤	計	乾 性 褐 色 森 林 土 壤	乾 性 褐 色 森 林 土 壤 (黄 褐 系)	乾 性 褐 色 森 林 土 壤 (赤 褐 系)	褐 色 森 林 土 壤	褐 色 森 林 土 壤 (黄 褐 系)		褐 色 森 林 土 壤 (赤 褐 系)	湿 性 褐 色 森 林 土 壤
内 訳	紀北地域	—	89	26	23	138	4	—	—	—	4	19	337	34	16	297	9	5	717
	紀中地域	—	105	10	11	126	8	0	—	1	9	50	359	1	186	496	4	19	1,115
	紀南地域	—	107	1	25	133	1	1	—	6	8	62	571	6	134	955	20	11	1,759
	県 計	—	301	37	59	397	13	1	—	7	21	131	1,267	41	336	1,748	33	35	3,591
構 成 比 (土 壤 統 群) %	紀北地域	—	64.5	18.8	16.7	(11.9) 100	100	—	—	(0.3) 100	2.6	47.0	4.8	2.2	41.4	1.3	0.7	(61.7) 100	
	紀中地域	—	83.3	8.0	8.7	(8.8) 100	88.9	0	—	11.1	(0.6) 100	4.5	32.2	0.1	16.7	4.44	0.4	1.7	(78.1) 100
	紀南地域	—	80.5	0.7	18.8	(6.2) 100	12.5	12.5	—	75.0	(0.4) 100	3.5	32.5	0.4	7.6	5.43	1.1	0.6	(82.7) 100
	県 計	—	75.8	9.3	14.9	(8.4) 100	61.9	4.8	—	33.3	(0.4) 100	3.6	35.3	1.1	9.4	48.7	0.9	1.0	(76.1) 100
構 成 比 (地 域) %	紀北地域	—	29.6	70.3	39.0	34.8	30.8	—	—	—	19.0	14.5	26.6	82.9	4.8	17.0	27.3	14.3	20.0
	紀中地域	—	34.9	27.0	18.6	31.7	61.5	0	—	14.3	4.29	38.2	38.3	2.4	55.3	2.84	12.1	5.43	31.0
	紀南地域	—	35.5	2.7	42.4	33.5	7.7	100	—	85.7	38.1	47.3	45.1	14.7	39.9	5.46	6.06	31.4	49.0
	県 計	—	100	100	100	100	100	100	—	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

注. ( )内は合計に対する構成比

3. 土地利用可能性分級

3-1 土地利用可能性分級別面積地域別内訳

土地利用可能性 地域別 分級	土 地 利 用 可 能 性 分 級								合 計
	1 類地	2 類地	3 類地	4 類地	5 類地	6 類地	7 類地	8 類地 (未区分地)	
紀北地域	—	185	109	257	319	—	243	50	1,163
紀中地域	—	124	57	225	281	—	732	9	1,428
紀南地域	—	145	66	166	254	—	1,481	16	2,128
県 計	—	454	232	648	854	—	2,456	75	4,719

単位 km<sup>2</sup>

ポドゾル		赤黄色土			褐色低地土			灰色低地土				グライ土				岩 石 地	合 計	備 考
乾土 性 ポ ド ゾ ル 化	計	赤 色 土 壤	黄 色 土 壤	計	褐 色 低 地 土 壤	粗 粒 褐 色 低 地 土 壤	計	細 粒 灰 色 低 地 土 壤	灰 色 低 地 土 壤	粗 粒 灰 色 低 地 土 壤	計	細 粒 グ ライ 土 壤	グ ライ 土 壤	粗 粒 グ ライ 土 壤	計			
																0	0	20
0	0	0	57	57	2	—	2	29	71	9	109	4	0	0	4	6	1,428	
8	8	0	51	51	0	1	1	41	45	19	105	—	6	—	6	57	2,128	
8	8	20	232	252	2	1	3	140	184	39	363	8	12	1	21	63	4,719	
0	0	13.9	86.1	(124) 100	0	0	(0) 100	47.0	45.6	7.4	(12.8) 100	36.4	54.5	9.1	(0.9) 100	(0)	(100)	
0	0	0	100	(4.0) 100	100	—	(0.2) 100	26.6	65.1	8.3	(7.6) 100	100	0	0	(0.3) 100	(0.4)	(100)	
100	(0.4) 100	0	100	(2.4) 100	0	100	(0) 100	39.0	42.9	18.1	(4.9) 100	—	100	—	(0.3) 100	(2.7)	(100)	
100	(0.2) 100	7.9	92.1	(5.3) 100	66.7	33.3	(0.1) 100	38.6	50.7	10.7	(7.7) 100	38.1	57.1	4.8	(0.5) 100	(1.3)	(100)	
0	0	100	53.4	57.2	0	0	0	50.0	37.0	28.2	41.1	50.0	50.0	100	52.4	0	2.46	
0	0	0	24.6	22.6	100	—	66.7	20.7	38.6	23.1	30.0	50.0	0	0	19.0	9.5	3.03	
100	100	0	22.0	20.2	0	100	33.3	29.3	24.4	48.7	28.9	—	50.0	—	28.6	90.5	45.1	
100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	

単位 km<sup>2</sup>

構 成 比 率 ( 上段類地・下段地域 )									備 考
1 類地	2 類地	3 類地	4 類地	5 類地	6 類地	7 類地	8 類地 (未区分地)	合 計	
—	15.9	9.4	22.1	27.4	—	20.9	4.3	100	
—	40.8	47.0	39.7	37.4	—	9.9	66.7	24.6	
—	8.7	4.0	15.7	19.7	—	51.3	0.6	10.0	
—	27.3	24.6	34.7	32.9	—	29.8	12.0	30.3	
—	6.8	3.1	7.8	11.9	—	69.6	0.8	10.0	
—	31.9	28.4	25.6	29.7	—	60.3	21.3	45.1	
—	9.6	4.9	13.7	18.1	—	52.1	1.6	10.0	
—	100	100	100	100	—	100	100	100	

3-2 土地利用可能性分級と自然条件との関連

3-2-1 土地利用可能性分級と地形区分との関連（地域別内訳）

区 分	土地利用可能性分級 地形区分 地域別	2 類 地						3 類 地						4 類 地						5	
		山地	丘陵地	台地	低地	改変地	計	山地	丘陵地	台地	低地	改変地	計	山地	丘陵地	台地	低地	改変地	計	山地	丘陵地
内 訳	紀北地域	9	2	66	108	-	185	47	16	21	24	1	109	228	20	6	3	-	257	316	-
	紀中地域	26	1	26	69	2	124	27	3	9	18	-	57	199	18	5	3	-	225	272	5
	紀南地域	14	12	55	64	-	145	15	16	9	26	-	66	84	59	9	12	2	166	181	62
	県 計	49	15	147	241	2	454	89	35	39	68	1	232	511	97	20	18	2	648	769	67
構 成 地 形 比 %	紀北地域	4.8	1.1	35.7	58.4	-	100	43.1	14.7	19.3	22.0	0.9	100	88.7	7.8	2.3	12	-	100	99.1	-
	紀中地域	21.0	0.8	21.0	55.6	1.6	100	47.3	5.3	15.8	31.6	-	100	88.5	8.0	2.2	13	-	100	96.8	1.8
	紀南地域	9.7	8.3	37.9	44.1	-	100	22.7	24.3	13.6	39.4	-	100	50.6	35.6	5.4	7.2	1.2	100	71.3	24.4
	県 計	10.8	3.3	32.4	53.1	0.4	100	38.4	15.1	16.8	29.3	0.4	100	78.8	15.0	3.1	28	0.3	100	90.0	7.9
構 成 地 域 比 %	紀北地域	1.84	13.3	44.9	44.8	-	40.8	52.8	45.7	53.8	35.3	100	47.0	44.6	20.6	30.0	16.7	-	39.7	41.1	-
	紀中地域	5.31	6.7	17.7	28.6	100	27.3	30.3	8.6	53.1	26.5	-	24.6	39.0	18.6	25.0	16.7	-	34.7	35.4	7.5
	紀南地域	2.85	80.0	37.4	26.6	-	31.9	16.9	45.7	23.1	38.2	-	28.4	16.4	60.8	4.50	66.6	100	25.6	23.5	92.5
	県 計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

3-2-2 土地利用可能性分級と傾斜区分との関連（地域別内訳）

区 分	土地利用可能性分級 地形区分 地域別	2 類 地						3 類 地						4 類 地						5			
		0° 3° (s1)	3° 8° (s2)	8° 15° (s3)	15° 30° (s4)	30° 40° (s5)	40° 計	合	0° 3° (s1)	3° 8° (s2)	8° 15° (s3)	15° 30° (s4)	30° 40° (s5)	40° 計	合	0° 3° (s1)	3° 8° (s2)	8° 15° (s3)	15° 30° (s4)	30° 40° (s5)	40° 計	合	0° 3° (s1)
内 訳	紀北地域	137	48	-	-	-	-185	34	12	63	-	-	-109	1	3	8	24	5	-	-257	-	-	1
	紀中地域	81	43	-	-	-	-124	25	12	20	-	-	-57	2	1	2	22	20	-	-225	-	-	-
	紀南地域	74	71	-	-	-	-145	35	16	15	-	-	-66	3	2	6	15	5	-	-166	-	-	-
	県 計	292	162	-	-	-	-454	94	40	98	-	-	-232	6	6	16	62	20	-	-648	0	-	1
構 成 傾 斜 比 %	紀北地域	84.1	25.9	-	-	-	-100	31.2	11.0	57.8	-	-	-100	0.4	1.2	3.1	95.3	-	-	-100	-	-	0.3
	紀中地域	65.3	34.7	-	-	-	-100	43.9	21.0	35.1	-	-	-100	0.9	0.4	0.9	97.8	-	-	-100	-	-	-
	紀南地域	51.0	49.0	-	-	-	-100	53.0	24.3	22.7	-	-	-100	1.8	1.2	3.6	93.4	-	-	-100	-	-	-
	県 計	64.3	35.7	-	-	-	-100	40.5	17.2	42.3	-	-	-100	0.9	0.9	2.5	95.7	-	-	-100	-	-	0.1
構 成 地 域 比 %	紀北地域	46.9	29.6	-	-	-	-40.8	36.2	30.0	64.3	-	-	-47.0	16.7	50.0	50.0	39.5	-	-	-39.7	-	-	100
	紀中地域	27.7	26.6	-	-	-	-27.3	26.6	30.0	20.4	-	-	-24.6	33.3	16.7	12.5	35.5	-	-	-34.7	-	-	-
	紀南地域	25.4	43.8	-	-	-	-31.9	37.2	40.0	15.3	-	-	-28.4	50.0	33.3	37.5	35.0	-	-	-25.6	-	-	-
	県 計	100	100	-	-	-	-100	100	100	100	-	-	-100	100	100	100	100	-	-	-100	-	-	100



單位 km<sup>2</sup>

類地			7類地							8類地(未区分地)						合計						備考	
台地	低地	改变地	計	山地	丘陵地	台地	低地	改变地	計	山地	丘陵地	台地	低地	改变地	計	山地	丘陵地	台地	低地	改变地	計		
1	2	-	319	243	-	-	0	-	243	0	-	-	46	4	50	843	38	94	183	5	1,163		
3	1	-	281	722	3	4	3	-	732	1	-	-	8	-	9	1,247	30	47	102	2	1,428		
7	4	0	254	1,382	83	10	6	0	1,481	7	-	-	9	-	16	1,683	232	90	121	2	2,128		
11	7	0	854	2,347	86	14	9	0	2,456	8	-	-	63	4	75	3,773	300	231	406	9	4,719		
0.3	0.6	-	100	100	-	-	0	-	100	0	-	-	92.0	8.0	100	725	3.3	8.1	15.7	0.4	100		
1.1	0.3	-	100	986	0.4	0.5	0.4	-	100	11.1	-	-	88.9	-	100	873	21	3.3	7.2	0.1	100		
2.7	1.6	0	100	933	5.6	0.7	0.4	0	100	43.8	-	-	56.2	-	100	791	10.9	4.2	5.7	0.1	100		
1.3	0.8	0	100	955	3.5	0.6	0.4	0	100	10.7	-	-	84.0	5.3	100	799	6.4	4.9	8.6	0.2	100		
91	28.6	-	37.4	10.3	-	-	0	-	99	0	-	-	73.0	100	66.7	223	12.7	40.7	45.1	55.6	24.6		
27.3	14.3	-	32.9	30.8	3.5	2.86	3.33	0	29.8	1.25	-	-	12.7	-	1.20	33.1	10.0	20.3	25.1	22.2	30.3		
63.6	57.1	0	2.97	58.9	9.65	7.14	6.67	0	60.3	8.75	-	-	14.3	-	21.3	44.6	7.73	3.90	2.98	2.22	45.1		
100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	

單位 km<sup>2</sup>

類地				7類地							8類地(未区分地)						合計						備考		
15°	30°	40°	合	0°	3°	8°	15°	30°	40°	合	0°	3°	8°	15°	30°	40°	合	0°	3°	8°	15°	30°		40°	合
(s4)	(s5)	(s6)	計	(s1)	(s2)	(s3)	(s4)	(s5)	(s6)	計	(s1)	(s2)	(s3)	(s4)	(s5)	(s6)	計	(s1)	(s2)	(s3)	(s4)	(s5)	(s6)	計	
5	3	13	-319	-	-	-	-	-	243	243	50	-	-	-	0	-	50	222	63	72	250	313	243	1,163	
5	2	76	-281	0	-	-	2	1	729	732	8	-	-	-	-	1	9	116	56	22	227	277	730	1,428	
1	2	53	-254	0	1	1	4	2	1,473	1,481	9	-	-	-	-	7	16	121	90	22	160	255	1,480	2,128	
11	8	42	-854	0	1	1	6	3	2,445	2,456	67	-	-	-	0	8	75	459	209	116	637	845	2,453	4,719	
1.6	9	81	-100	-	-	-	-	-	100	100	100	-	-	-	0	-	100	191	54	6.2	21.5	26.9	20.9	100	
1.8	9	8.2	-100	0	-	-	0.3	0.1	99.6	100	88.9	-	-	-	-	11.1	100	8.1	3.9	1.6	15.9	19.4	51.1	100	
0.4	9	9.6	-100	0	0.1	0.1	0.3	0.1	99.4	100	56.3	-	-	-	-	4.37	100	5.7	4.2	1.0	7.5	12.0	69.6	100	
1.3	9	8.6	-100	0	0.1	0	0.2	0.1	99.6	100	89.3	-	-	-	0	10.7	100	9.7	4.4	2.5	13.5	17.9	52.0	100	
4	5	37.2	-37.4	-	-	-	-	-	99	9.9	7.46	-	-	-	0	-6.67	48.4	30.1	62.0	39.3	37.0	9.9	24.6		
4	5	32.8	-32.9	0	-	-	3.33	5.00	29.8	29.8	1.20	-	-	-	-	1.25	12.0	25.3	2.68	1.90	35.6	32.8	29.8	30.3	
9.0	3	0.0	-297	0	100	100	66.75	0.0	60.3	60.3	1.34	-	-	-	-	8.75	21.3	26.3	4.31	19.0	25.1	30.2	60.3	45.1	
100	100	-	100	100	100	100	100	100	100	100	100	-	-	-	0	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

3-2-3 土地利用可能性分級と標高区分との関連（地域別内訳）

区 分	土地利用可能性分級 標高区分 地域別	2 類 地			3 類 地			4 類 地			5
		低暖地帯 (H1)	山間地帯 (H2)	計	低暖地帯 (H1)	山間地帯 (H2)	計	低暖地帯 (H1)	山間地帯 (H2)	計	低暖地帯 (H1)
内 訳	紀北地域	185	-	185	102	7	109	208	49	257	166
	紀中地域	124	-	124	53	4	57	186	39	225	220
	紀南地域	145	-	145	64	2	66	146	20	166	194
	県 計	454	-	454	219	13	232	540	108	648	580
構 成 高 比 %	紀北地域	99.5	-	100	93.6	6.4	100	80.9	19.1	100	52.0
	紀中地域	100.	-	100	93.0	7.0	100	82.7	17.3	100	78.3
	紀南地域	100.	-	100	97.0	3.0	100	88.0	12.0	100	76.4
	県 計	99.8	-	100	94.4	5.6	100	83.3	16.7	100	67.9
構 成 地 域 比 %	紀北地域	40.8	-	40.8	46.6	53.8	47.0	38.5	45.4	39.7	28.6
	紀中地域	27.3	-	27.3	24.2	30.8	24.6	34.5	36.1	34.7	37.9
	紀南地域	31.9	-	31.9	29.2	15.4	28.4	27.0	18.5	25.6	33.5
	県 計	100	-	100	100	100	100	100	100	100	100

3-2-4 土地利用可能性分級と土壌生産力可能性との関連（地域別内訳）

区 分	土地利用可能性分級 土壌生産力可能性等級区分 地域別	2 類 地					3 類 地					4 類 地					5					
		はよい はなほだ (P1)	やよい (P2)	や劣る (P3)	劣る (P4)	は劣る はなほだ (P5)	計	はよい はなほだ (P1)	やよい (P2)	や劣る (P3)	劣る (P4)	は劣る はなほだ (P5)	計	はよい はなほだ (P1)	やよい (P2)	や劣る (P3)	劣る (P4)	は劣る はなほだ (P5)	計	はよい はなほだ (P1)	やよい (P2)	やよい (P2)
内 訳	紀北地域	-	185	-	-	-	185	-	41	68	-	-	109	0	108	85	64	-	257	1	146	
	紀中地域	-	124	-	-	-	124	-	19	38	-	-	57	-	79	86	60	-	225	0	127	
	紀南地域	-	145	-	-	-	145	-	11	55	-	-	66	1	66	50	49	-	166	1	133	
	県 計	-	454	-	-	-	454	-	71	161	-	-	232	1	253	221	173	-	648	2	406	
構 成 土 壤 比 %	紀北地域	-	100	-	-	-	100	-	37.6	62.4	-	-	100	0	42.0	33.1	24.9	-	100	0.3	45.8	
	紀中地域	-	100	-	-	-	100	-	33.3	66.7	-	-	100	-	35.1	38.2	26.7	-	100	0	45.2	
	紀南地域	-	100	-	-	-	100	-	16.7	83.3	-	-	100	0.6	39.8	30.1	29.5	-	100	0.4	52.4	
	県 計	-	100	-	-	-	100	-	30.6	69.4	-	-	100	0.2	39.0	34.1	26.7	-	100	0.2	47.6	
構 成 地 域 比 %	紀北地域	-	40.8	-	-	-	40.8	-	57.7	42.2	-	-	47.0	0	42.7	38.5	37.0	-	39.7	50.0	36.0	
	紀中地域	-	27.3	-	-	-	27.3	-	26.8	23.6	-	-	24.6	-	31.2	38.9	34.7	-	34.7	0	31.3	
	紀南地域	-	31.9	-	-	-	31.9	-	15.5	34.2	-	-	28.4	100	26.1	22.6	28.3	-	25.6	50.0	32.7	
	県 計	-	100	-	-	-	100	-	100	100	-	-	100	100	100	100	100	-	100	100	100	

単位 km<sup>2</sup>

類 地		7 類 地			8 類 地 (未区分地)			合 計			備 考
山間地帯 (H2)	計	低暖地帯 (H1)	山間地帯 (H2)	計	低暖地帯 (H1)	山間地帯 (H2)	計	低暖地帯 (H1)	山間地帯 (H2)	計	
153	319	74	169	243	50	—	50	785	378	1,163	
61	281	263	469	732	9	—	9	855	573	1,428	
60	254	941	540	1,481	16	0	16	1,506	622	2,128	
274	854	1,278	1,178	2,456	75	0	75	3,146	1,573	4,719	
48.0	100	30.5	69.5	100	100	—	100	67.5	24.0	24.6	
21.7	100	35.9	64.1	100	100	—	100	59.9	36.4	30.3	
23.6	100	63.5	36.5	100	100	0	100	70.8	39.6	45.1	
32.1	100	52.0	48.0	100	100	0	100	66.7	100	100	
55.8	37.4	5.8	14.4	9.9	66.7	—	66.7	24.9	24.0	24.6	
22.3	32.9	20.6	39.8	29.8	12.0	—	12.0	27.2	36.4	30.3	
21.9	29.7	73.6	45.8	60.3	21.3	0	21.3	47.9	39.6	45.1	
100	100	100	100	100	100	0	100	100	100	100	

単位 km<sup>2</sup>

類 地					7 類 地					8 類 地 (未区分地)					備 考							
中劣る (P3)	劣る (P4)	は劣る (P5)	計	よい (P1)	中よい (P2)	中劣る (P3)	劣る (P4)	は劣る (P5)	計	よい (P1)	中よい (P2)	中劣る (P3)	劣る (P4)	は劣る (P5)		計						
126	46	—	319	3	181	54	5	0	243	—	—	—	—	50	50	4	661	333	115	50	1,163	
111	43	—	281	19	518	171	18	6	732	—	—	—	—	9	9	19	867	406	121	15	1,428	
90	30	—	254	6	885	481	52	57	1,481	—	—	—	—	16	16	8	1,240	676	131	73	2,128	
327	119	—	854	28	1,584	706	75	63	2,456	—	—	—	—	75	75	31	2,768	1,415	367	138	4,719	
395	144	—	100	1.2	745	222	2.1	0	100	—	—	—	—	100	100	0.4	568	286	99	43	100	
39.5	15.3	—	100	2.6	70.8	23.4	2.4	0.8	100	—	—	—	—	100	100	1.3	60.7	28.4	8.5	1.1	100	
35.4	11.8	—	100	0.4	59.8	32.5	3.5	3.8	100	—	—	—	—	100	100	0.4	58.3	31.8	6.1	3.4	100	
38.3	13.9	—	100	1.1	64.5	28.7	2.1	2.6	100	—	—	—	—	100	100	0.7	58.6	30.0	7.8	2.9	100	
38.5	38.7	—	37.4	10.7	11.4	7.7	6.7	0	99	—	—	—	—	66.7	66.7	12.9	23.9	23.5	31.3	36.2	24.6	
34.0	36.1	—	32.9	67.9	32.7	24.2	24.0	95	298	—	—	—	—	12.0	12.0	61.3	31.3	28.7	33.0	10.9	30.3	
27.5	25.2	—	29.7	21.4	55.9	68.1	69.3	90.5	60.3	—	—	—	—	21.3	21.3	25.8	44.8	47.8	35.7	52.9	45.1	
100	100	—	100	100	100	100	100	100	100	—	—	—	—	100	100	100	100	100	100	100	100	

#### 4. 土地面積と林野利用

##### 4-1 土地、世帯数、人口

総土地面積	総世帯数	総人口	農家数	林家数	林野率	耕
471,870 <sup>ha</sup>	285,417 <sup>戸</sup>	1,042,736 <sup>人</sup>	66,591 <sup>戸</sup>	31,394 <sup>戸</sup>	77%	

注. 1970年世界農林業センサス(林業編)による

##### 4-2 林種・林相別森林面積(計画面積)

区分	森林(施業)計画による							
	総数	立木						
		総数	樹林				人工	
			総数	針葉樹	広葉樹	総数	針葉樹	
総数	365,558 <sup>ha</sup>	357,431 <sup>ha</sup>	355,586 <sup>ha</sup>	210,869 <sup>ha</sup>	144,717 <sup>ha</sup>	191,854 <sup>ha</sup>	190,636 <sup>ha</sup>	
国有	23,497	22,595	22,595	16,827	5,768	15,349	15,044	
民有-総数	342,061	334,836	332,991	194,042	138,949	176,505	175,592	
内訳	私有	323,062	317,368	315,532	184,831	130,701	168,512	167,600
	公有	189,999	17,268	17,459	9,211	8,248	7,993	7,992

注. 1970年世界農林業センサス(林業編)による

##### 4-3 所有形態別森林面積

区分	総数	国有						
		総数	林野庁				森林開発公団	その他
			総数	部分林	部分林以外	官行造林地		
計画面積	365,558 <sup>ha</sup>	23,497 <sup>ha</sup>	16,834 <sup>ha</sup>	623 <sup>ha</sup>	13,822 <sup>ha</sup>	2,389 <sup>ha</sup>	5,413 <sup>ha</sup>	1,250 <sup>ha</sup>
現況面積	363,396	25,126	18,414	623	15,334	2,457	5,462	1,250
林野面積	363,576	25,126	18,414	623	15,334	2,457	5,462	1,253

注. 1970年世界農林業センサス(林業編)による

地 率	水 田 率	山 地 率	※ 総 数	牧草地経営体の牧草地面積		
				牧 草 畑	牧草専用	肥培管をしていない
% 10	% 50	% 78	ha 186	ha —	ha 67	ha 119

る 森 林 面 積							備 考
地						未立木立	
林	天 然 林			竹 林	伐採跡地		
広葉樹	総 数	針葉樹	広葉樹				
1,218 <sup>ha</sup>	16,373 <sup>ha</sup>	20,233 <sup>ha</sup>	14,349 <sup>ha</sup>	1,845 <sup>ha</sup>	6,295 <sup>ha</sup>	1,832 <sup>ha</sup>	
305	7,246	1,783	5,463	—	504	398	
913	15,648	18,450	13,803	1,845	5,791	1,434	
912	14,702	17,231	12,978	1,836	4,467	1,227	
1	9,466	1,219	8,247	9	1,324	207	

総 数	民 有					私 有	備 考
	総 数	都道府県	造林公社	市町村	財産区		
342,061 <sup>ha</sup>	18,999 <sup>ha</sup>	5,329 <sup>ha</sup>	208 <sup>ha</sup>	8,411 <sup>ha</sup>	5,051 <sup>ha</sup>	323,062 <sup>ha</sup>	
338,270	19,492	5,326	683	8,076	5,407	318,778	(2,162ha)
338,447	19,502	5,330	683	8,080	5,411	318,943	現況+森林以外の 草地(180ha)

4-4 保安林指定面積

地域別	水かん		土流		土崩		潮害		魚つき	
	面積	筆数	面積	筆数	面積	筆数	面積	筆数	面積	筆数
紀北	3,647.3	2,033	( 97.0) 4,659.1	2,752	121.2	231	17.3	55	20.0	46
紀中	( 4,008.0) 2,460.66	2,379	4,333.7	1,347	206.8	350	139.5	151	211.9	123
紀南	( 7,512.0) 2,874.57	2,751	( 216.0) 7,600.9	2,274	304.9	458	18.4	83	( 5.0) 174.1	93
計	(11,520.0) 5,699.96	7,163	( 313.0) 1,659.37	6,373	632.9	1,039	175.2	289	( 5.0) 406.0	262
国+民合計	6,851.96	7,163	1,690.67	6,373	632.9	1,039	175.2	289	441.0	262

注. ①県林業課資料による ②昭和47.3.31日現在 ( )内数字は国有林(官行造林地も含む)

5. 自然公園

5-1 自然公園指定面積

地域別	公園名		公園			
			特別保護地区	海中公園地	特別	
					第1種	第2種
紀北	国立公園	瀬戸内海			10.	336.3
	国定公園	高野龍神	52.5		670.7	645.5
	県立自然公園	かつらぎ、高野山系紀仙 御大池貴志川、生石高原			5.0	3.0
	計		52.5		685.7	984.8
紀中	国定公園	高野龍神			280.1	430.0
	県立自然公園	生石高原、西有田 白崎海岸、煙樹海岸 田辺南部海岸			130.9	721.9
	計				411.0	1,151.9
紀南	国定公園	吉野熊野			39.5	3,172.5
	県立自然公園	田辺南部海岸、熊野枯 木灘海岸、大塔日置川		(海域) 39.2	188.5	1,653.0
	計				228	4,825.5
計	国立公園				49.5	3,508.8
	国定公園		52.5	(海域) 39.2	950.8	1,075.5
	県立自然公園				324.4	2,377.9
	計		52.5	(39.2)	1,324.7	6,962.2

注. ①県自然保護課資料による ②昭和47年5月2日現在

単位 ha

風 致		干 害		防 火		そ の 他		計		備 考
面 積	筆 数	面 積	筆 数	面 積	筆 数	面 積	筆 数	面 積	筆 数	
16.5	17	450.6	40			水防 0.2	2	( 97.0) 8,932.2	5,176	防風 0.4 落防 3.5 水防 0.2 航行目標 0.6
20.9	19					4.5	6	( 4,008) 29,523.9	4,375	
( 27.0) 194.4	53			2.29	53	( 17.0)		(7,777.0) 37,061.3	5,765	
( 27.0) 231.8	89	450.6	40	2.29	53	( 17.0) 4.7	8	(11,882.0) 75,517.4	15,316	
258.8	89	450.6	40	2.29	53	2.17	8	87,399.4	15,316	

単位 ha

面 積				参 考 岩 石 地 面	果 植 生 調 査 報 告		備 考	
地 域	第 3 種	合 計	普通地域		総 計	地区数		保護必要面積
	180	526.3		526.3				生石地区金屋町一部 含む
	6,015.4	7,331.6	331.2	7,715.3	13	6	870	
	3,216	3,224.0	3,191.0	6,415.0				
	9,411.4	11,081.4	3,522.2	14,656.6				
	5,565.6	6,275.7	51.3	6,327	982	4	5,400	
	1,982.0	2,834.8	917.1	3,751.9				
	7,547.6	9,110.5	968.4	10,078.9				
	—	3,212.0	8,501.5	11,713.5	7,787	20	26,970	三重、奈良県一部含む
	4,540.6	6,382.1	171.0	6,553.1				
	4,540.6	9,594.1	8,672.5	18,266.6				
	180	3,738.3	8,501.5	12,239.8				
	11,581.0	13,607.3	382.5	14,042.3				
	9,738.6	12,440.9	4,279.1	16,720.0				
	21,499.6	29,786.5	13,163.1	43,002.1	8,782	30	33,240	





1974年3月 印刷発行

縮尺20万分の1

土地分類図付属資料

和歌山県

編集発行 経済企画庁総合開発局国土調査課

印刷 株式会社 文唱堂印刷所

東京都千代田区神田佐久間町3-37

電話 (851) 0111 (大代表)

